

平成18年度コアジサシ等定点調査業務報告書

平成18年 8 月

環境省 自然環境局

目 次

1. 調査目的	1
2. 調査期間および調査回数	1
3. 調査地点	1
4. 調査方法	4
5. 結果および考察	4
5-1 コアジサシ	
(1) 繁殖成績及び営巣規模	4
(2) 営巣数	7
(3) 巣立ち雛数	7
(4) 繁殖地の立地条件	8
(5) 標識個体の確認	9
(6) 地位別にみたコアジサシの分布状況	10
A. 仙台湾	11
B. 磐城海岸	16
C. 銚子・波崎	19
D. 東京湾（内陸部を含む）	24
E. 相模湾	39
F. 新潟	44
G. 富山湾	53
H. 千曲川・犀川	64
I. 駿河湾	71
J. 遠州灘	80
K. 伊勢湾・長良川・揖斐川	93
L. 大阪湾	102
M. 美保湾	113
N. 瀬戸内海（四国）	116
O. 周防灘・響灘	121
P. 有明海	132
Q. 日向灘	141
R. 南西諸島	144
5-2 シロチドリ	
(1) 生息及び繁殖の確認	147
5-3 コチドリ	
(1) 生息及び繁殖の確認	148
資料編	149
資料1 調査用紙	150
資料2-1 コアジサシ調査結果	153
資料2-2 シロチドリ調査結果	163
資料2-3 コチドリ調査結果	164
参考文献	165

1. 調査目的

全国の湖沼、河川、海岸、湾、干潟、干拓地、埋立地等に生息するコアジサシ、シロチドリ、コチドリ（コアジサシ等）の繁殖状況等を把握することを目的とし、所要の調査を行い、湿地の保全及び鳥獣保護区の設定等のための基礎資料として、野生生物保護行政の円滑な推進に資するものとする。

2. 調査期間および調査回数

調査期間はコアジサシの繁殖期を基準に設定した。コアジサシの繁殖期は一般に4月下旬～7月の期間である（清棲 1952）。この期間内を広く把握するため、便宜上調査期間を6月中旬まで（前期）と6月中旬以降（後期）の2期に分けた。調査は可能な範囲で前後期共に行い、それぞれ営巣数がピークになる日に調査日を設定するよう配慮した（図1）。調査回数は原則前後期にまたがり各1回、計2回としたが、それ以外にも可能な限り多くの調査を実施するよう努めた。

2006年								
5月			6月			7月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

第1期 ←20日間→ 第2期
以上

図1 コアジサシ定点調査期間

3. 調査地点

調査地点はコアジサシの分布を基準に設定した。前年度までの調査地点を参考に、今年繁殖の可能性がある埋立地や河川敷、砂浜などを調査地として設定した。なお、コアジサシの営巣地は毎年安定しないため、設定された調査地点にこだわらず、コアジサシの飛来、分布状況にあわせて、適宜調査地を変更した。今年度は宮城県から沖縄県までの60地点で現地調査を実施した（表1）。各調査地点の名称は、営巣地の地名や水系の名称をもとに定めた。調査地点の位置図を図2に示した。

表1. 2006年度 定点調査地点概要

調査地 番号	調査地名	都道府県	所在地	調査者名
1	名取川河口一帯	宮城県	名取市	佐藤俊雄
2	蒲生干潟	宮城県	仙台市宮城野区蒲生	高橋紳之
3	夏井川河口	福島県	いわき市平下大越字横手番外地	日本野鳥の会いわき支部
4	波崎新港	茨城県	鹿島郡波崎町波崎新港	徳元 茂
5	波崎押植No5ヘッドランド付近	茨城県	鹿島郡波崎町矢田部押植	徳元 茂
6	春日部市谷原	埼玉県	春日部市谷原	草野壮平
7	東京電力構内ピオトーブ	千葉県	千葉市中央区蘇我町	箕輪義隆, 早川雅晴
8	美浜区新港	千葉県	千葉市美浜区新港	桑原和之, 箕輪義隆
9	美浜区豊砂	千葉県	千葉市美浜区豊砂	桑原和之, 箕輪義隆
10	検見川の浜	千葉県	千葉市中央区蘇我町	箕輪義隆, 早川雅晴
11	森ヶ崎水再生センター	東京都	大田区大森5-2-25	リトルターン・プロジェクト(藤田剛)
12・13	多摩川中流域A・B	神奈川県	川崎市高津区諏訪2丁目地先	世田谷の野鳥環境を考える会((財)せたがやトラスト協会野鳥ボランティア)
14	相模川大堰人工中州	神奈川県	厚木市岡田, 海老名市社家	岡部信夫
15	酒匂川中流域	神奈川県	足柄上郡開成町	頼ウメ子
16	角田浜	新潟県	西蒲原郡巻町角田浜・越前浜・四ツ郷屋浜	風間辰夫
17	加治川河口	新潟県	北蒲原郡聖籠町次第浜	風間辰夫
18	阿賀野川河口	新潟県	新潟市松浜	風間辰夫
19	信濃川中流域	新潟県	長岡市・小千谷市	風間辰夫
20	神通川中流域	富山県	富山市	岡部信保
21	黒部川河口	富山県	黒部市荒俣	岡部信保
22	庄川中流域	富山県	射水市土合	岡部信保
23	常願寺川下流域	富山県	富山市水橋芝草	岡部信保
24	川尻川河口	石川県	七尾市	時国公政
25	犀川中流域(落合橋)	長野県	長野市牛島北向河原	小林富夫
26	犀川・高瀬川合流点	長野県	東筑摩郡明科町	鳥羽悦男
27	千曲川中流域(飯山下河原)	長野県	飯山市大字飯山下河原	石澤滋子
28	富士川河口	静岡県	富士市松岡～五貫島町	渡辺修治
29	田子の浦港	静岡県	富士市依田橋町	渡辺修治
30	安倍川河口	静岡県	静岡市下川原地先	北川捷康
31	御前崎港	静岡県	御前崎市	北川捷康
32	天竜川中流域(かささぎ大橋)	静岡県	浜松市豊西町地先	北川捷康
33	天竜川下流域(天竜川橋)	静岡県	浜松市源平新田	北川捷康
34	天竜川下流域(掛塚橋)	静岡県	磐田市川袋地先	北川捷康
35	天竜川下流域(東名南)	静岡県	磐田市中野戸	北川捷康
36	浜名湖(協和)	静岡県	浜松市協和町	北川捷康
37	浜名湖(弁天島)	静岡県	浜松市舞阪町弁天島	北川捷康
38	長良川中流域(日野)	岐阜県	岐阜市岩倉町	大塚之稔
39	長良川中流域(一日市場)	岐阜県	岐阜市一日市場	大塚之稔, 木村寧夫
40	長良川中流域(穂積)	岐阜県	瑞穂市穂積	大塚之稔
41	稲永ふ頭	愛知県	名古屋市港区潮風町稲永ふ頭	村田芳雄
42	助松埋立地	大阪府	泉大津市小津島町	風間美穂, 西村静代
43	汐見ふとう埋立地	大阪府	泉大津市汐見町	風間美穂, 西村静代, 山田悦二
44	南大阪流域下水道組合緑地	大阪府	忠岡町新浜町3丁目	風間美穂, 西村静代
45	阪南二区埋立地	大阪府	岸和田市岸浦町	風間美穂, 西村静代
46	二色浜埋立地	大阪府	貝塚市二色北町	風間美穂, 西村静代
47	日野川河口	鳥取県	米子市皆生温泉	土居克夫
48	室川河口	愛媛県	西条市船屋町	斉藤 勲
49	加茂川下流域(古川橋)	愛媛県	西条市古川町	斉藤 勲
50	響灘埋立地	福岡県	北九州市若松区響町1丁目	林修
51	三池島	福岡県	大牟田市三池島	田中 忠
52	吉富漁港	福岡県	築上郡吉富町小祝	郷司信義
53	中津港	大分県	中津市田尻	郷司信義
54	今津干拓	大分県	中津市今津	郷司信義
55	八坂川河口	大分県	杵築市牛野	郷司信義
56	菊池川河口	熊本県	玉名市共和	俣田実
57	菊池川下流域	熊本県	玉名市河崎, 永徳寺	俣田実
58	熊本港	熊本県	熊本市沖新町	俣田実
59	宮崎港一帯	宮崎県	宮崎市田吉丸島	中島義人
60	石垣市八島町	沖縄県	石垣市八島町	本若博次

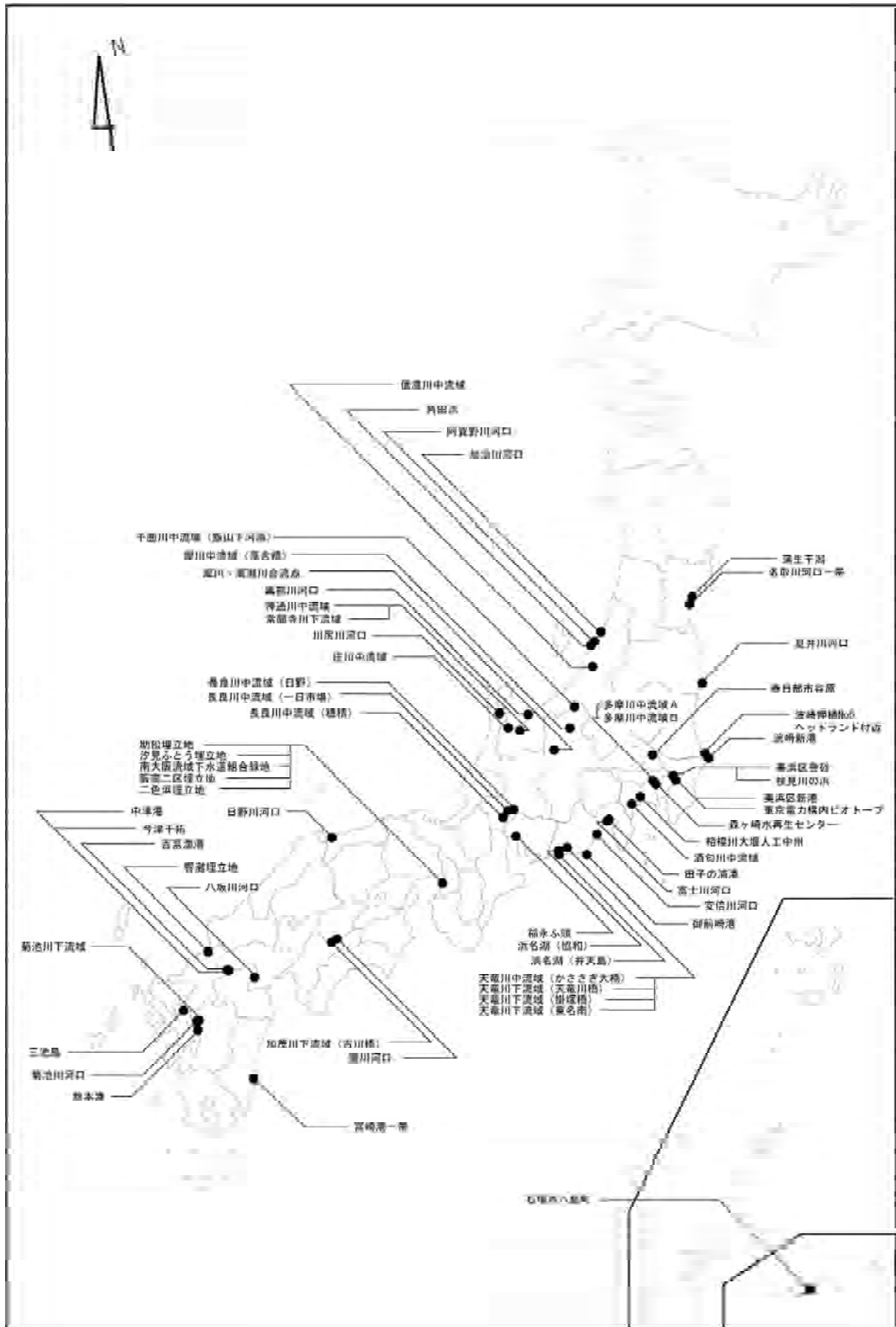


図2. 調査地点

4. 調査方法

コアジサシの営巣状況を把握するため、コアジサシの飛来を確認した後もしくは飛来が確認されなかった場合は調査期間内に調査地点内を踏査し、調査用紙1(資料編P150)に基づき、巣数や雛数、成鳥数を数えた。巣を数える場合には、可能な限り卵数も数えたが、繁殖地の状況などにより詳細な調査が困難な場合には、巣数のみ数えた。また、繁殖地への立ち入り自体が困難な場合には、外部から抱卵姿勢をとっている個体数を数え、巣数とみなした。成鳥数のカウントには、必要に応じてカウンターを使用した。近年利用されなくなった繁殖地についても、状況によってはその後の確認調査を行い、現状を記録した。シロチドリ、コチドリに関しては、コアジサシの調査地点において確認されたもののみを対象とし、コアジサシと同様に調査用紙1に基づいて記録をとった。

現地の地況は調査用紙2(資料編P151)に基づき、国土地理院発行の1/25,000地形図をもとに、繁殖地の位置や周辺の環境、特記事項などを記入した。このほか、繁殖地の状況や環境の変化、繁殖を阻害する要因など、調査用紙3(資料編P152)の内容についてアンケート調査を行い、情報を収集した。

5. 結果および考察

5-1. コアジサシ

(1) 繁殖成績及び営巣規模

調査地点60地点中34地点で繁殖が確認され、繁殖成功(飛翔能力がある幼鳥を確認)は11地点(32.4%)、繁殖失敗が19地点(55.9%)、不明が4地点(11.8%)であった。繁殖が確認された地点及び営巣規模を表2, 資料2-1(資料編P153~P162), 図3に示した。営巣規模は、調査期間中に確認された最大営巣数を便宜上営巣規模とした。

今年度の調査でもっとも北方に位置していた繁殖地は加治川河口(38°01' N, 139°16' E)、もっとも南方に位置していたのは沖縄県の石垣市八島町(24°19' N, 124°08' E)であった。繁殖地のほとんどは沿岸部もしくはそれに近い地域に分布していた。内陸部では長野県の犀川や岐阜県の長良川中流域のような大きな河川の中洲に繁殖地が形成されることが多かった。

営巣規模が最も大きかったのは浜名湖(弁天島)で、次いで御前崎港であった。その他、波崎押植No5ヘッドランド付近、阿部川河口、稲永ふ頭、汐見ふとう埋立地が、営巣規模が100を超えた繁殖地であった。昨年度もっとも営巣規模が大きかったと思われる静岡県の天竜川河口では今年度繁殖は行われなかった。

表2. 2006年度 繁殖確認地点と営巣状況

調査地 番号	調査地名	都道府県	営巣規模※1	累積営巣数※2	巣立ち雛数 (飛翔可能なもの)
3	夏井川河口	福島県	31	50	33
4	波崎新港	茨城県	61	63	0
5	波崎押植No5ヘッドランド付近	茨城県	178	211	7
6	春日部市谷原	埼玉県	1	1	0
7	東京電力構内ビオトープ	千葉県	12	12	0
10	検見川の浜	千葉県	90	94	0
11	森ヶ崎水再生センター	東京都	55	84	60
12	多摩川中流域A	神奈川県	8	15	0
13	多摩川中流域B	神奈川県	34	34	0
15	酒匂川中流域	神奈川県	63	63	3
17	加治川河口	新潟県	66	66	0
21	黒部川河口	富山県	不明	不明	不明
22	庄川中流域	富山県	14	14	0
25	犀川中流域(落合橋)	長野県	不明	不明	1
30	安倍川河口	静岡県	150	150	0
31	御前崎港	静岡県	184	233	15
32	天竜川中流域(かささぎ大橋)	静岡県	3	3	0
33	天竜川下流域(天竜川橋)	静岡県	6	9	0
34	天竜川下流域(掛塚橋)	静岡県	11	11	0
35	天竜川下流域(東名南)	静岡県	60	60	0
37	浜名湖(弁天島)	静岡県	745	745	10
38	長良川中流域(日野)	岐阜県	2	2	0
40	長良川中流域(穂積)	岐阜県	24	24	0
41	稲永ふ頭	愛知県	103	113	55
42	助松埋立地	大阪府	不明	不明	29
43	汐見ふとう埋立地	大阪府	100+	100+	不明
45	阪南二区埋立地	大阪府	46	59	38
46	二色浜埋立地	大阪府	35	47	15
47	日野川河口	鳥取県	23	45	不明
50	響灘埋立地	福岡県	46	50	0
51	三池島	福岡県	21	21	0
53	中津港	大分県	18	18	0
59	宮崎港一帯	宮崎県	50	59	0
60	石垣市八島町	沖縄県	不明	不明	不明
合 計			2,240	2,456	266

※1 1回の最大営巣数

※2 調査日間が20日以上開いているデータの累積(最大)

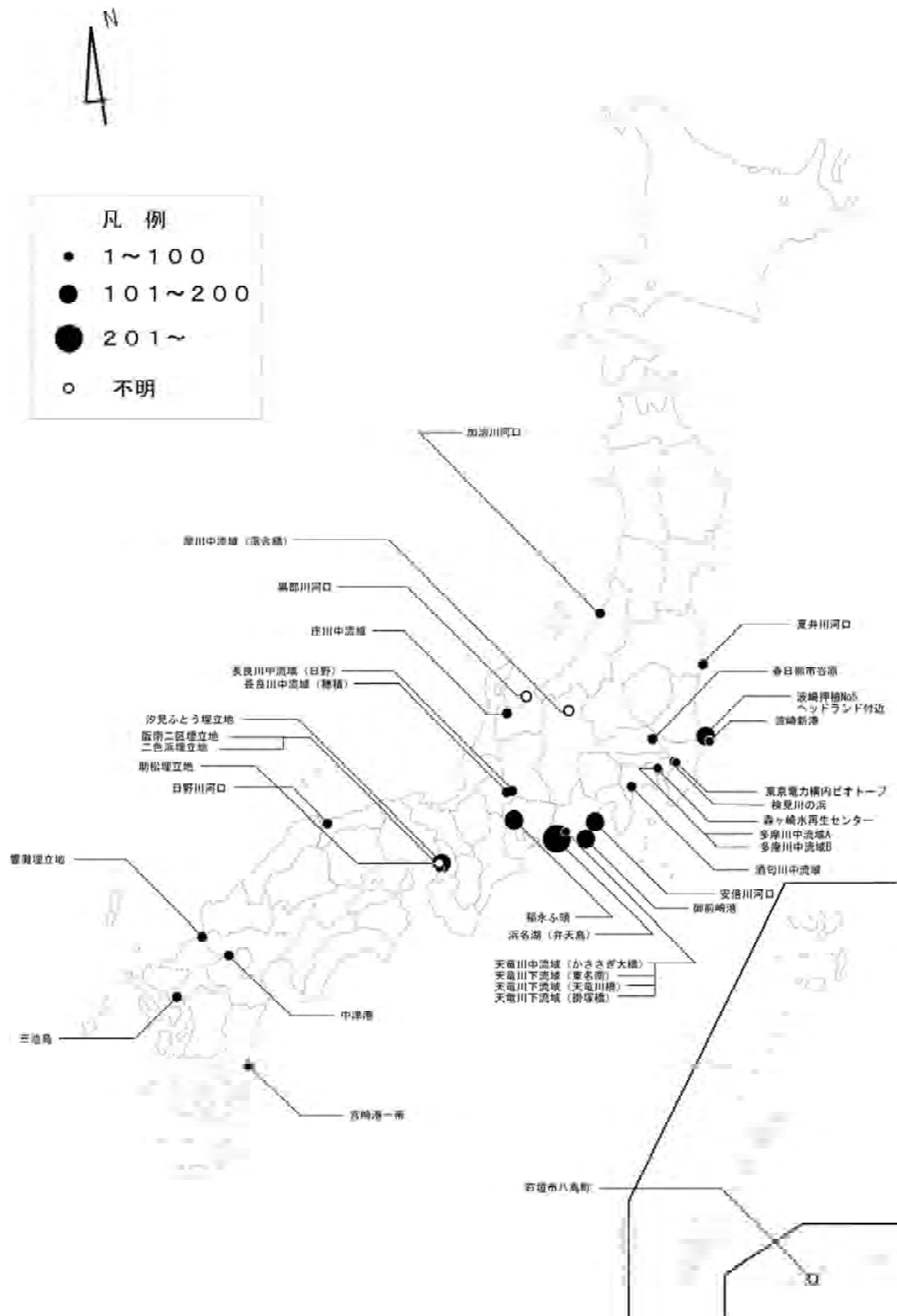


図3. 繁殖確認地点及び営巣規模

(2) 営巣数

今年度の調査によって確認された営巣数の合計は2,456巣であった。各調査地の累積営巣数を表2に示す。累積営巣数の算出時には、データの重複が極力少なくなるように、使用データは調査日と調査日の間をそれぞれ20日間程度空けることを原則とした。これはコアジサシの抱卵日数が19～21日（中村ほか 1995）であることによる。全国の営巣数の合計は、年間の最大値を算出することが目的であるため、各地点の営巣数の累積が最大になるように算出した。尚、調査日と調査日の間に新しく営巣した巣が捕食により消失する等、カウントされない巣卵もあるので、実際の営巣数はこの数値よりも高くなると考えられる。

もともと累積営巣数が多かったのは静岡県の浜名湖（弁天島）で745巣、次いで静岡県の御前崎港で233巣、波崎押植No5ヘッドランド付近で211巣であった。今年度累積営巣数が300巣を越えた場所は浜名湖（弁天島）だけであった。昨年度300巣を超えたのは静岡県の天竜川河口の356巣と東京都の森ヶ崎水再生センターの354巣であった。平成17年度は、平成16年度と比較して大幅に営巣数が減少した結果となっていたが、今年度は昨年度と比較して累積営巣数が増加した結果となった。

(3) 巣立ち雛数

繁殖が行われた各調査地点における巣立ち雛数（飛翔可能なもの）※を合計すると、266羽で、昨年の463羽と比較すると半数に近い値であった（表2）。ただし、巣立ち雛数がカウントされていないなど未調査のものもあるため、実際の巣立ち雛数はこの数値よりも高くなる。

※各調査日の中から最高巣立ち雛数（飛翔可能なもの）を抽出して巣立ち雛数としたが、調査結果に総巣立ち雛数の記載があった場合は、その数値を用いた。

(4) 繁殖地の立地条件

今年度営巣が確認された34地点の環境を、砂浜海岸や河川敷などの自然地形と、造成地のような人工地形に区分し、それぞれの占める割合を示した(図3)。自然地形と人工地形の割合を比較すると、自然地形が61.8%と過半数を占めた。人工地形は全体の38.2%であった。昨年度は自然地形が60.0%、人工地形が40.0%であったため、割合的には昨年度と同じ傾向となった。

自然地形と人工地形で、それぞれ繁殖成績をみると、自然地形は成功率23.8%、人工地形は46.2%で、自然地形と人工地形との間に大きな差が見られた。環境別では、事例数が1である人工島と屋上の人工営巣地を除けば、成功した事例数では造成地が5例と最も多く、成功率は45.5%であった。成功率が最も高かったのは昨年度同様砂浜海岸で、成功率は50.0%であった。しかし、造成地は繁殖が成功したかどうか不明な地点が2地点あるため、実際の成功率は定かではない。また、河川敷・河川中州は例年通り成功率はとても低い結果となった。(図4, 5)

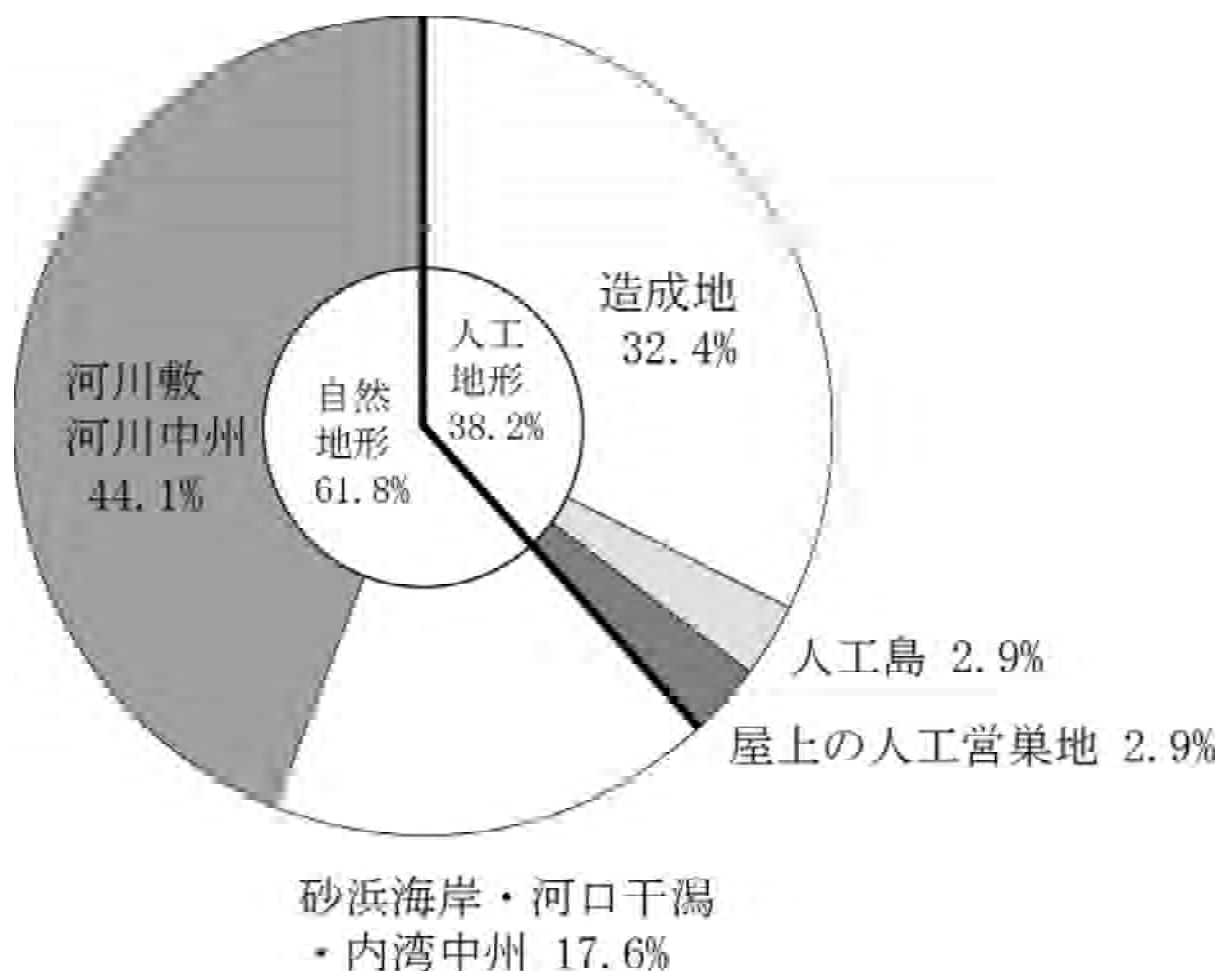


図3 地形別にみたコアジサシの営巣地の割合

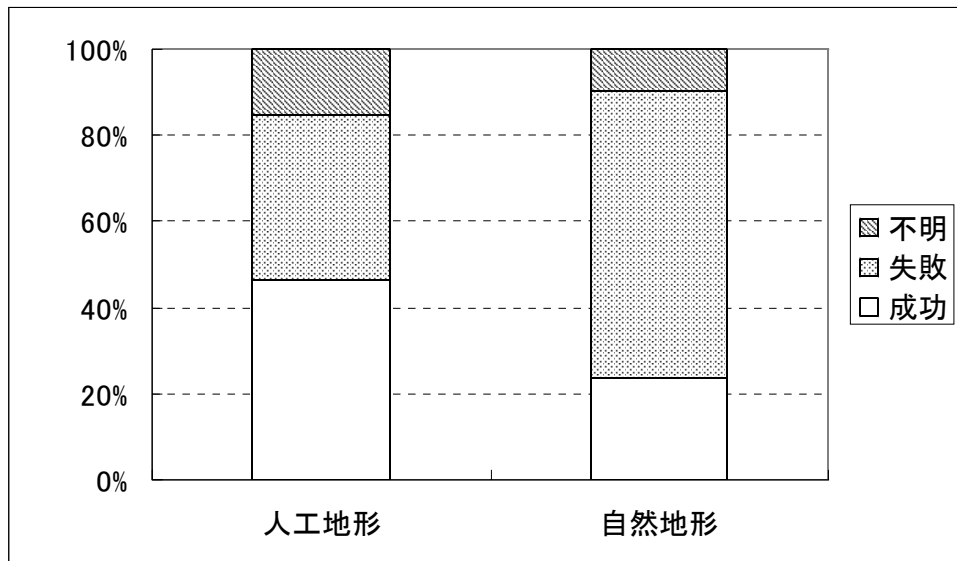


図4. 人工地形と自然地形の繁殖成功率

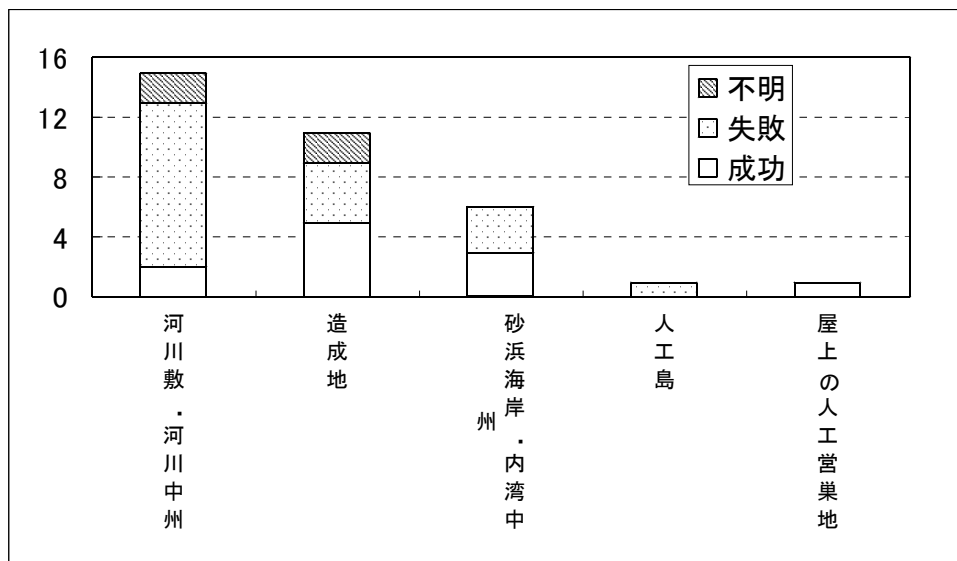


図5. 環境毎の繁殖成功率

(5) 標識個体の確認

本年度の調査では、カラーマーキング個体の確認報告は無かった。

(6) 地域別にみたコアジサシの分布状況

当調査は、今までポイントで営巣地をとらえ、モニタリングを試みてきた。しかし、コアジサシの営巣地は環境変化が激しく、同じ場所を連続して使用する場所は限られている。そのため、ここでは地域に分けし（図6）、それぞれの地域での分布、繁殖状況等を取りまとめた。

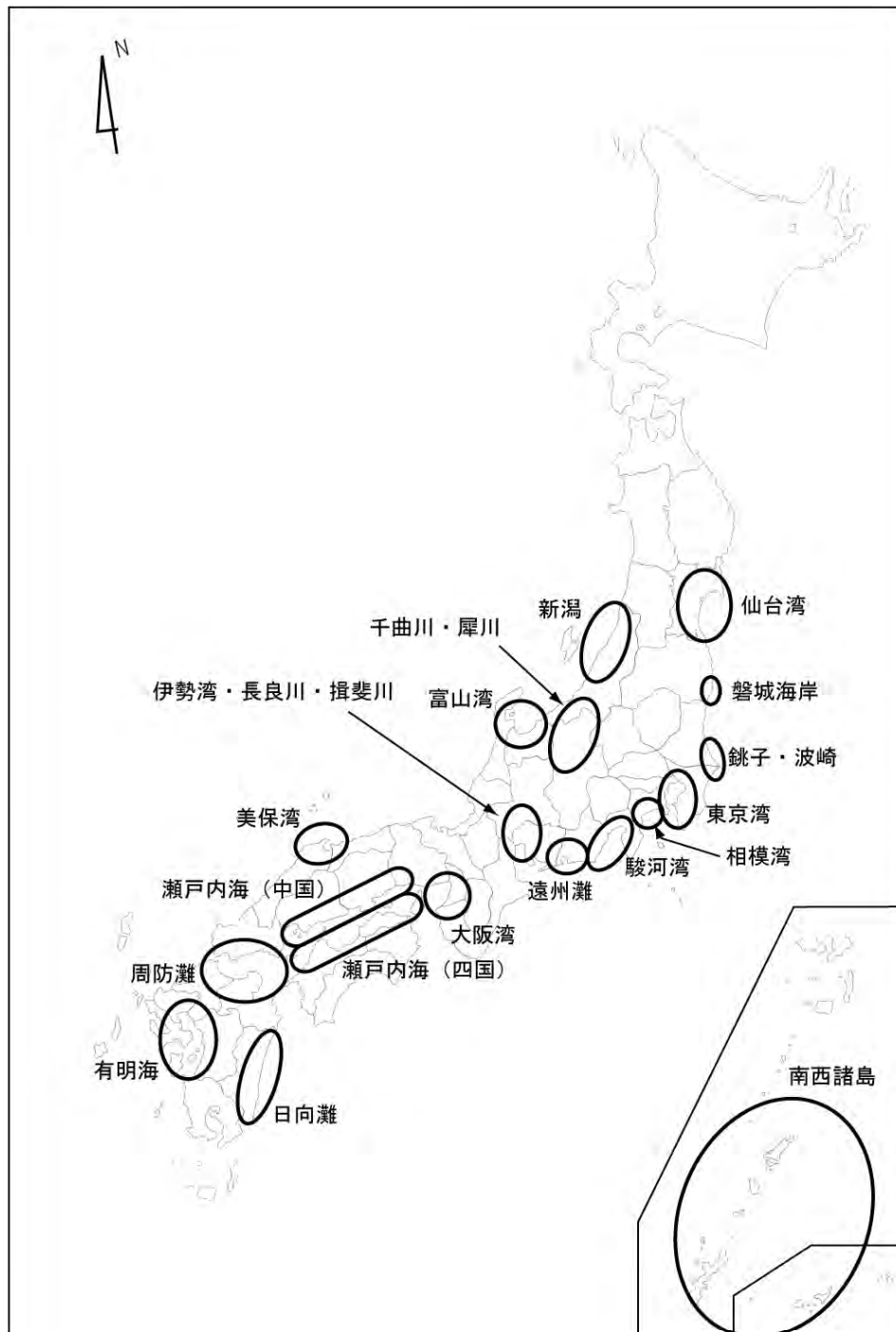


図 6. エリア位置図

A. 仙台湾

営巣地としては蒲生干潟、名取川河口があげられる。いずれも飛来数は少なく、近年では2003年に蒲生干潟で数番の繁殖が確認された以外、繁殖は確認されていない。今年度も名取川で3羽の飛来が確認されたのみで、繁殖行動は確認されなかった。

国土地理院承認 平14総復 第149号



図 7. 仙台湾位置図

調査地概要1

調査地番号	1		調査地名	名取川河口一帯	
都道府県	宮城県	所在地	名取市		
調査地座標	N38.09.51 E140.57.22		地形図名(1/25,000)	仙台東南部	
環境区分	砂浜海岸, 河川中州		造成物 (造成地の場合)		
調査者名	佐藤俊雄				

最寄りの水辺環境		水辺環境との距離(m)	
----------	--	-------------	--

最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	○	無	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	4輪駆動車・バイクの進入, 釣り人, 造港時の人やトラック、重機
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	
任意団体による 保全対策	
その他	ほとんど変化なし。海辺で遊ぶ人間が増加したように見える。営巣地に人が近づきすぎる傾向がある。この地域は保護ではなく銃禁地区だけである。

調査地概要1

調査地番号	2		調査地名	蒲生干潟	
都道府県	宮城県	所在地	仙台市宮城野区蒲生		
調査地座標	N38.15.24 E141.00.58		地形図名(1/25,000)	塩竈	
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)		
調査者名	高橋紳之				

最寄りの水辺環境		水辺環境との距離(m)	10
----------	--	-------------	----

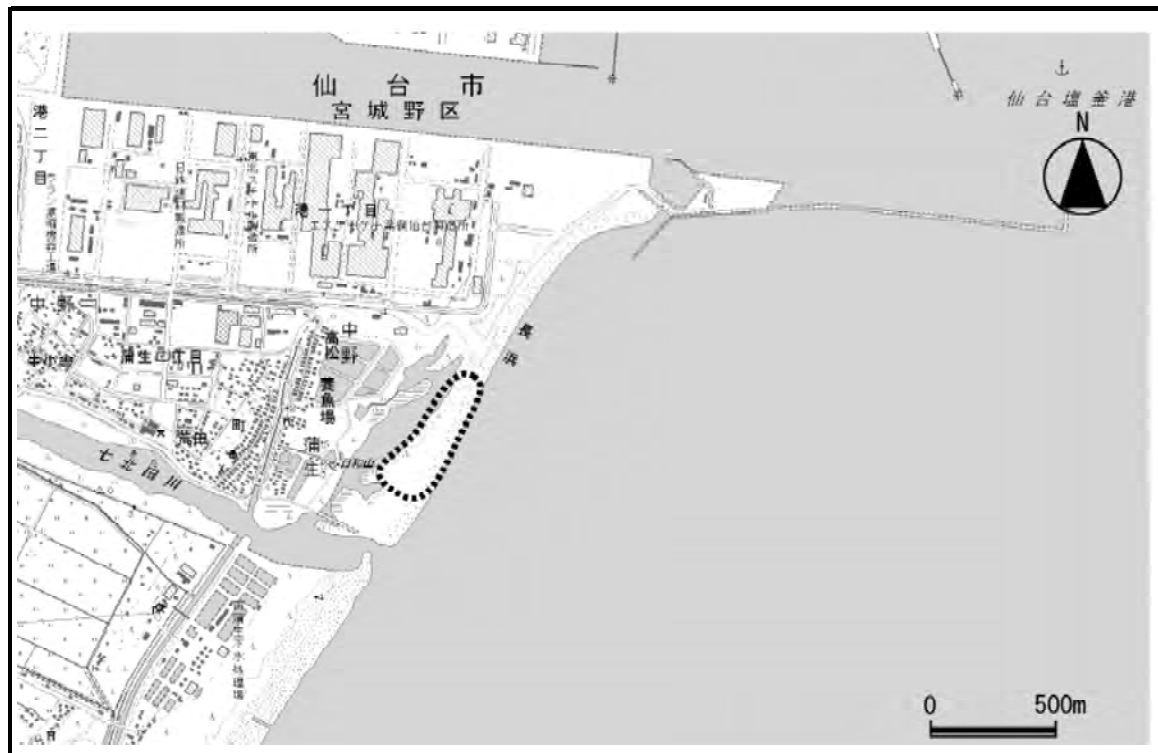
最初の繁殖確認年	
----------	--

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	×	×	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 高潮で流失
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	
任意団体による 保全対策	蒲生干潟自然再生協議会(仙台市, 宮城県, 野鳥の会宮城支部他) 平成17年から砂浜になわ張りをしてデコイを設置している。
その他	

B. 磐城海岸

営巣地は夏井川河口である。野鳥の会いわき支部によれば、1987年までは毎年観察されていた。その後は1998年から繁殖が確認されており、同年から保護活動が行われている。今年度の最大飛来数は170羽で、最大営巣数は31巣、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）は50巣であった。14羽の巣立ち（飛翔可能な状態）が確認された。

国土地理院承認 平14総復 第149号



図 8. 磐城海岸位置図

調査地概要1

調査地番号	3	調査地名	夏井川河口	
都道府県	福島県	所在地	いわき市平下大越字横手番外地	
調査地座標	N37.03.14 E140.58.25		地形図名(1/25,000)	平
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	日本野鳥の会いわき支部			

最寄りの水辺環境	夏井川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	1998～(～1987)
----------	--------------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	○	×	○	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちヒナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 釣り人, 犬の散歩者, サーファー, 高波, 黒潮遡上の遅れによるカタクチイワシの不足
捕食者	ハシボソガラス, ハヤブサ
被捕食段階	卵・雛(ハシボソガラス), 飛翔能力のある個体(ハヤブサ)
繁殖地への人の出入り	時々ある
任意団体による保全対策	日本野鳥の会いわき支部。1998年以降、保護活動を展開している。活動内容は次のとおり。 (1)繁殖地への人・車の進入防止対策(2003年以前は自粛要望、2004年以降は禁止法律への協力要請の為、繁殖地入り口に杭・ロープ・小看板設置) (2)繁殖地の整備(営巣誘導地へ貝殻散布, シェルター設置, デコイ設置) (3)初飛来～渡去の間、毎日観察。必要な対策実施(カラス対策等)
その他	(1)当該繁殖地は、磐城海岸県立自然公園特別地域内にあり、福島県立自然公園条例第13条3項により、コアジサシ繁殖保護の為、12haについて毎年5/1～8/31立入禁止となった。(2004年から実施) (2)上記期間内に規制区域内に立ち入る場合には、福島県の許可を必要とする。 (3)更に2005年から福島県野生動植物の保護に関する条例が施行され、その中でコアジサシは特定希少野生動植物に指定された。上記繁殖地の保全及び繁殖推進策は、2～3年以内にこの県条例に準拠することとなる。これにより、より踏み込んだ保護

C. 銚子・波崎

営巣地は波崎新港、波崎押植No. 5ヘッドランド付近などがあげられる。過去安定して飛来・営巣が確認されている地域であるが、港の工事等や人の侵入による問題も多い。今年度の最大飛来数は波崎新港で4/22に269羽、波崎押植No. 5ヘッドランド付近で6/4に400羽であったが、営巣地が近いため飛来数は重複している可能性がある。全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は239巣、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）の合計は274巣であった。しかし、巣立ち（飛翔可能な状態）が確認できたのは7羽。波崎押植No. 5ヘッドランド付近の7羽だけであった。

国土地理院承認 平14総複 第149号



図 9. 銚子・波崎位置図

調査地概要1

調査地番号	4		調査地名	波崎新港	
都道府県	茨城県	所在地	鹿島郡波崎町波崎新港		
調査地座標	N35.44.50 E140.50.21		地形図名(1/25,000)	鹿島矢田部	
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)		
調査者名	徳元 茂				

最寄りの水辺環境	太平洋, 鹿島灘	水辺環境との距離(m)	100
----------	----------	-------------	-----

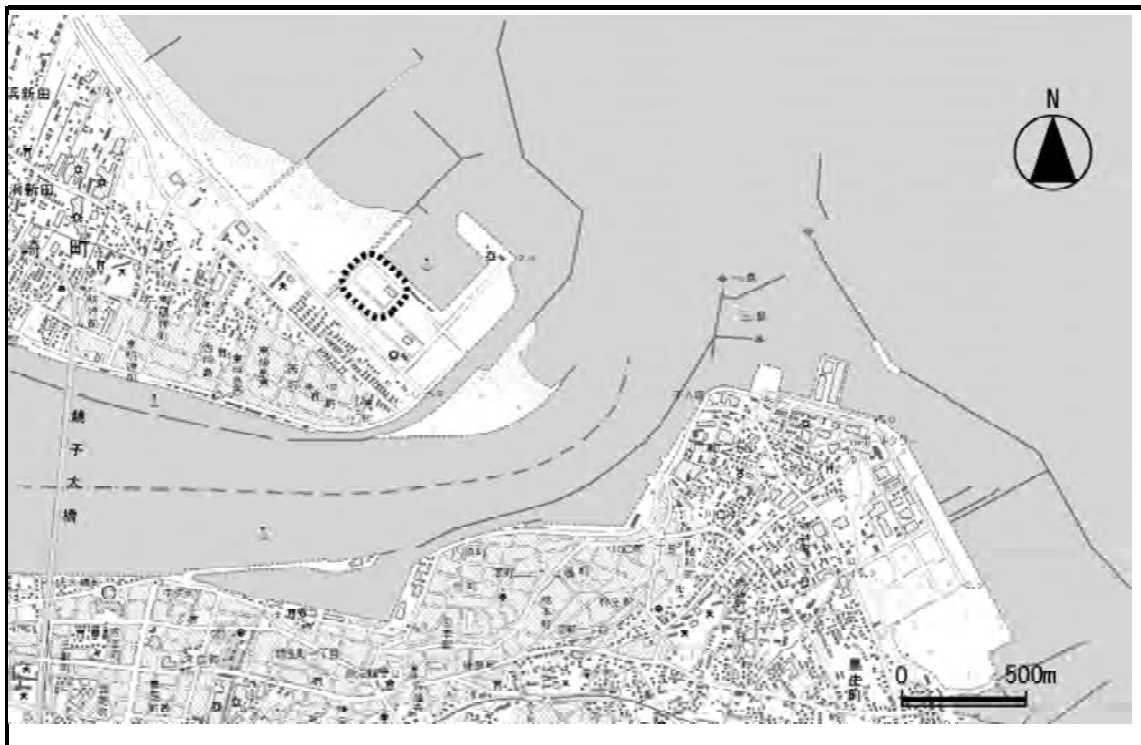
最初の繁殖確認年	
----------	--

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	○	○	○	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 工事
捕食者	カラス, 野犬
被捕食段階	卵(カラス), 雛(カラス, 犬)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	
その他	

調査地概要1

調査地番号	5	調査地名	波崎押植No5ヘッドランド付近	
都道府県	茨城県	所在地	鹿島郡波崎町矢田部押植	
調査地座標	N35.48.31 E140.47.06		地形図名(1/25,000)	鹿島矢田部
環境区分	砂浜海岸		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	徳元 茂			

最寄りの水辺環境	太平洋, 鹿島灘	水辺環境との距離(m)	50
----------	----------	-------------	----

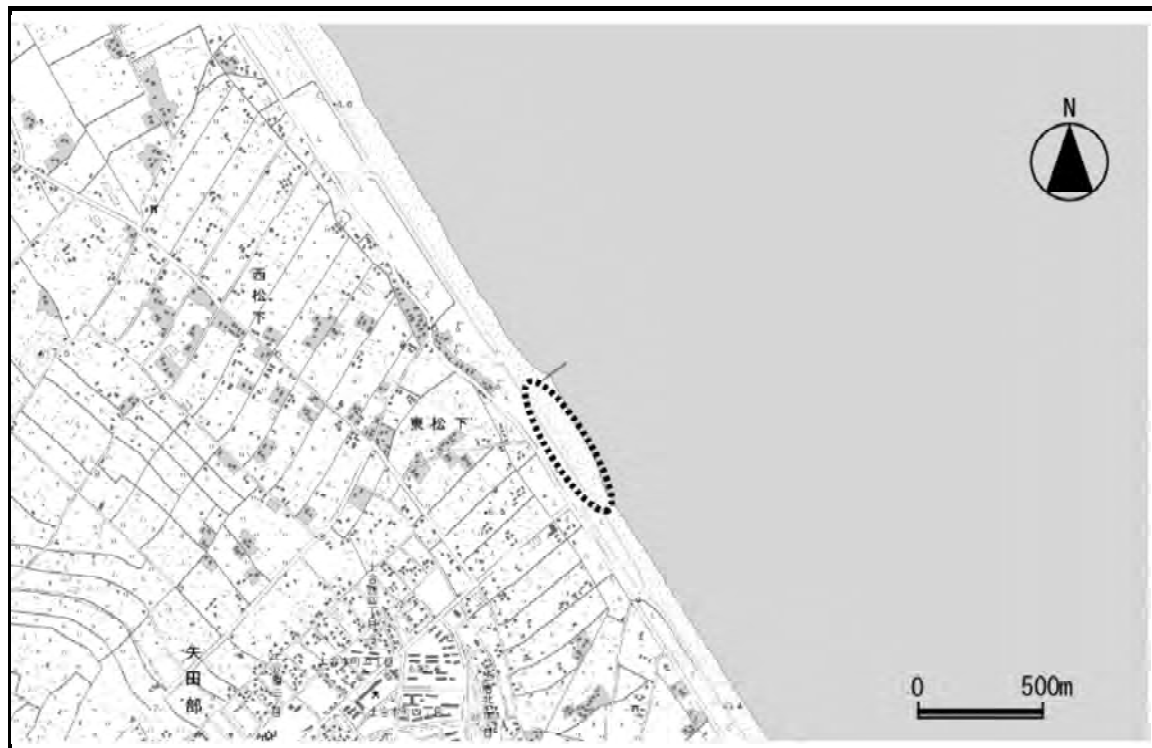
最初の繁殖確認年	2005~
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	○?	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちヒナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 4輪駆動車。バイクの進入
捕食者	カラス
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	
その他	

D. 東京湾（内陸部を含む）

東京電力構内ビオトープや美浜区、検見川の浜、森ヶ崎水再生センターなど多くの繁殖地がみられる。今年度の最大飛来数は、春日部市谷原で2羽、東京電力構内ビオトープで5/28に29羽、美浜区新港で5/19に1羽、検見川の浜で5/28に91羽、多摩川中流域Aで5/20に30羽、多摩川中流域Bで6/6に50羽であった。なお、多摩川中流域の同時確認最大数は6/6の52羽であった。美浜区豊砂では確認されなかった。美浜区豊砂は環境が変わり、今後も飛来は期待できない。実際はこれに森ヶ崎水再生センターの飛来数（未カウント）が加算されることとなる。全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は200巣、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）の合計は303巣であった。しかし、巣立ち（飛翔可能な状態）が確認されたのは森ヶ崎水再生センターだけであった。

国土地理院承認 平14総複 第149号



図 10. 東京湾位置図

調査地概要1

調査地番号	6		調査地名	春日部市谷原	
都道府県	埼玉県	所在地	春日部市谷原		
調査地座標	N35.57.02 E139.45.06		地形図名(1/25,000)	野田市	
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)		
調査者名	草野壮平				

最寄りの水辺環境	ビオトープ又は用水路	水辺環境との距離(m)	0
----------	------------	-------------	---

最初の繁殖確認年	2006～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	—	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	
任意団体による 保全対策	春日部市による維持管理
その他	

調査地概要1

調査地番号	7	調査地名	東京電力構内ビオトープ	
都道府県	千葉県	所在地	千葉市中央区蘇我町	
調査地座標	N35.33.57 E140.06.53	地形図名(1/25,000)	五井	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	コアジサシの営巣地として整備した場所	
調査者名	箕輪義隆, 早川雅晴			

最寄りの水辺環境	東京湾	水辺環境との距離(m)	50
----------	-----	-------------	----

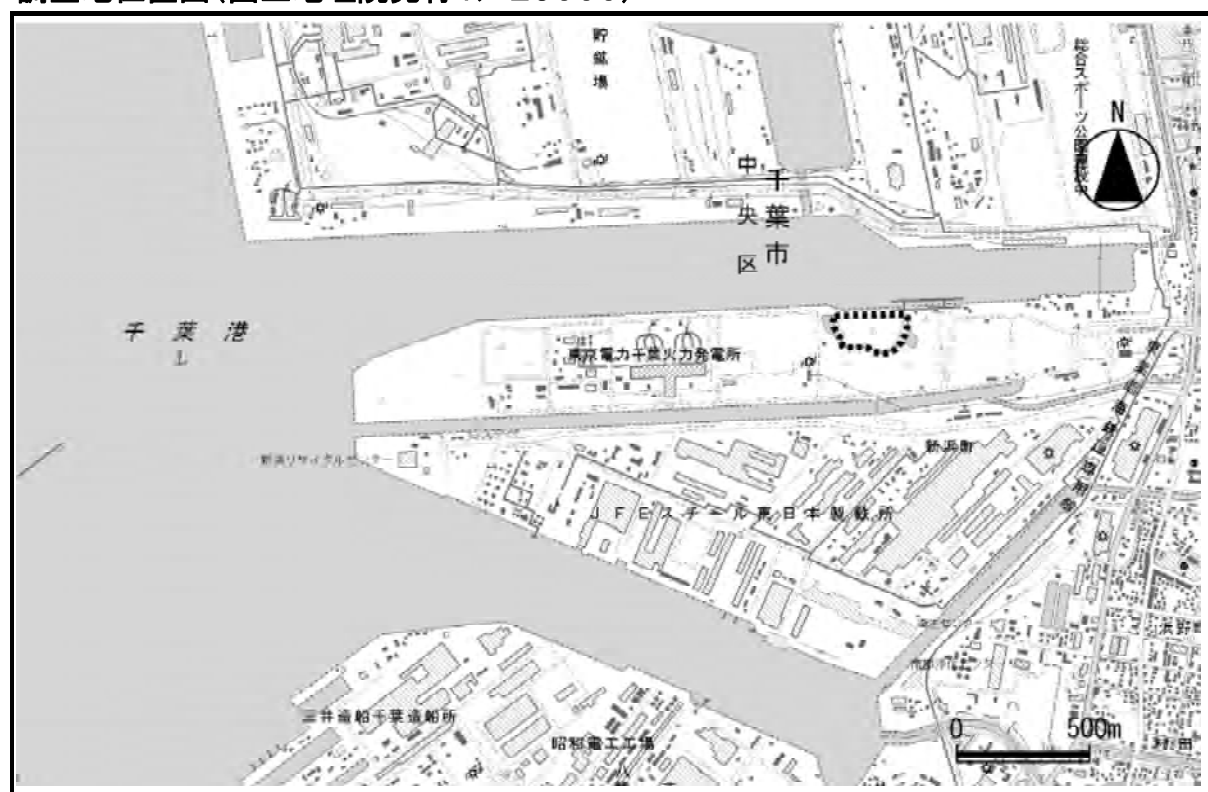
最初の繁殖確認年	2001～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	無	無	○	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	チョウゲンボウ, カラス類
被捕食段階	卵(カラス類), 雛(チョウゲンボウ・ハシブトガラス), 飛翔能力のある個体(チョウゲンボウ)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	営巣地を含む一帯は、東京電力千葉火力発電所がピオトープとして管理している。営巣地の周囲はフェンスで囲まれているため、人の出入りはない。デコイを設置して誘致を試みている。
その他	

調査地概要1

調査地番号	8	調査地名	美浜区新港	
都道府県	千葉県	所在地	千葉市美浜区新港	
調査地座標	N35.36.08 E140.05.02	地形図名(1/25,000)	千葉西部	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	油槽所を撤去した跡地が、そのままの状態に残っている	
調査者名	桑原和之, 箕輪義隆			

最寄りの水辺環境	東京湾(千葉港)	水辺環境との距離(m)	50
----------	----------	-------------	----

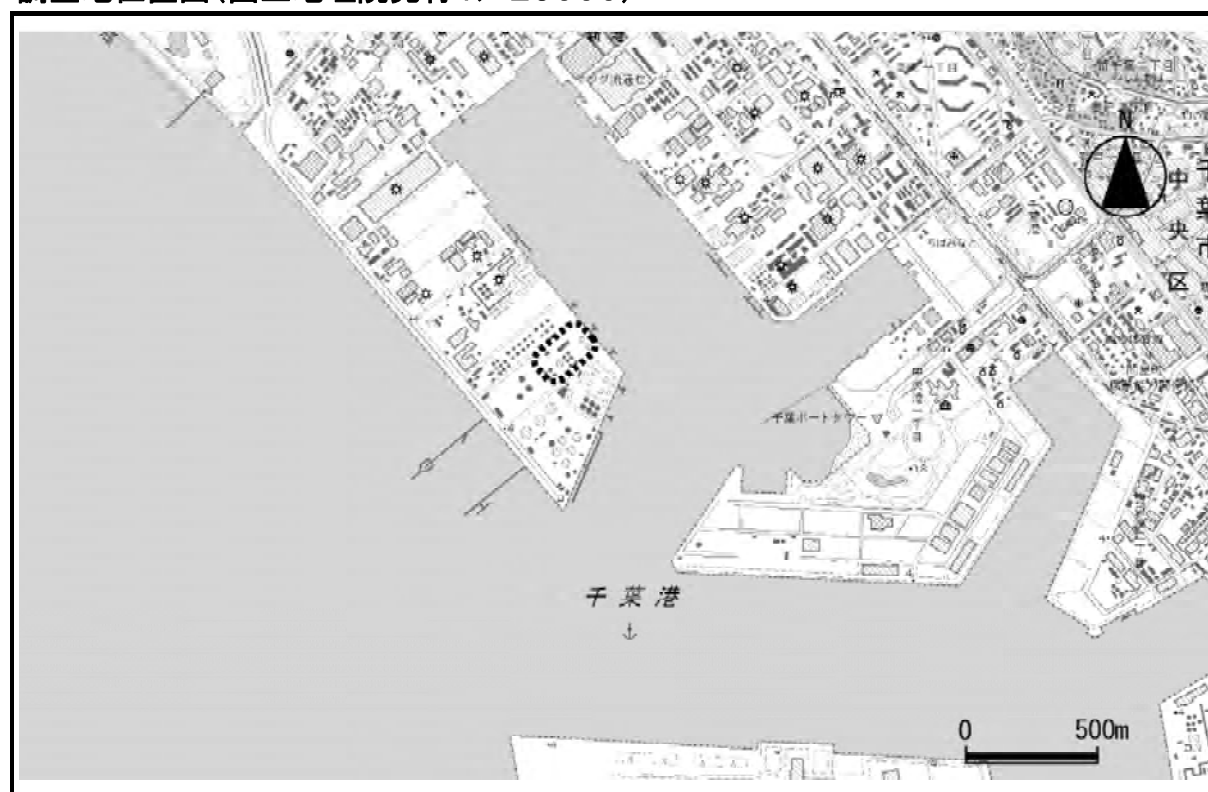
最初の繁殖確認年	2003-2004
----------	-----------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
不明	×	×	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	2005年以降、草本類が繁茂し、草地化している。
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	保護対策は特に講じられていない。
その他	

調査地概要1

調査地番号	9	調査地名	美浜区豊砂
都道府県	千葉県	所在地	千葉市美浜区豊砂
調査地座標	N35.39.10 E140.01.54	地形図名(1/25,000)	千葉西部
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	仮設駐車場
調査者名	桑原和之, 箕輪義隆		

最寄りの水辺環境	東京湾	水辺環境との距離(m)	700
----------	-----	-------------	-----

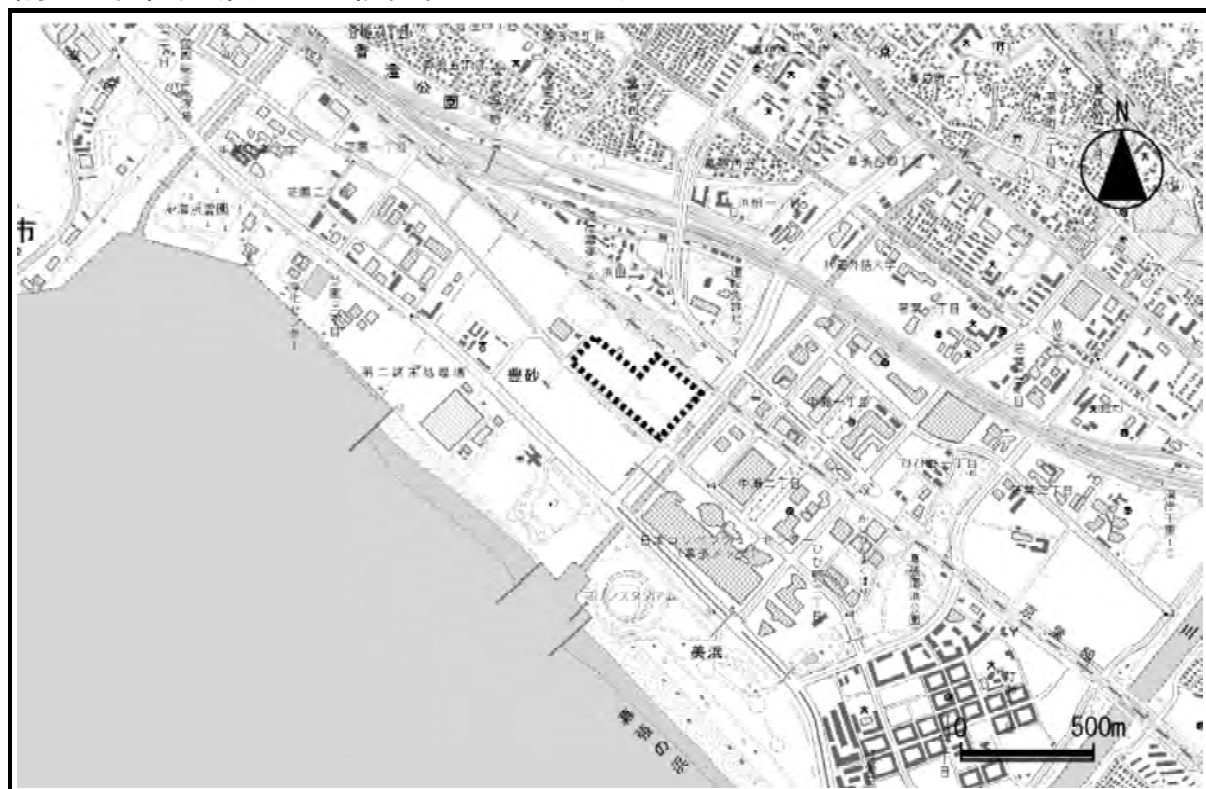
最初の繁殖確認年	1990頃～
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	無	無	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	ハシブトガラス
被捕食段階	卵
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	保護対策は特に講じられていない。企業庁が管理する土地であり、立ち入り禁止となっている。周囲はネットやフェンスで囲われている。
その他	

調査地概要1

調査地番号	10	調査地名	検見川の浜	
都道府県	千葉県	所在地	千葉市中央区蘇我町	
調査地座標	N35.37.21 E140.03.15	地形図名(1/25,000)	千葉西部	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	箕輪義隆, 早川雅晴			

最寄りの水辺環境	東京湾	水辺環境との距離(m)	10
----------	-----	-------------	----

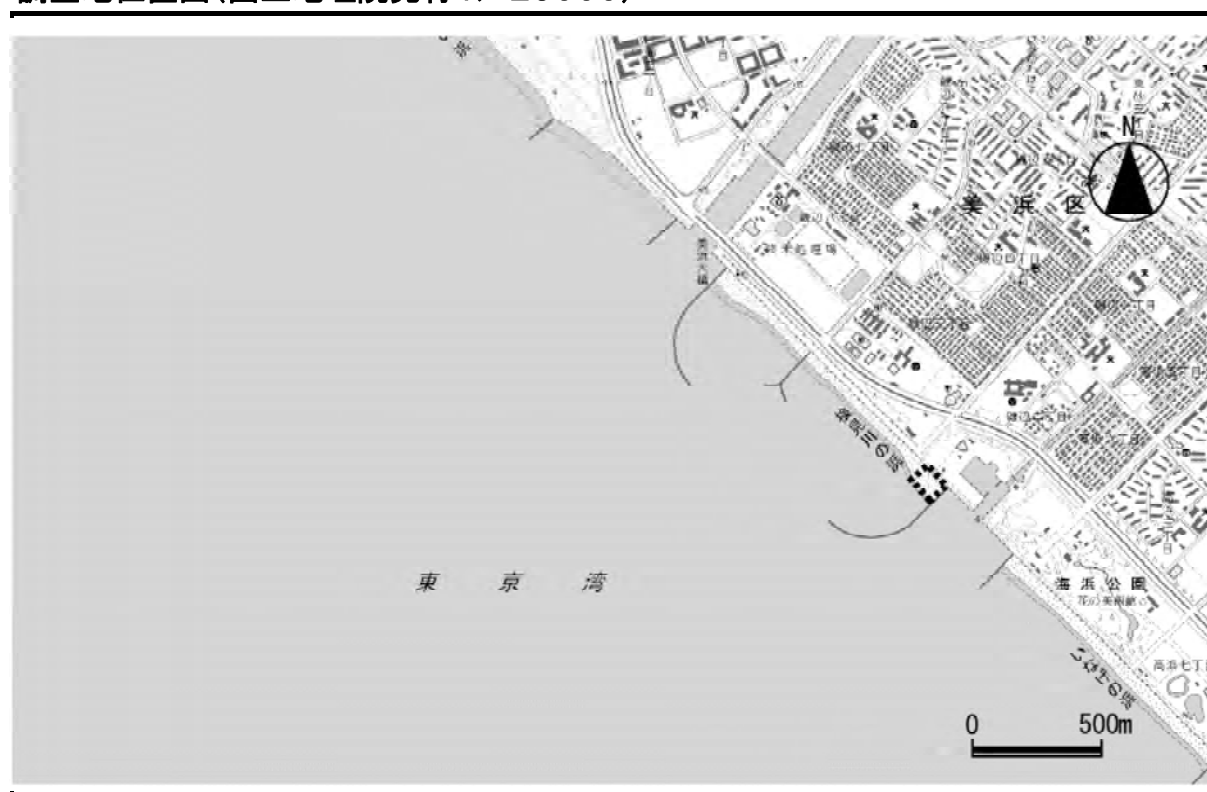
最初の繁殖確認年	2003～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	—	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	営巣地への侵入、ロケット花火遊び、卵の採取、草地化が進んでいる
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の出入り	時々ある
任意団体による保全対策	繁殖期には、千葉市自然保護係により、ロープ柵と看板が設置される。草地化が進んできたため、2007年春に千葉市が除草作業を実施する予定。
その他	

調査地概要1

調査地番号	11	調査地名	森ヶ崎水再生センター	
都道府県	東京都	所在地	大田区大森5-2-25	
調査地座標	N35.34.16 E139.45.09	地形図名(1/25,000)	東京国際空港	
環境区分	屋上の人工営巣地	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	リトルターン・プロジェクト(藤田剛)			

最寄りの水辺環境	東京湾岸・京浜運河	水辺環境との距離(m)	500
----------	-----------	-------------	-----

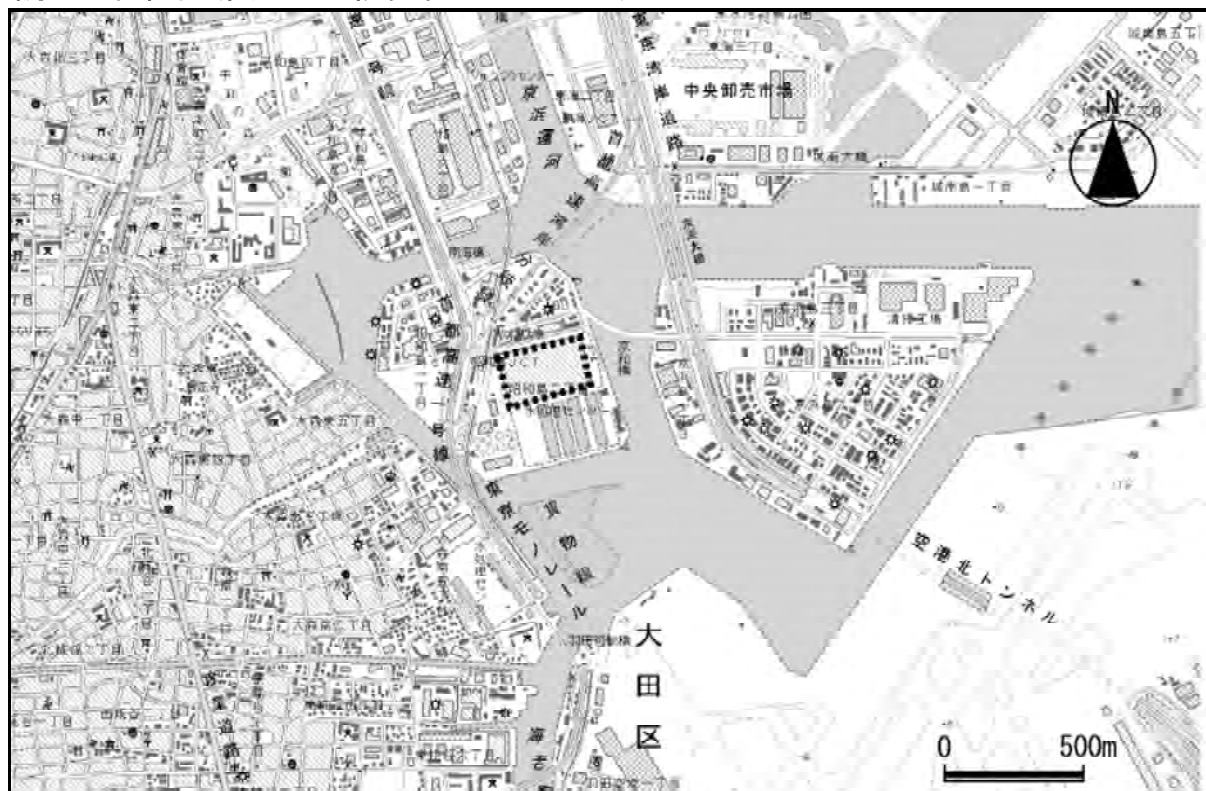
最初の繁殖確認年	2001～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	○	×	○	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 植物の繁茂
捕食者	チョウゲンボウ, カラス
被捕食段階	雛(チョウゲンボウ), 卵・雛(カラス), 飛翔能力のある個体(チョウゲンボウ)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	リトルターン・プロジェクト(任意団体)と行政(東京都下水道局・大田区)の協働で保全対策を行っている。具体的には、営巣地整備・捕食者対策・雑草対策などを行っている。
その他	2004年まではスラッジライトという保水性の高い建材が下に敷かれている場所が大部分であったが、2005年度以降、一部を残し撤去されたため、草の生えにくい環境となった。

調査地概要1

調査地番号	12・13	調査地名	多摩川中流域A・B	
都道府県	神奈川県	所在地	川崎市高津区諏訪2丁目地先	
調査地座標	A:N35.36.18 E139.38.03 B:N35.36.52 E139.36.32	地形図名(1/25,000)	東京西南部 溝口	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	世田谷の野鳥環境を考える会((財)せたがやトラスト協会野鳥ボランティア)			

最寄りの水辺環境	多摩川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

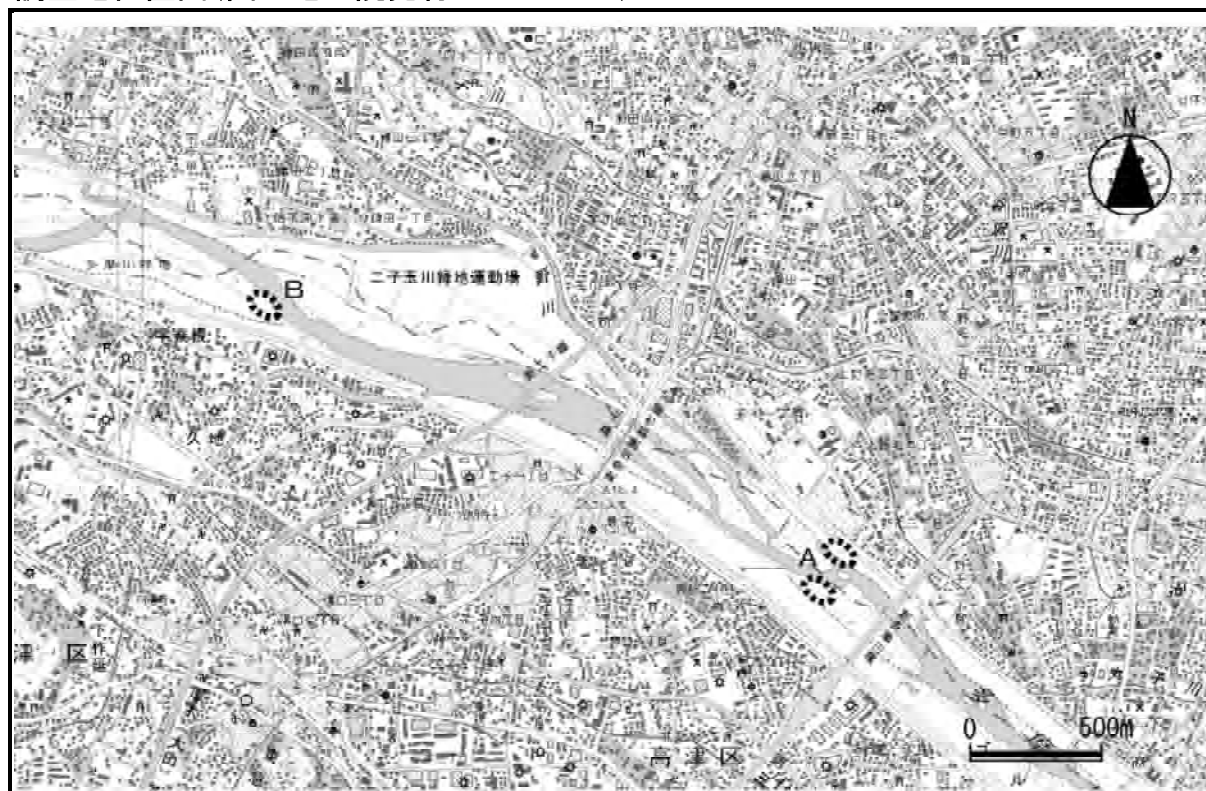
最初の繁殖確認年	2001～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	×	○	○	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 増水
捕食者	チョウゲンボウ, オオタカ, ハシブトガラス, ハシボソガラス
被捕食段階	雛(チョウゲンボウ, オオタカ), 卵・雛(ハシブトガラス, ハシボソガラス)
繁殖地への人の出入り	時々ある
任意団体による保全対策	昨年同様、「世田谷の野鳥環境を考える会」で、飛来前に中州周辺のごみひろいを行うと共に中州へ立ち入らないよう協力をお願いする看板を立てた。コアジサシが営巣の下見に姿を現す頃から、週2回のペースで調査・観察を行った。観察中は近くを散策する人たちにもフィールドスコープを覗いてもらったり、コアジサシについての話をするなど、絶滅危惧種であるコアジサシが自分たちの身近で繁殖していることの素晴らしさと貴重さの羞恥に積極的に努めた。
その他	今年は初認は例年とあまり大きくずれることはなかったが(やや遅めではあった)、その後の増え方が著しく少なく、カラスなどに対してのモビングにしても充分に行えないような状態であった。あまりに増え方が少ないので、おかしいと思っていたら、2キロほど上流の右岸側中州に新たな営巣地が出来ているのが分かった。また、下流の河口近くの造成地(いすゞ工場跡地)にも多くのコアジサシが集まり、営巣していることが分かり、よりよい場所を求めて分散を図ったかのように思われた。

E. 相模湾

相模川及び酒匂川の中流で定期的に飛来・営巣が確認される。今年度の最大飛来数は相模大堰人工中州で5/10に7羽、酒匂川中流域で6/20に100羽であった。相模大堰人工中州は2004年の大雨による失敗以来営巣は確認されていない。営巣は酒匂川中流域のみで、最大営巣数、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）共に63巣であった。しかし、巣立ち（飛翔可能な状態）が確認できたのは3羽のみであった。

国土地理院承認 平14総規 第149号



図 11. 相模湾位置図

調査地概要1

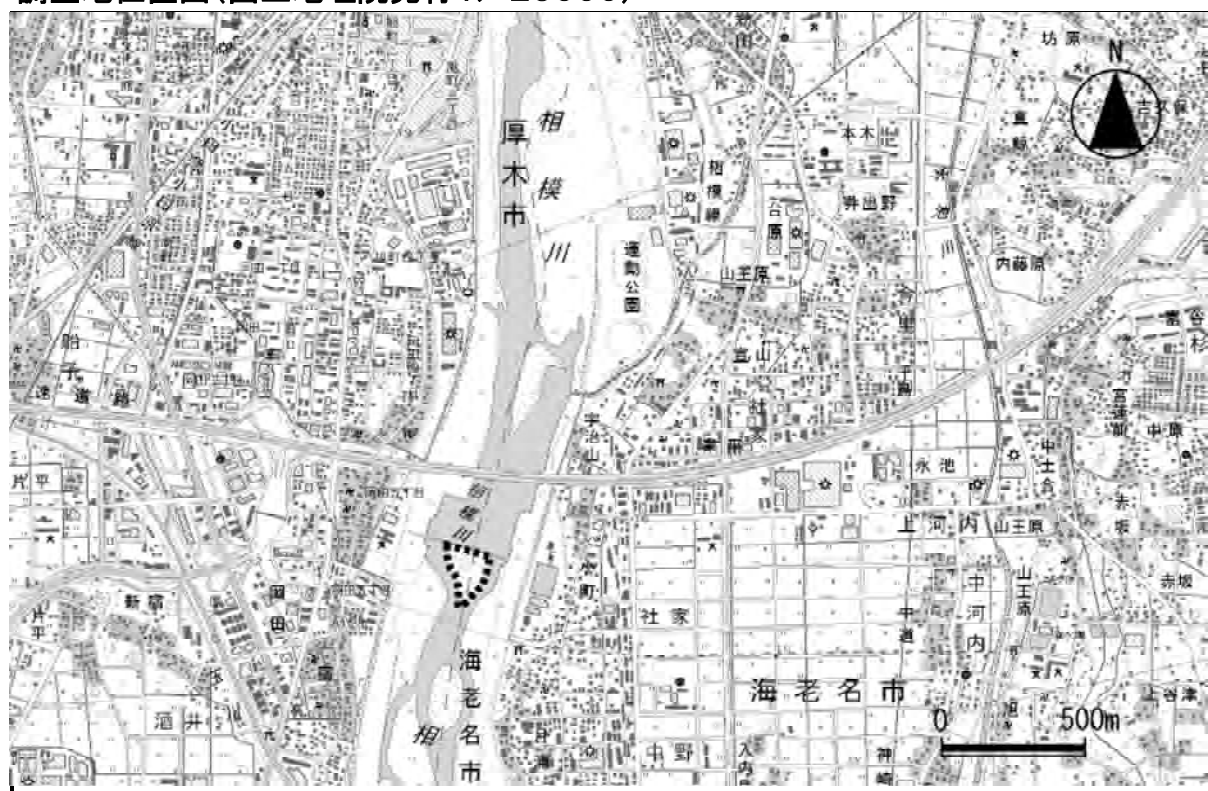
調査地番号	14	調査地名	相模川大堰人工中州	
都道府県	神奈川県	所在地	厚木市岡田, 海老名市社家	
調査地座標	N35.25.09 E139.22.15		地形図名(1/25,000)	伊勢原
環境区分	河川中州		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	岡部信夫			
最寄りの水辺環境	相模川	水辺環境との距離(m)	0	
最初の繁殖確認年	2000～			

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	○	×	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	カラス、ハヤブサ等
被捕食段階	雛
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	日本鳥類保護連盟神奈川支部、神奈川県による保全
その他	6月中旬は上流(座架依橋)、下流(神川橋)まで調査したが、1羽も見あたらず。環境は昨年と変わっていない。中州付近上空でチョウゲンボウをいつも見かける。

調査地概要1

調査地番号	15	調査地名	酒匂川中流域
都道府県	神奈川県	所在地	足柄上郡開成町
調査地座標	N35.19.49 E139.08.14	地形図名(1/25,000)	小田原北部
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)	
調査者名	頼ウメ子		

最寄りの水辺環境	酒匂川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

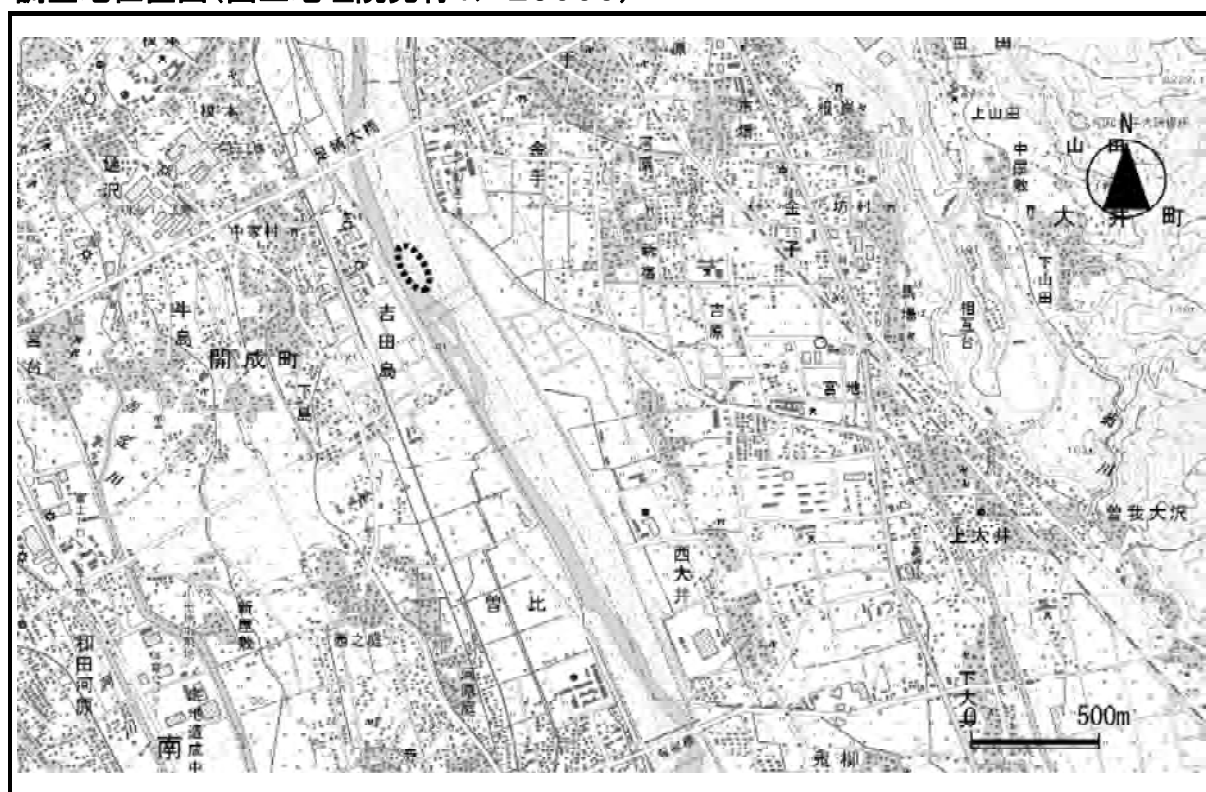
最初の繁殖確認年	かなり古くから。近年は1999, 2004年に営巣。
----------	----------------------------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	×	○	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 卵の持ち出し(保護活動開始以前), 上流部のダムの放流
捕食者	ハシブトガラス, ハシボソガラス, チョウゲンボウ, ノネコ
被捕食段階	卵・雛(ハシブトガラス・ハシボソガラス), 雛(チョウゲンボウ)
繁殖地への人の出入り	頻繁にある
任意団体による保全対策	酒匂川下流域では、人工台地の建設(市と野鳥の会共催) コロニー形成時にシェルター設置(竹筒、植木鉢など) ロープ張りによる囲い(侵入者・犬の散歩などに対して) 年数回のコアジサシ(市の鳥)の話と探鳥会とデコイ作り(市内小学生対象)
その他	酒匂川では同一の中州は約2年間使われている。草地化のため、中州が固くしまるため、座り心地の悪さ、天敵の固定化のため、..等によるものと思われる。

F. 新潟

各河川の河口から中流域まで広く飛来・営巣が確認される。今年度は各調査地で飛来が確認されたものの、営巣が確認できたのは加治川河口のみであった。加治川河口は5年連続の営巣である。阿賀野川河口は2003年から3年連続で繁殖に成功していたが、今年度は営巣を確認することはできなかった。今年度の最大飛来数は、角田浜で5/13に26羽、加治川河口で6/20に250羽、阿賀野川河口で5/21に18羽、信濃川中流域で6/17に45羽であった。全体の合計飛来数の概算は、6/17～20の間で計306羽であった（角田浜のデータは調査日が離れているため、重複をさけるために加算していない）。営巣規模（最大営巣数）・累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）は共に66巣（加治川河口）であった。しかし、巣立ち（飛翔可能な状態）は確認できなかった。

国土地理院承認 平14総復 第149号



図 16. 新潟位置図

調査地概要1

調査地番号	16	調査地名	角田浜	
都道府県	新潟県	所在地	西蒲原郡巻町角田浜・越前浜・四ツ郷屋浜	
調査地座標	N37.48.18 E138.49.55	地形図名(1/25,000)	角田山	
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)	海岸で砂取作業が開始	
調査者名	風間辰夫			

最寄りの水辺環境	日本海	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

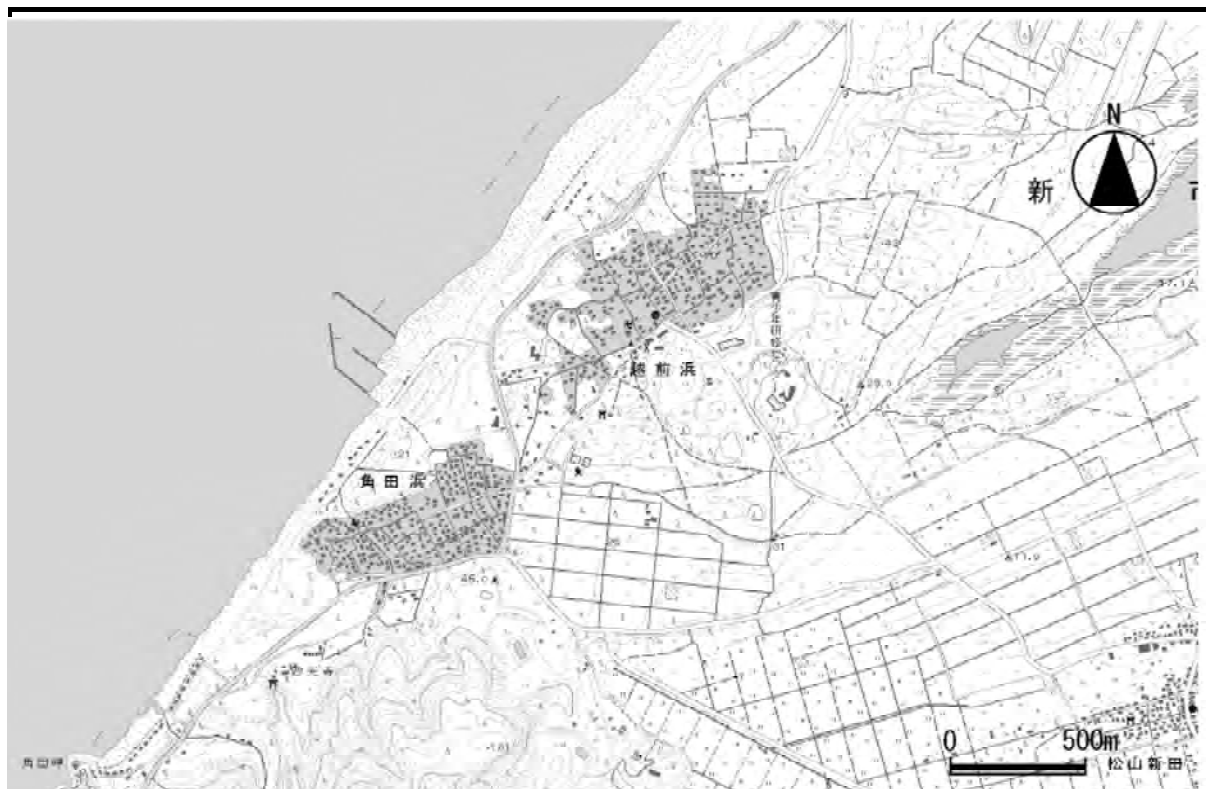
最初の繁殖確認年	1971～1983頃まで
----------	--------------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	無	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	
任意団体による 保全対策	されていない
その他	<p>本年も佐潟、角田浜を中心に20～30羽のコアジサシが5月下旬～現在まで見られたが、コロニーは不明。果樹園の造成地に飛来したコアジサシ30～50羽(2004年には200羽くらい)が飛来したので、2007年度に期待している。</p>

調査地概要1

調査地番号	17	調査地名	加治川河口
都道府県	新潟県	所在地	北蒲原郡聖籠町次第浜
調査地座標	N38.01.29 E139.16.54	地形図名(1/25,000)	稻荷岡
環境区分	砂浜海岸	造成物 (造成地の場合)	
調査者名	風間辰夫		

最寄りの水辺環境	加治川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

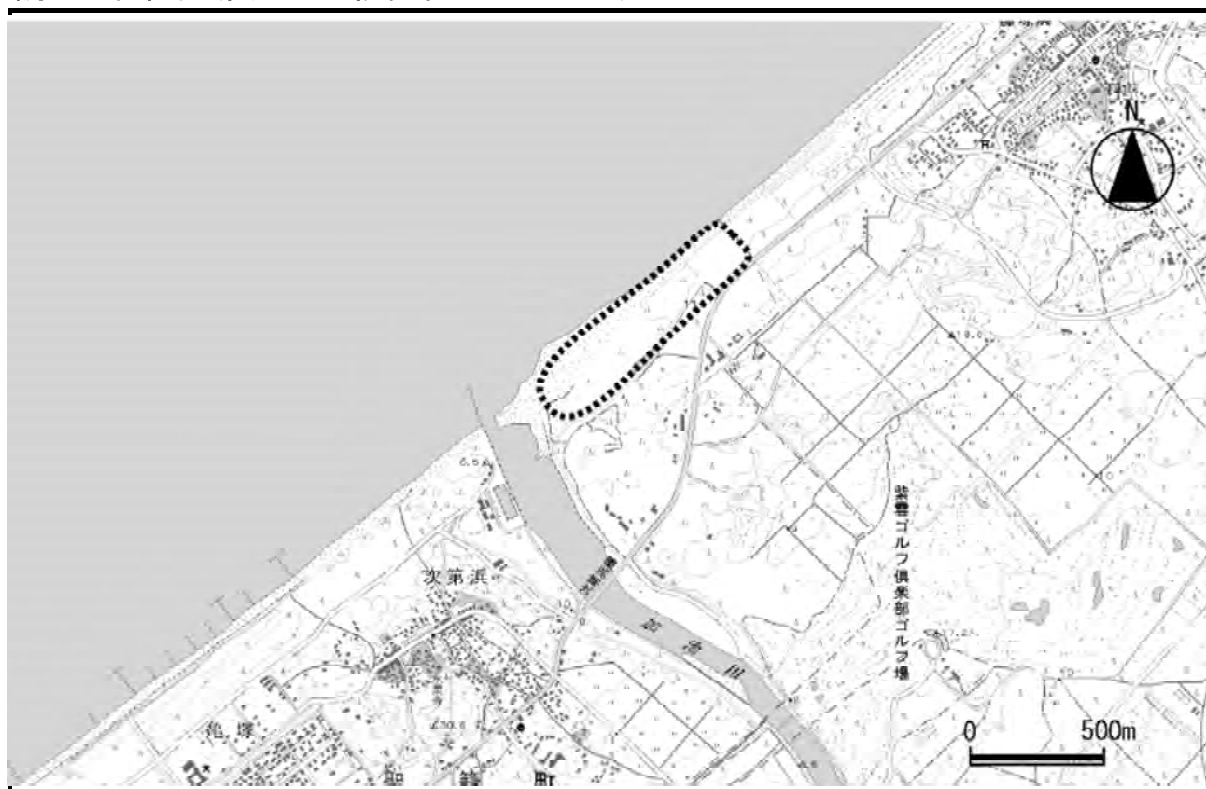
最初の繁殖確認年	1988頃から
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	○	○	○	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 釣り人, 写真マニア
捕食者	ハシボソガラス, ハシブトガラス, トビ, ウミネコ, アオサギ
被捕食段階	雛(トビ・アオサギ・カラス類), 卵・雛(ウミネコ・カラス類), 飛翔能力のある個体(トビ・カラス類)
繁殖地への人の出入り	頻繁にある
任意団体による保全対策	本年は昨年の例を排除するため、関係団体を説得し、50%は了解を得た。この度は人間の行動を鋭意に見ていた捕食者、特にウミネコに卵と雛がほとんど被害されたほか、カラス類、トビ、アオサギにも被害された。
その他	人間と捕食者のため、本年は100%だめになった。人間の出入りは釣り人など若干はやむ得ないが、捕食者のウミネコ60~100羽は常に(コロニー形成中)人間が至近距離に近づいてカメラを向けても平気である状態。カラス・アオサギ・トビはカメラを向けるとすぐに逃げた。来年はなんとか成功する方法を考えたい。

調査地概要1

調査地番号	18	調査地名	阿賀野川河口	
都道府県	新潟県	所在地	新潟市松浜	
調査地座標	N37.57.28 E139.07.31	地形図名(1/25,000)	松浜	
環境区分	河川敷	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	風間辰夫			

最寄りの水辺環境	阿賀野川	水辺環境との距離(m)	0
----------	------	-------------	---

最初の繁殖確認年	1970頃から
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	○	○	○	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 釣り人, 環境悪化(砂浜の消滅)
捕食者	ウミネコ, トビ, ハシブトガラス, チョウゲンボウ
被捕食段階	卵・雛(ウミネコ, トビ, ハシブトガラス), 飛翔能力のある個体(チョウゲンボウ)
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	
その他	

調査地概要1

調査地番号	19	調査地名	信濃川中流域
都道府県	新潟県	所在地	長岡市・小千谷市
調査地座標	N37.26.16 E138.49.25	地形図名(1/25,000)	長岡
環境区分	河川敷, 河川中州	造成物 (造成地の場合)	
調査者名	風間辰夫		

最寄りの水辺環境	信濃川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

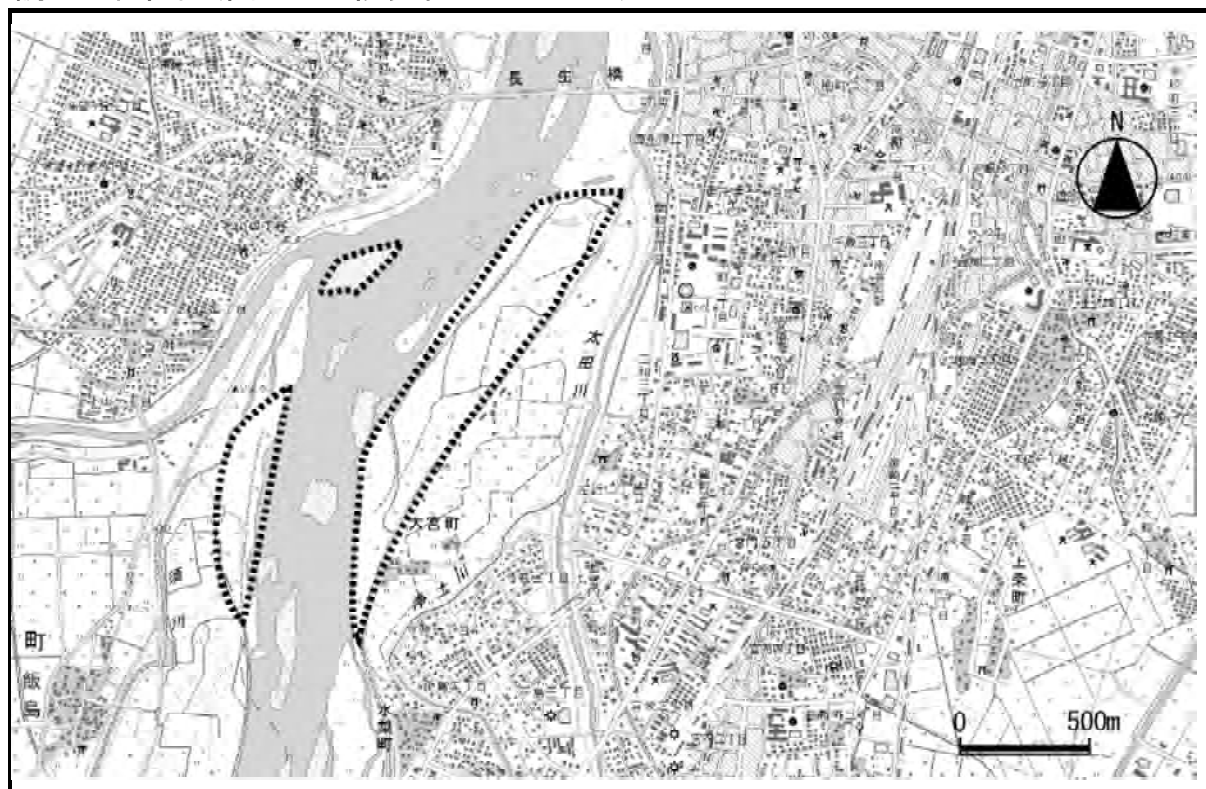
最初の繁殖確認年	1980頃～
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	×	○	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	水害と地震の工事のため
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	
任意団体による 保全対策	無し
その他	2004.7.13の大水害で、河川の大改修工事と中越地震のため、2007の工事完成まで河川一 体を工事中。しかし、本年6月29～7月1日にまた水害が発生したため、工事は更に遅れる見 込み。天災であり、やむを得ない。

G. 富山湾

富山湾及び七尾湾の河川の河口及び中流域で飛来・営巣が確認されるが安定しない。七尾湾の川尻川河口では2002年以降営巣は確認されていない。今年度の最大飛来数は、黒部川河口で6/27, 7/1に200羽、常願寺川下流域で6/27に8羽、庄川中流域で6/13に30羽であった。全体の合計飛来数の概算は計228羽であった（庄川中流域は6/13に30羽が確認されているが、他の地点と調査日が離れているため、重複をさけるために7/3のデータを加算した。）。神通川中流域と川尻川河口では飛来は確認されなかった。営巣規模（最大営巣数）・累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）共に14巣（庄川中流域）であった。しかし、最も多く飛来した黒部川河口は営巣して70羽以上の雛を確認しているものの、増水により立ち入りできなかつたため、営巣数は不明である。巣立ち（飛翔可能な状態）はいずれの場所でも確認することはできなかった。

国土地理院承認 平14総検 第149号



図 18. 富山湾位置図

調査地概要1

調査地番号	20		調査地名	神通川中流域	
都道府県	富山県	所在地	富山市		
調査地座標	N36.40.09 E137.11.25		地形図名(1/25,000)	速星	
環境区分	河川中州		造成物 (造成地の場合)		
調査者名	岡部信保				

最寄りの水辺環境	神通川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

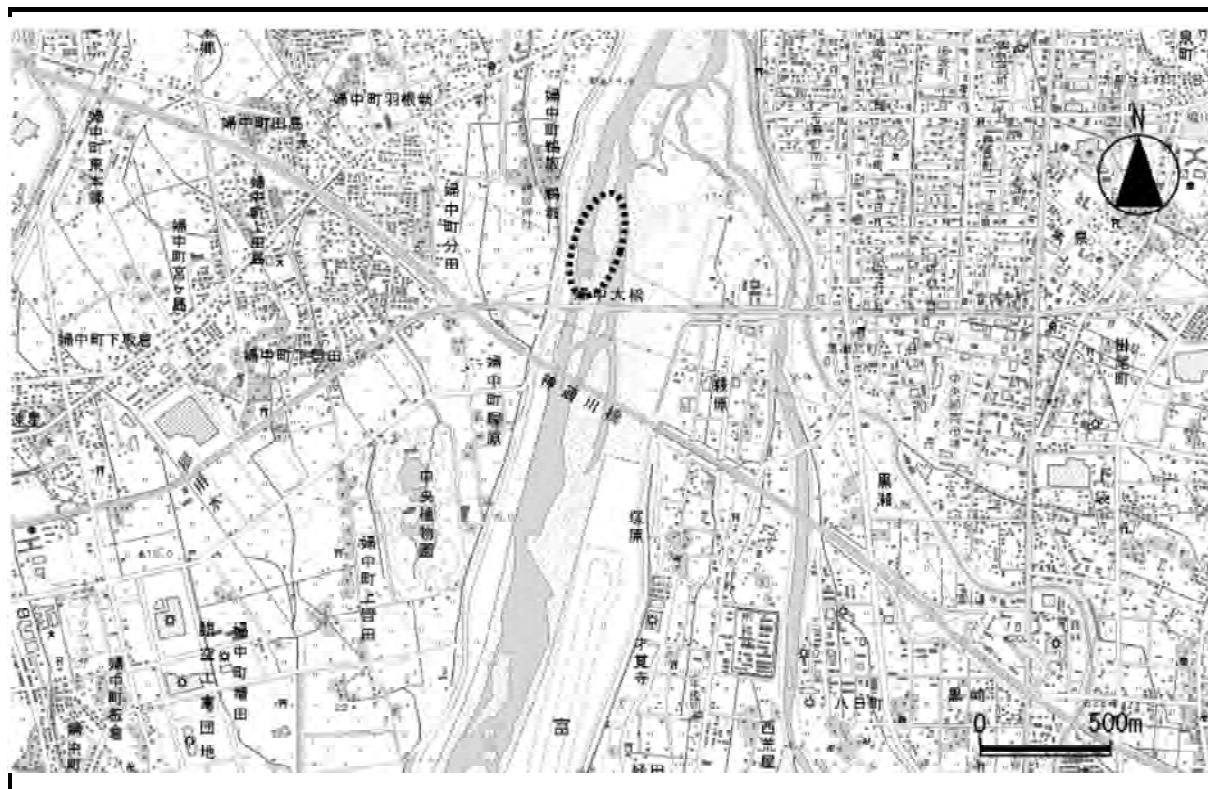
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
×	○	—	○?	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	釣り人
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	無し
その他	昨年の洪水により、中州の地形変化によるものか理由は解らないが、今年は繁殖はしませんでした。

調査地概要1

調査地番号	21	調査地名	黒部川河口	
都道府県	富山県	所在地	黒部市荒俣	
調査地座標	N36.55.03 E137.25.47	地形図名(1/25,000)	青木, 三日市	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	岡部信保			

最寄りの水辺環境	黒部川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

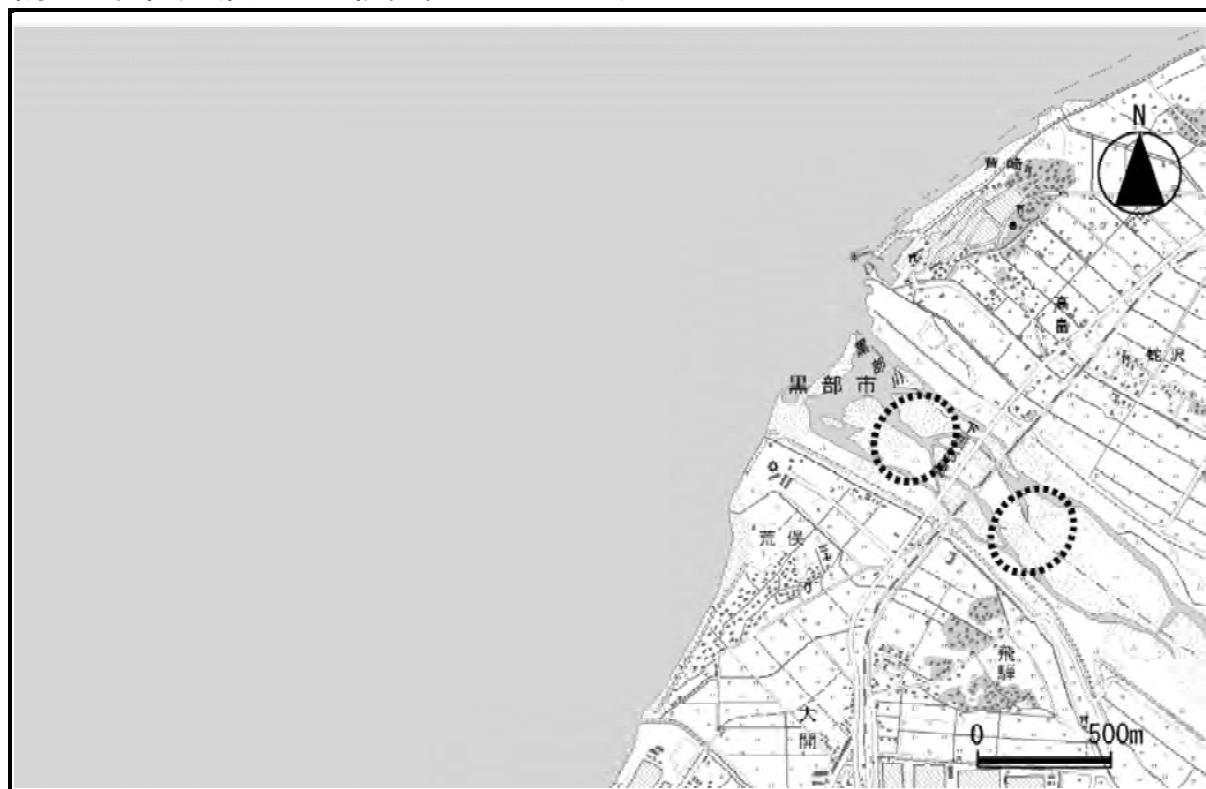
最初の繁殖確認年	30~40年前
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	無	○	×?	不明

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	4輪駆動車・バイクの進入, 釣り人, サーフィン, 洪水
捕食者	
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	河川管理者国土交通省黒部川事務所へ写真の看板を毎年設置願っている。
その他	水位を少しでも上昇しないで放流できないものか、7月3日県自然保護課へ(協議検討)お願いを申し入れました。

調査地概要1

調査地番号	22	調査地名	庄川中流域	
都道府県	石川県	所在地	射水市土合	
調査地座標	N36.43.03 E137.01.41	地形図名(1/25,000)	高岡	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	岡部信保			

最寄りの水辺環境	庄川	水辺環境との距離(m)	0
----------	----	-------------	---

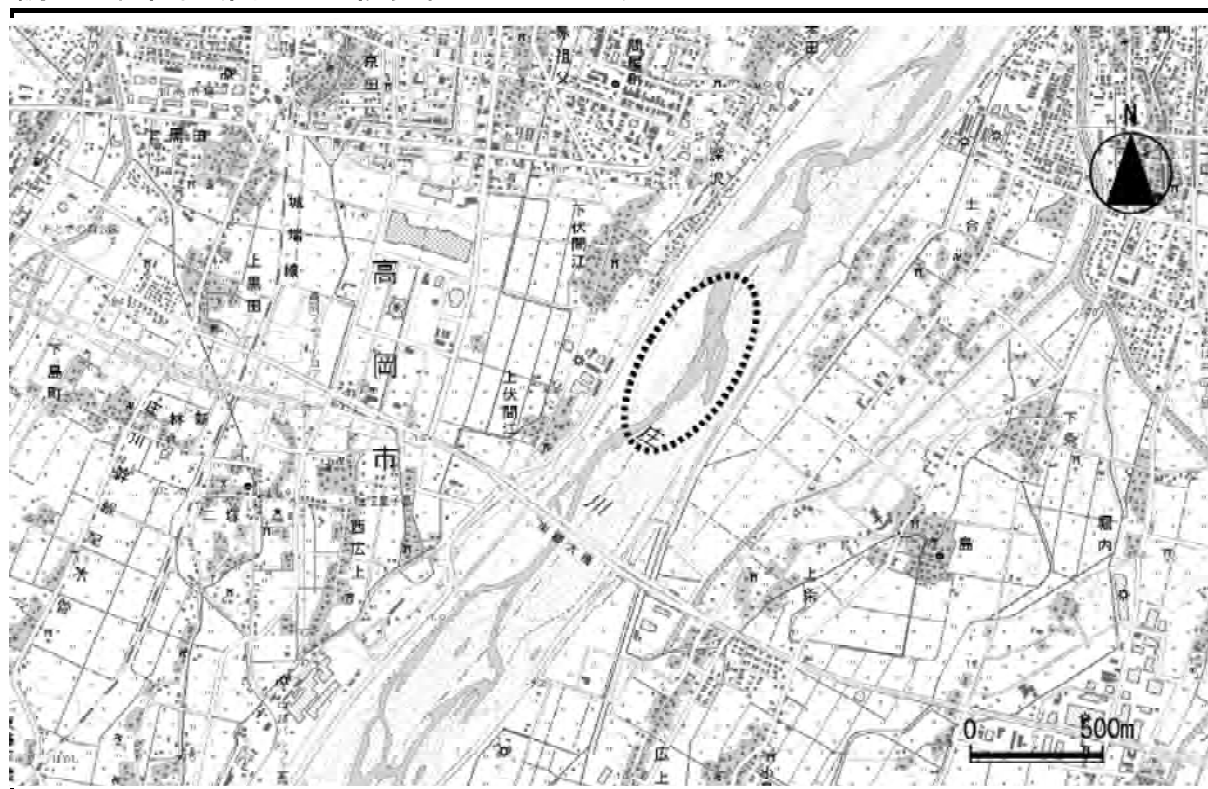
最初の繁殖確認年	2006～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	—	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	不明
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	不明
任意団体による 保全対策	
その他	庄川での繁殖は毎年数キロ下流(庄川大橋下流)15羽ほどで繁殖していましたが、ここまで上流での産卵は初めてかと思います。

調査地概要1

調査地番号	23	調査地名	常願寺川下流域	
都道府県	石川県	所在地	富山市水橋芝草	
調査地座標	N36.43.40 E137.16.51	地形図名(1/25,000)	上市	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	岡部信保			

最寄りの水辺環境	常願寺川	水辺環境との距離(m)	0
----------	------	-------------	---

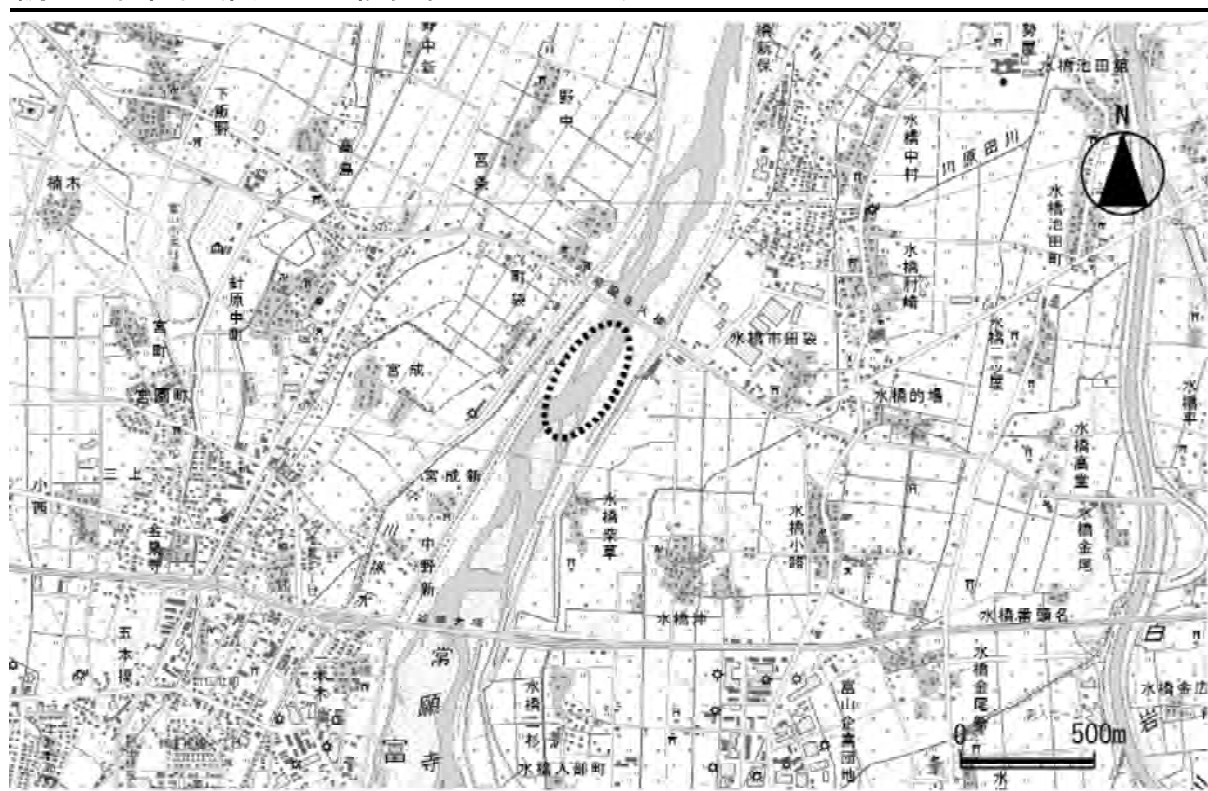
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	—	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	不明
--------	----

捕食者	
-----	--

被捕食段階	
-------	--

繁殖地への人の 出入り	不明
----------------	----

任意団体による 保全対策	
-----------------	--

その他	
-----	--

調査地概要1

調査地番号	24	調査地名	川尻川河口	
都道府県	石川県	所在地	七尾市	
調査地座標	N37.04.26 E136.53.20	地形図名(1/25,000)	七尾	
環境区分	河口干潟	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	時国公政			

最寄りの水辺環境	川尻川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

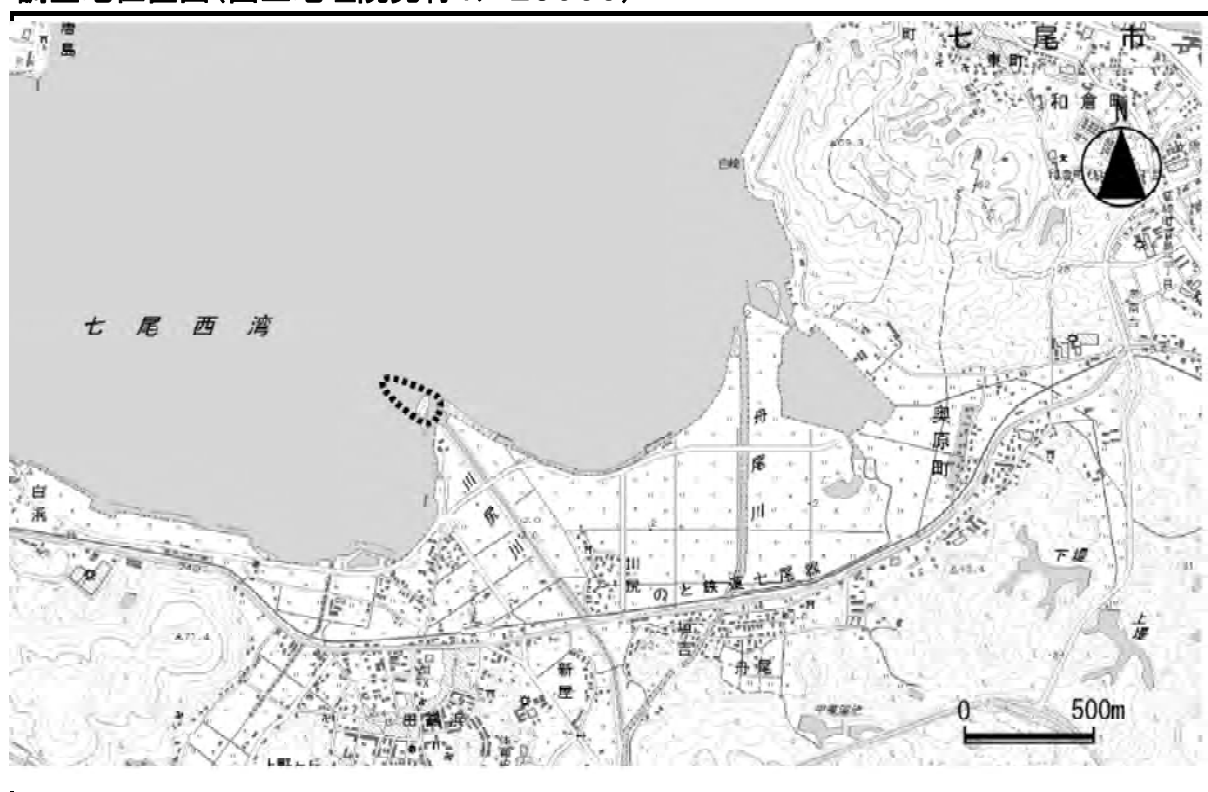
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	無	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	不明
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	
任意団体による 保全対策	
その他	<p>一番大きな変化は河口の下水道終末処理場が無人化されたこと。人影がなくなったことで、水鳥群が徐々に回復してきた。4月22～28日は珍種オニアジサシが姿を見せたことで、全国各地から多くのバーダを引きつけました。</p>

H. 千曲川・犀川

千曲川・犀川で少数の飛来・繁殖が確認されるが、安定しない。しかし、犀川の飛来地は国内では最も内陸部に位置すると思われる。今年度の最大飛来数は、犀川の高瀬川との合流地点で6/25に4羽、落合橋でシーズン通して2羽の計6羽であった。千曲川では飛来は確認されなかった。営巣規模（最大営巣数）・累積営巣数（調査日数が20日以上開いているデータの累積）は共に0巣（未確認）であったが、犀川の落合橋付近では1羽の巣立ち（飛翔可能な状態）が確認された。

国土地理院承認 平14総復 第149号



図 17. 千曲川・犀川位置図

調査地概要1

調査地番号	25	調査地名	犀川中流域(落合橋)	
都道府県	長野県	所在地	長野市牛島北向河原	
調査地座標	N36.37.12 E138.14.11	地形図名(1/25,000)	長野	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	小林富夫			

最寄りの水辺環境	千曲川	水辺環境との距離(m)	10~15
----------	-----	-------------	-------

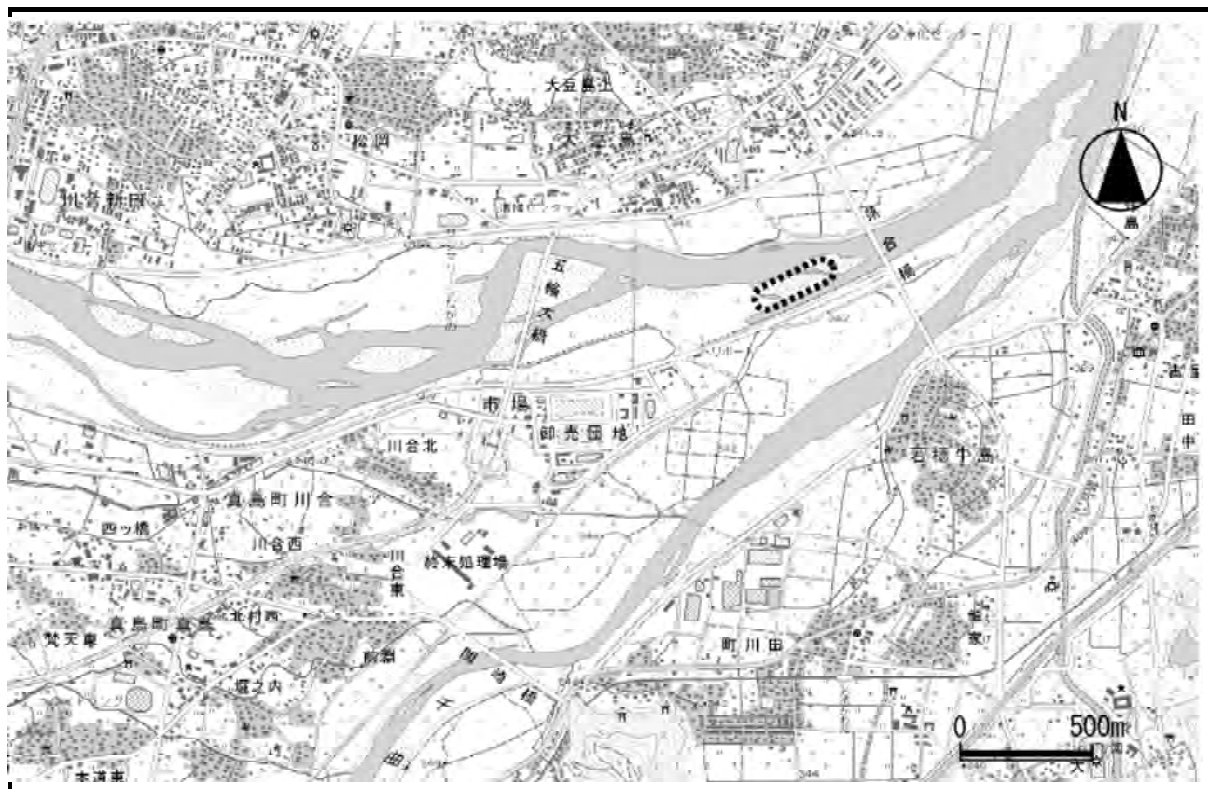
最初の繁殖確認年	1985~
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	○?	×	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 増水
--------	---------

捕食者	カラス
-----	-----

被捕食段階	雛
-------	---

繁殖地への人の 出入り	時々ある
----------------	------

任意団体による 保全対策	
-----------------	--

その他	
-----	--

調査地概要1

調査地番号	26	調査地名	犀川・高瀬川合流点	
都道府県	長野県	所在地	東筑摩郡明科町	
調査地座標	N36.20.50 E137.54.53	地形図名(1/25,000)	明科	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	鳥羽悦男			

最寄りの水辺環境	犀川	水辺環境との距離(m)	0
----------	----	-------------	---

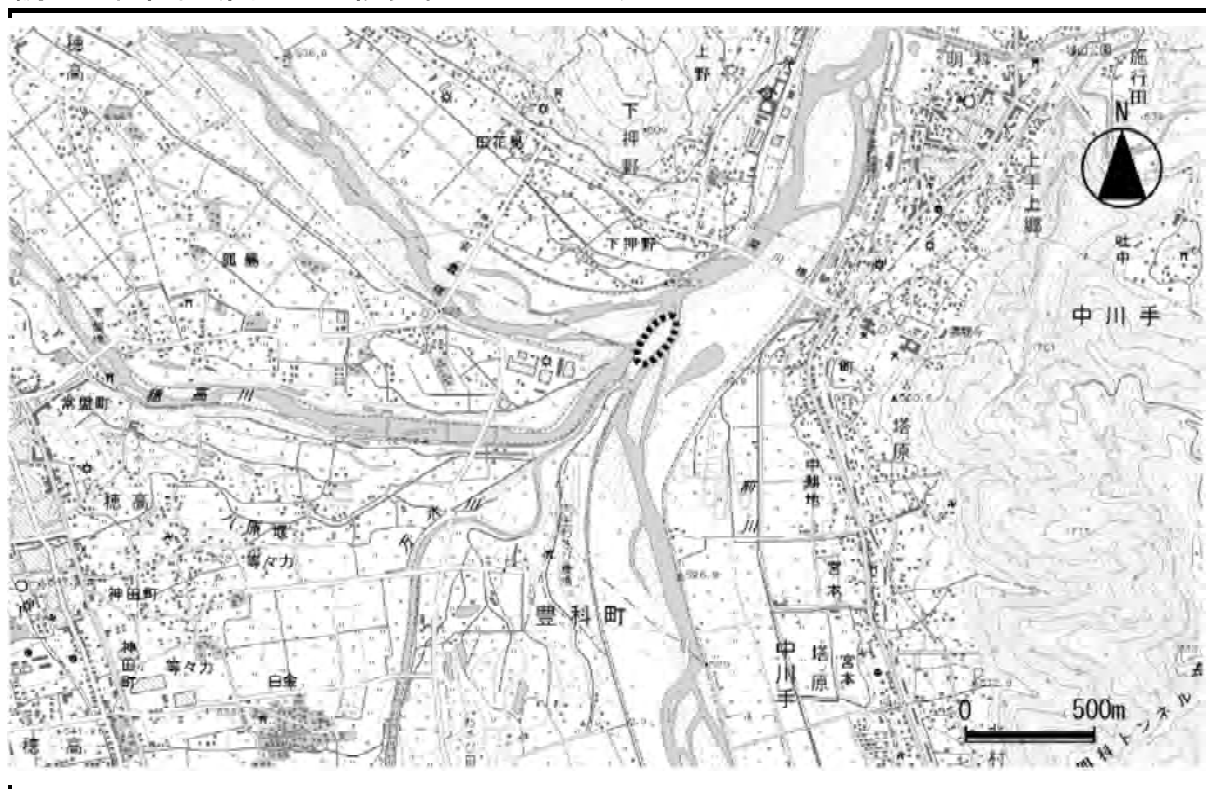
最初の繁殖確認年	不明(2005は1巢有り)
----------	---------------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	×	×	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	
その他	

調査地概要1

調査地番号	27	調査地名	千曲川中流域(飯山下河原)	
都道府県	長野県	所在地	飯山市大字飯山下河原	
調査地座標	N36.52.19 E138.22.58	地形図名(1/25,000)	往郷	
環境区分	河川敷	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	石橋滋子			

最寄りの水辺環境	千曲川	水辺環境との距離(m)	500
----------	-----	-------------	-----

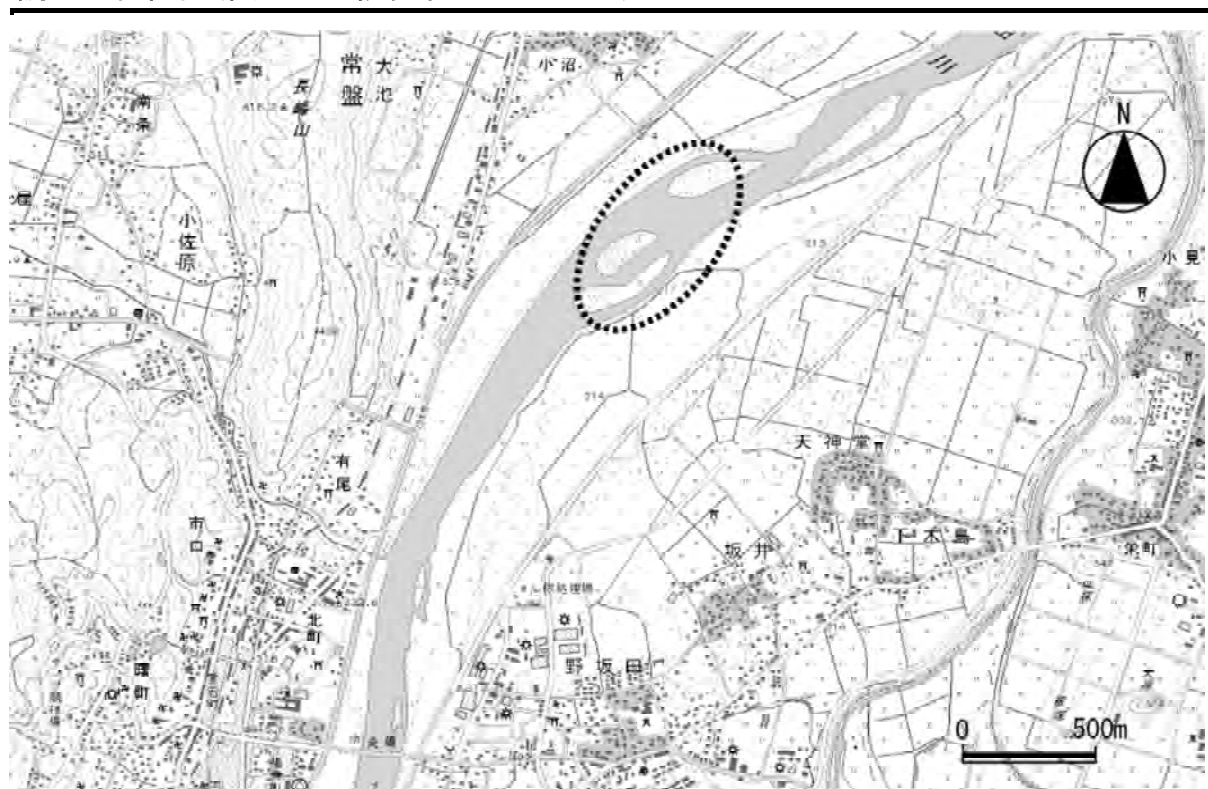
最初の繁殖確認年	1996頃～
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	—	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 梅雨時期の冠水
--------	--------------

捕食者	カラス, トビ
-----	---------

被捕食段階	卵・雛
-------	-----

繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
----------------	--------

任意団体による 保全対策	
-----------------	--

その他	
-----	--

I. 駿河湾

田子の浦港、富士川河口、安倍川河口、御前崎港で飛来・営巣が確認される。今年度の最大飛来数は安倍川河口で7/11に400羽、御前崎港で6/27に350羽であった。田子の浦港、富士川河口では確認されなかった。田子の浦港は環境が変わり、今後も飛来は期待できない。全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は334巣、累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）の合計は383巣であった。しかし、巣立ち（飛翔可能な状態）が確認できたのは御前崎港の15羽のみであった。

国土地理院承認 平14総復 第149号



図 12. 駿河湾位置図

調査地概要1

調査地番号	28	調査地名	富士川河口	
都道府県	静岡県	所在地	富士市松岡～五貫島町	
調査地座標	N35.07.07 E138.38.09	地形図名(1/25,000)	吉原	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	渡辺修治			

最寄りの水辺環境	富士川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

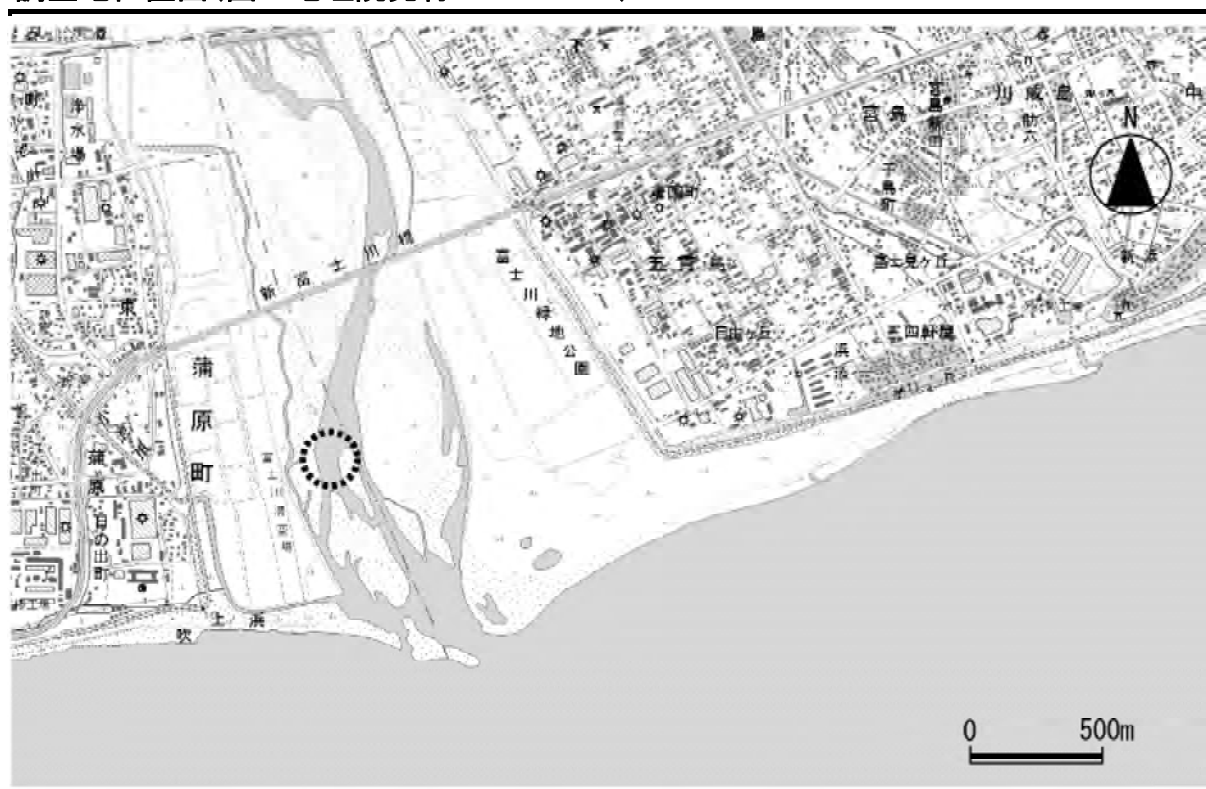
最初の繁殖確認年	不明(少なくとも戦前から)
----------	---------------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	×	無	×	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 釣り人
捕食者	カラス(主にハシボソ), チョウゲンボウ
被捕食段階	卵・雛(カラス), 雛(チョウゲンボウ)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	日本野鳥の会南富士支部により、コロニーへの立ち入りを制限するための看板、ロープの設置。周辺自治体、国土交通省への働きかけ。
その他	

調査地概要1

調査地番号	29	調査地名	田子の浦港
都道府県	静岡県	所在地	富士市依田橋町
調査地座標	N35.08.45 E138.41.48	地形図名(1/25,000)	吉原
環境区分	浚渫土の盛土	造成物 (造成地の場合)	
調査者名	渡辺修治		

最寄りの水辺環境	沼川	水辺環境との距離(m)	50
----------	----	-------------	----

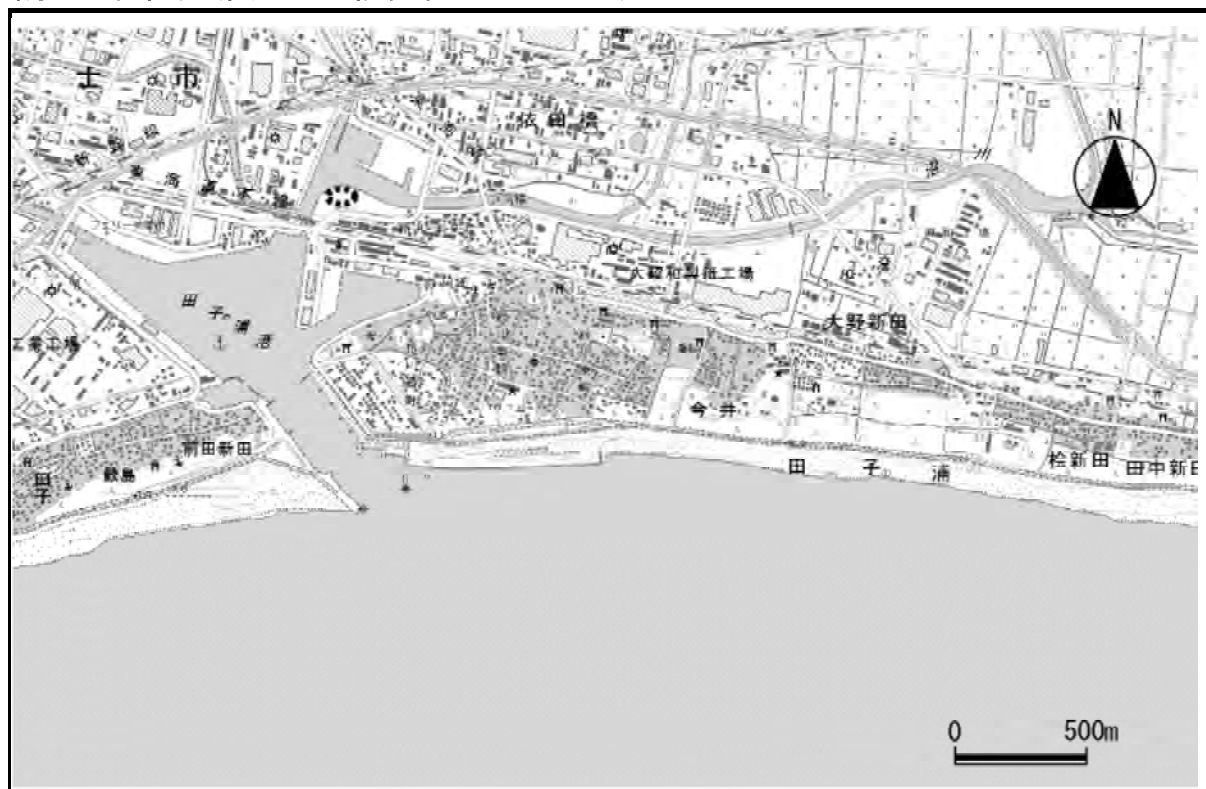
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	無	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
--------	-----

捕食者	カラス
-----	-----

被捕食段階	卵・雛
-------	-----

繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
----------------	--------

任意団体による 保全対策	
-----------------	--

その他	
-----	--

調査地概要1

調査地番号	30	調査地名	安倍川河口	
都道府県	静岡県	所在地	静岡市下川原地先	
調査地座標	N34.56.00 E138.23.20	地形図名(1/25,000)	静岡東部	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	安倍川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

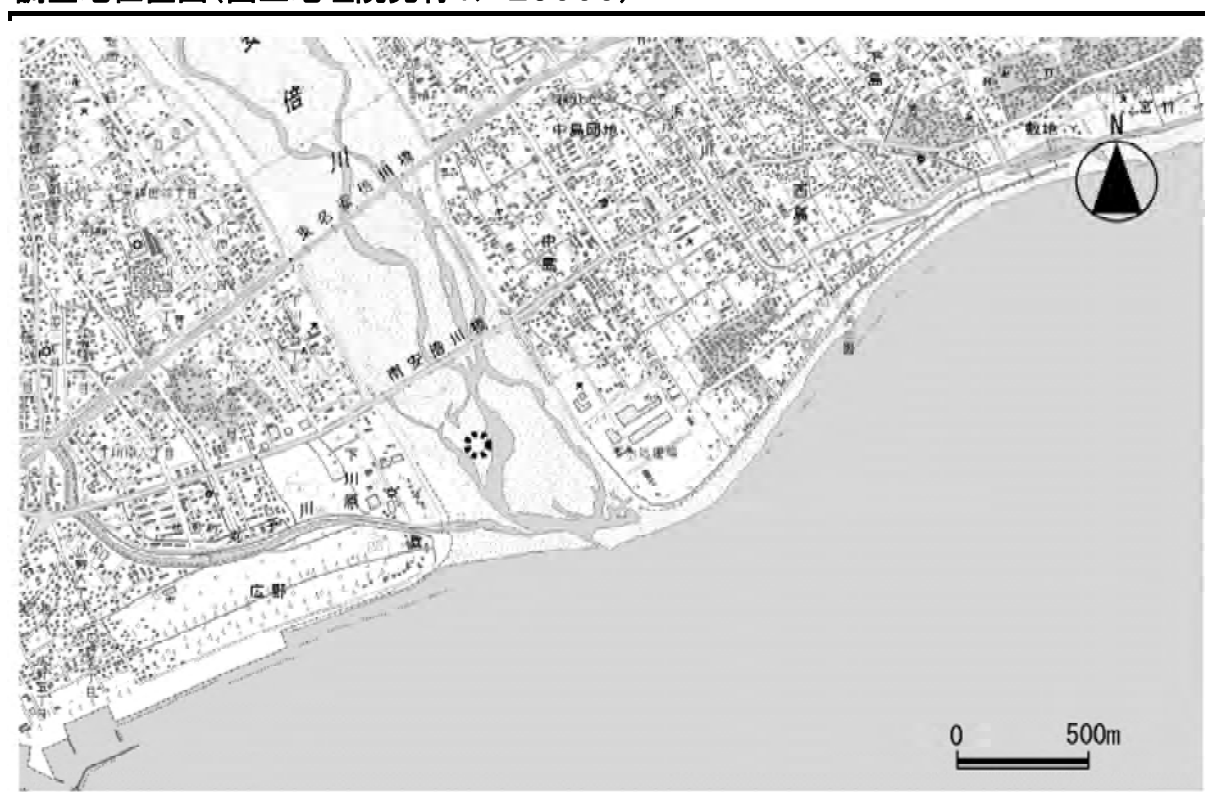
最初の繁殖確認年	不明。断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	×	無	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 梅雨時期の冠水
--------	--------------

捕食者	ハシブトガラス
-----	---------

被捕食段階	卵・雛
-------	-----

繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
----------------	--------

任意団体による 保全対策	
-----------------	--

その他	
-----	--

調査地概要1

調査地番号	31		調査地名	御前崎港	
都道府県	静岡県	所在地	御前崎市		
調査地座標	N34.37.25 E138.12.42		地形図名(1/25,000)	御前崎	
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	造成後民間企業に売却	
調査者名	北川捷康				

最寄りの水辺環境	駿河湾	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

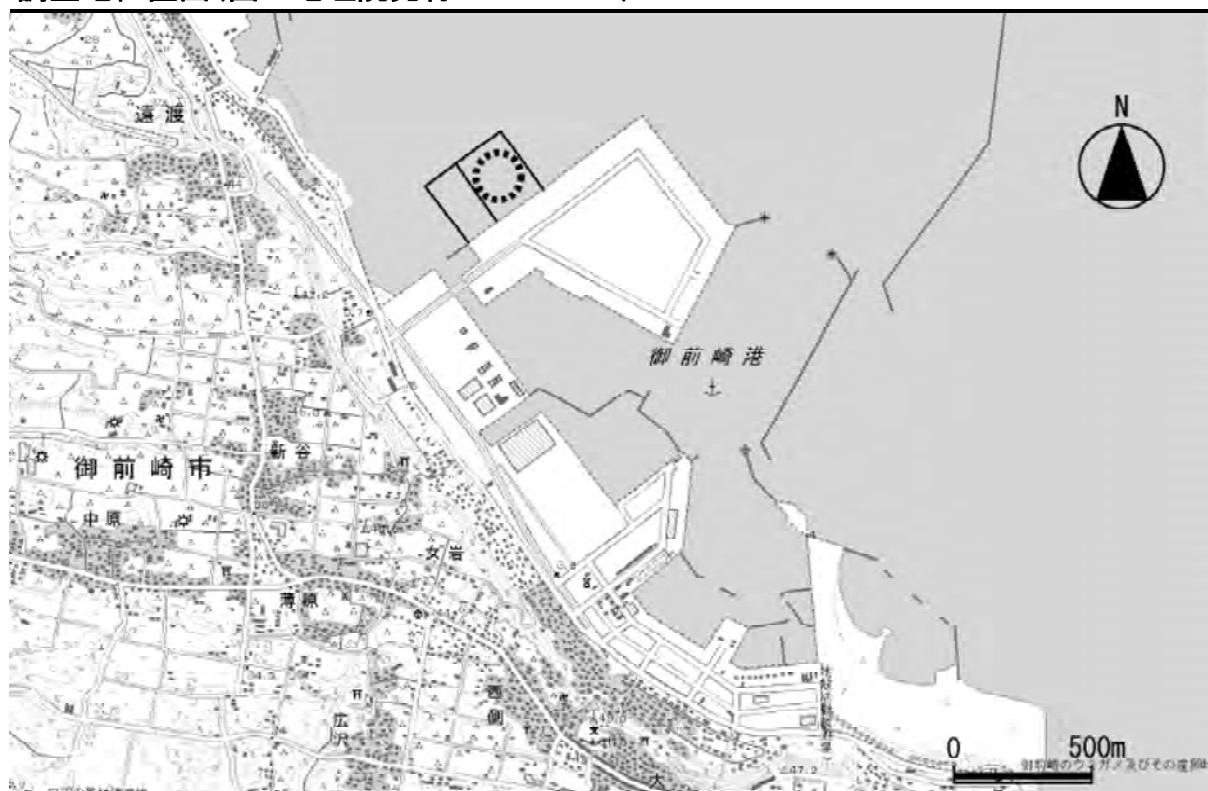
最初の繁殖確認年	20年以上前から。近年は2003～
----------	-------------------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	○	×	×	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 4輪駆動車・バイク, 卵の盗難, 降雨による卵の流失、浸水
捕食者	ハシブトガラス
被捕食段階	卵(人?), 卵・雛(ハシブトガラス)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	静岡県渡り鳥研究会(筆者代表)が毎回保護施策を申し入れて実現している。
その他	頻繁に様子を見ているが、行くとある区画の卵がなくなり他の区画に移るという状況が繰り返され、足跡が巣卵を探したようについているので人に食卵されているという印象を持った。

J. 遠州灘

天竜川、浜名湖で飛来・営巣が確認される。天竜川は河口から上流まで記録があり、本年度も4カ所で飛来・営巣が確認された。浜名湖は2003年に協和町で繁殖が確認されたが、一時的なもので、その後は確認されていない。今年度は湾内の中州である弁天島で、飛来・繁殖が確認された。今年度の最大飛来数は浜名湖（弁天島）で5/30に1000羽、天竜川では、天竜川橋で7/10に35羽、掛塚橋で6/16に35羽、東名南で6/5に110羽、かささぎ大橋北で6/3に7羽であった。浜名湖（協和）は環境が変わり、今後も飛来は期待できない。なお、天竜川における同時確認最大数は、6/5及び6/16にそれぞれ計110羽であった。しかし、浜名湖（弁天島）では5/30に1000羽確認されたものの、6/16、6/26では700羽に減少しているため、浜名湖（弁天島）の個体が天竜川に移動した可能性も考えられる。全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は825巣（内、弁天島が745巣）、累積営巣数（調査日数が20日以上開いているデータの累積）の合計は828巣であった。しかし、巣立ち（飛翔可能な状態）が確認できたのは弁天島の10羽のみであった。

国土地理院承認 平14総復 第149号

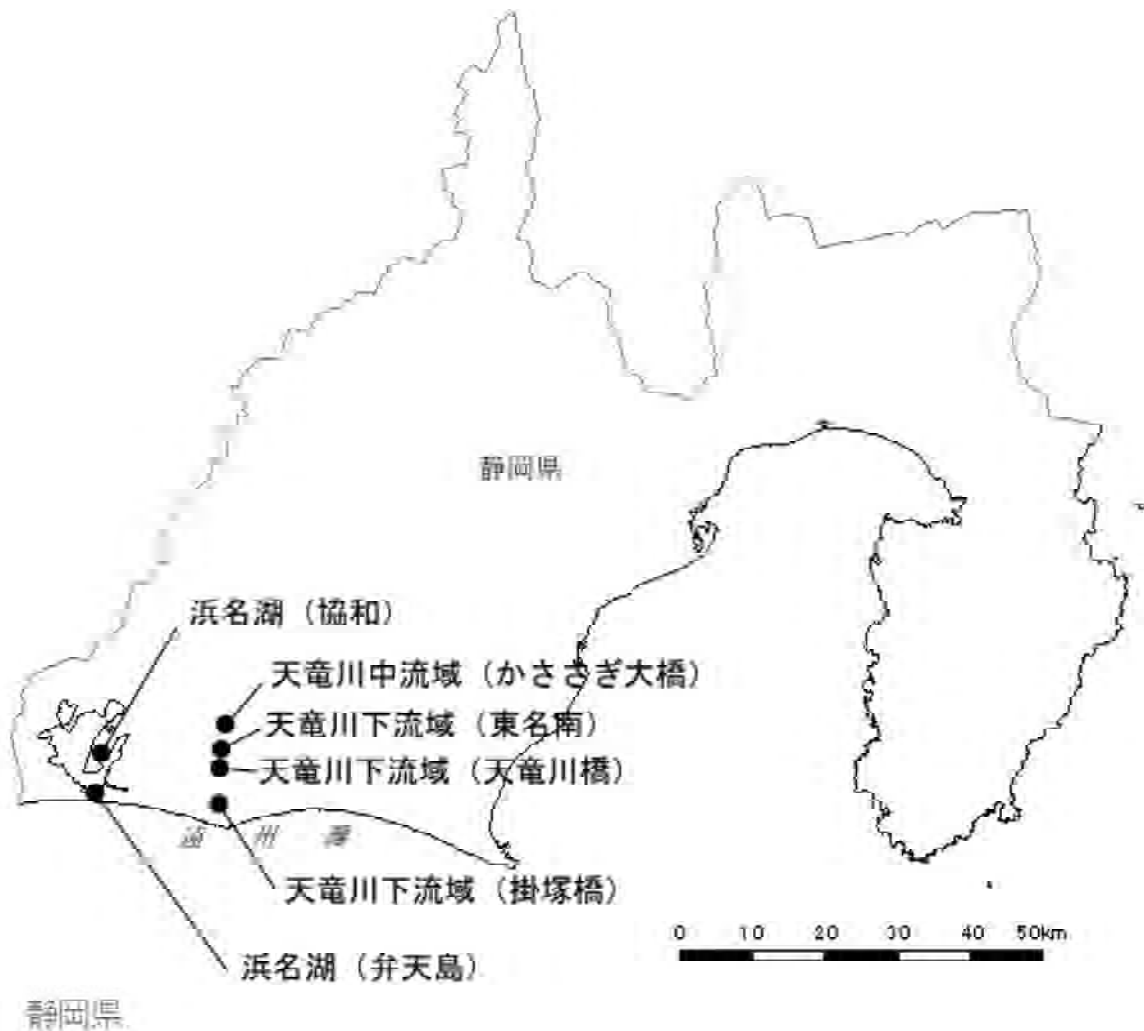


図 13. 遠州灘位置図

調査地概要1

調査地番号	32	調査地名	天竜川中流域(かささぎ大橋)	
都道府県	静岡県	所在地	浜松市豊西町地先	
調査地座標	N34.46.05 E137.49.10	地形図名(1/25,000)	笠井	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	天竜川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

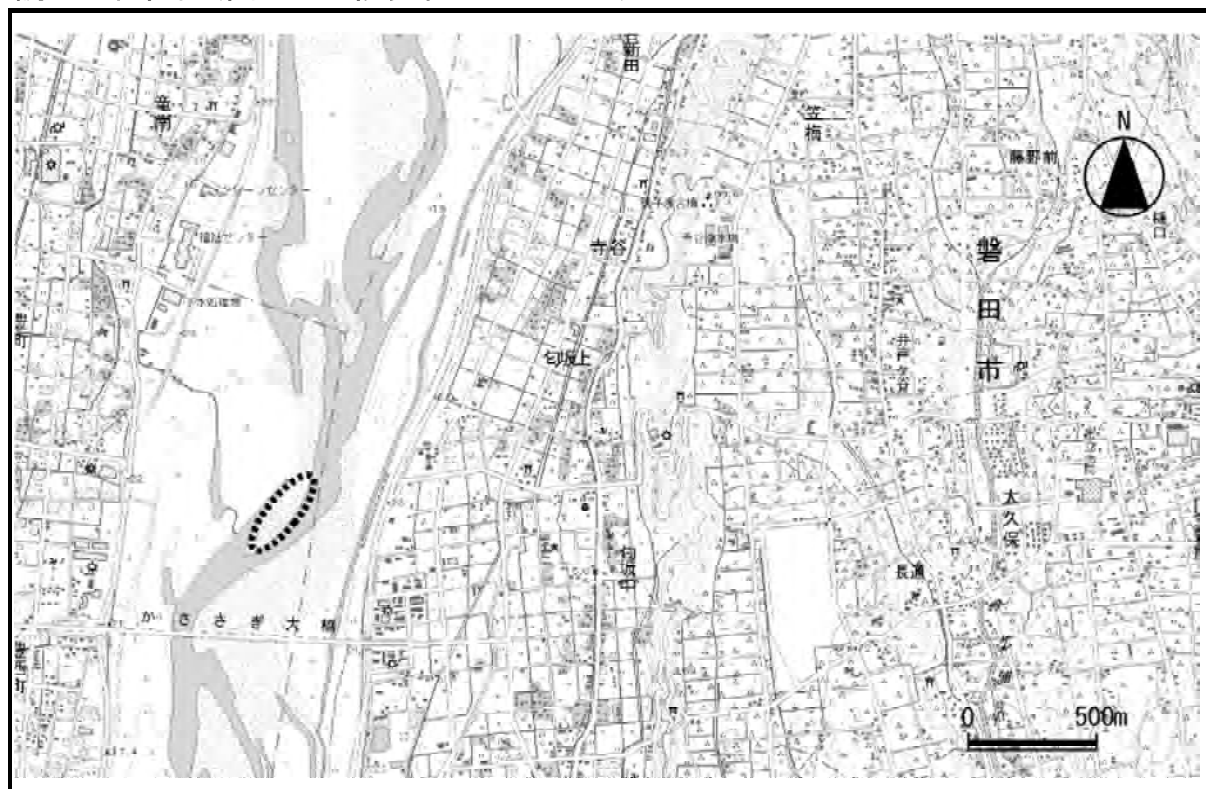
最初の繁殖確認年	不明。断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	×	無	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 4輪駆動車・バイク, 釣り人, 梅雨末期の大雨による冠水
--------	-----------------------------------

捕食者	ハシブトガラス
-----	---------

被捕食段階	卵・雛
-------	-----

繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
----------------	-------

任意団体による 保全対策	
-----------------	--

その他	
-----	--

調査地概要1

調査地番号	33	調査地名	天竜川下流域(天竜川橋)	
都道府県	静岡県	所在地	磐田市源平新田	
調査地座標	N34.43.31 E137.48.20	地形図名(1/25,000)	磐田	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	天竜川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

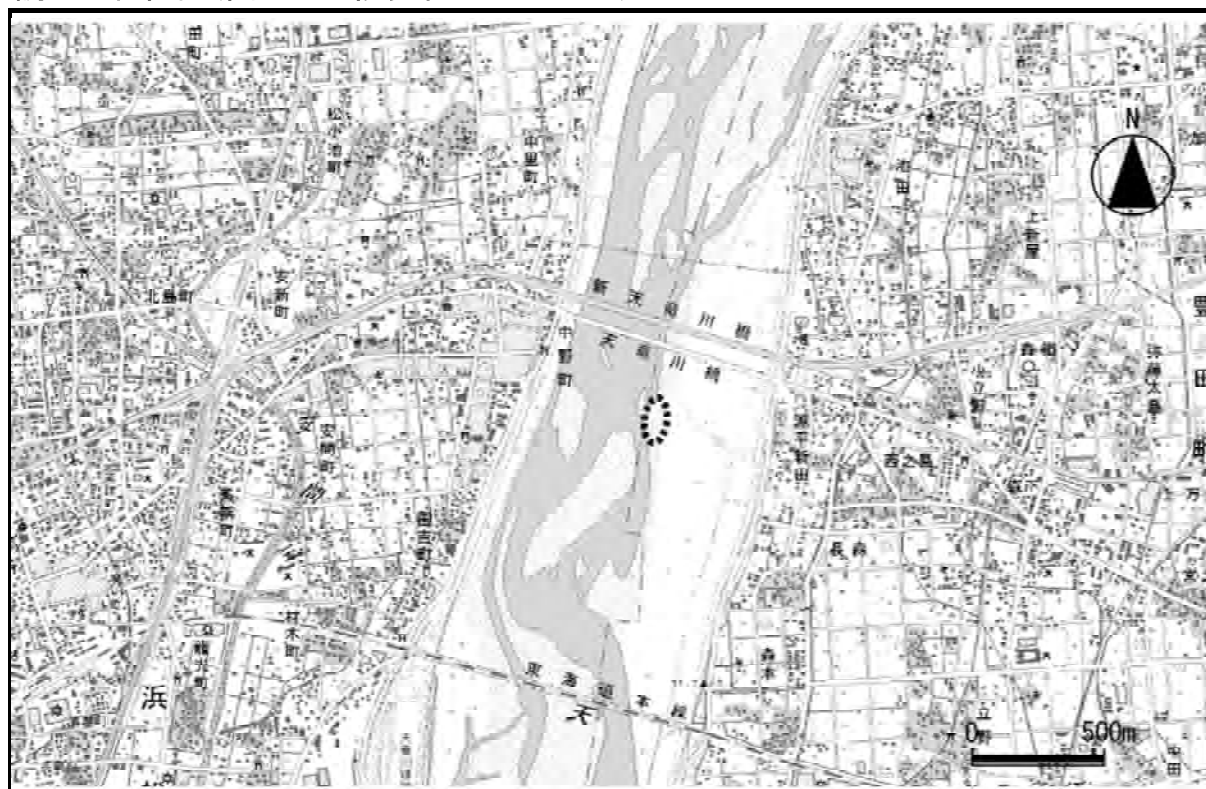
最初の繁殖確認年	不明。断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	○	×	○	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 釣り人, 梅雨末期の大雨による冠水
--------	------------------------

捕食者	ハシボソガラス
-----	---------

被捕食段階	卵・雛
-------	-----

繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
----------------	-------

任意団体による 保全対策	
-----------------	--

その他	
-----	--

調査地概要1

調査地番号	34	調査地名	天竜川下流域(掛塚橋)	
都道府県	静岡県	所在地	磐田市川袋地先	
調査地座標	N34.41.21 E137.47.52	地形図名(1/25,000)	磐田	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	天竜川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

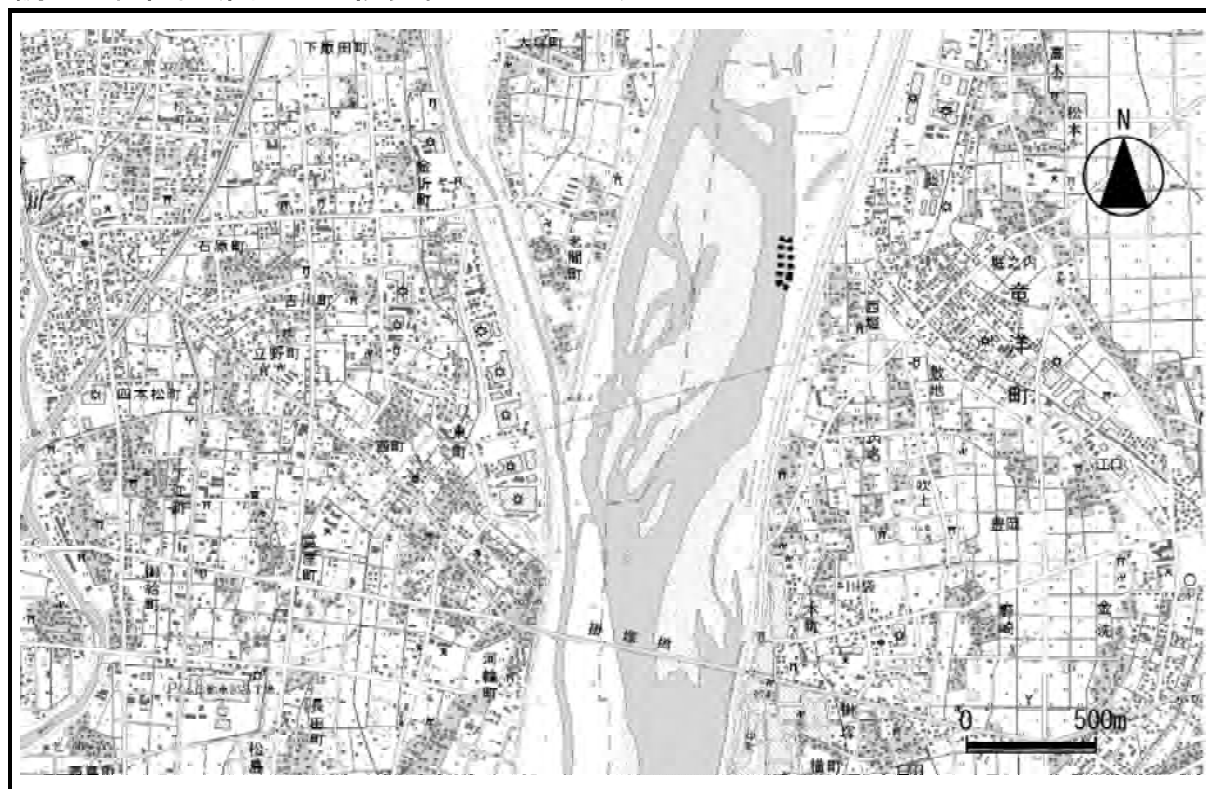
最初の繁殖確認年	不明。断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	無	×	×	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 梅雨末期の大雨による冠水
捕食者	ハシブトガラス
被捕食段階	卵・雛(ハシブトガラス)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	
その他	

調査地概要1

調査地番号	35	調査地名	天竜川下流域(東名南)	
都道府県	静岡県	所在地	磐田市中野戸	
調査地座標	N34.44.41 E137.48.54	地形図名(1/25,000)	磐田	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	天竜川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

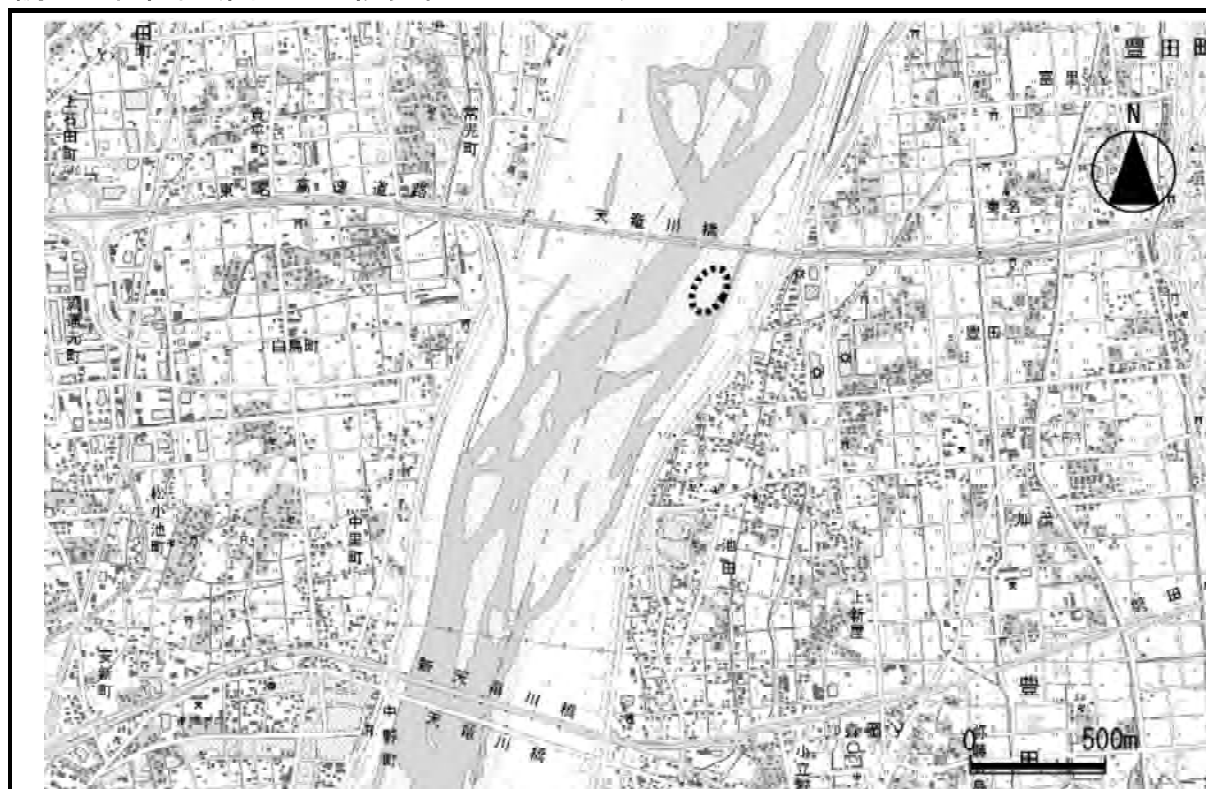
最初の繁殖確認年	不明。断続的。
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	○	×	無	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 梅雨末期の大雨による冠水
捕食者	ハシブトガラス
被捕食段階	卵・雛(ハシブトガラス)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	
その他	

調査地概要1

調査地番号	36	調査地名	浜名湖(協和)	
都道府県	静岡県	所在地	浜松市協和町	
調査地座標	N34.44.30 E137.36.39	地形図名(1/25,000)	新居町	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	廃養鰻場を世界茨城博覧会の駐車場に造成し、その跡地を再利用しようとしている。	
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	浜名湖	水辺環境との距離(m)	300
----------	-----	-------------	-----

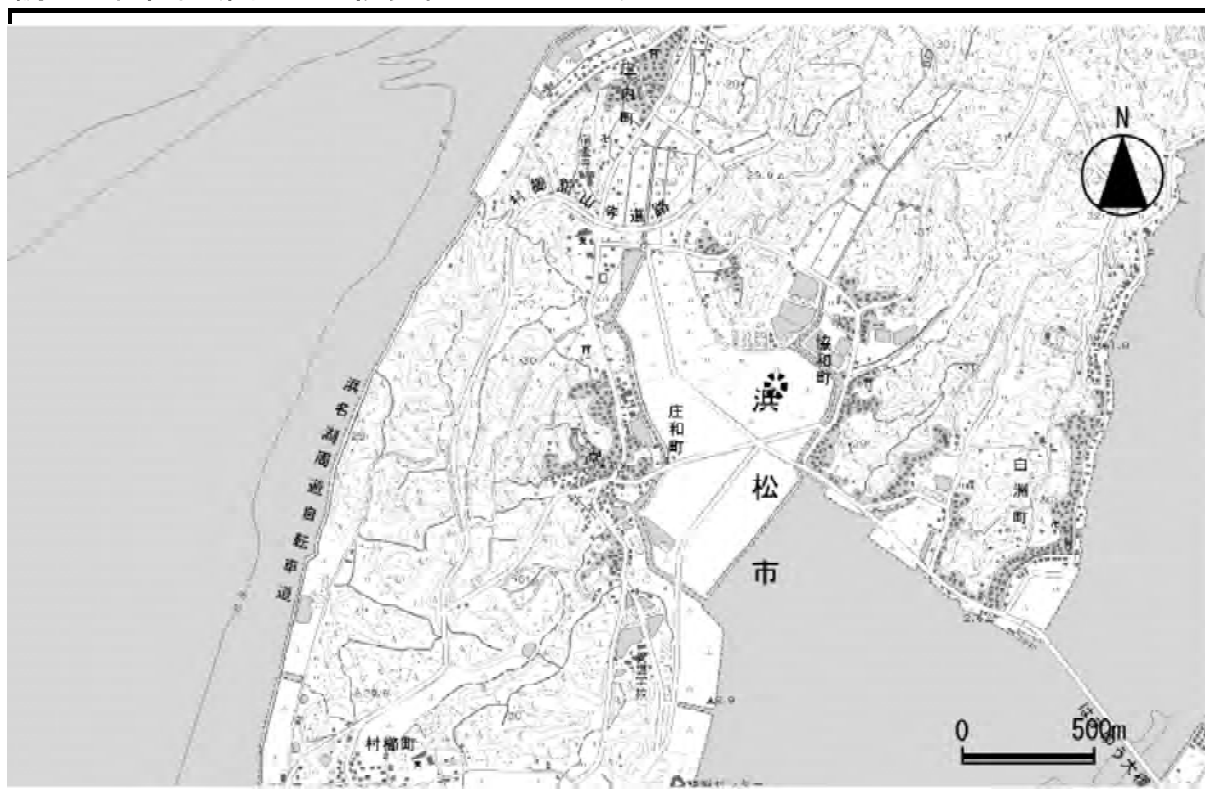
最初の繁殖確認年	1996～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	○	—	○?	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	工事関係者の出入り, 水はけが悪く雨が降ると卵が水に浸かって放棄される
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の出入り	時々ある
任意団体による保全対策	コロニーを形成した年には静岡県渡り鳥研究会が保護のための配慮を申し入れている。申し入れは対応してくれている。
その他	水はけの悪い土で埋め立てられた場所なので、雨が降ると卵が水に浸かる。

調査地概要1

調査地番号	37	調査地名	浜名湖(弁天島)	
都道府県	静岡県	所在地	浜松市舞阪町弁天島	
調査地座標	N34.41.06 E137.36.10	地形図名(1/25,000)	新居町	
環境区分	内湾中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	北川捷康			

最寄りの水辺環境	浜名湖	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

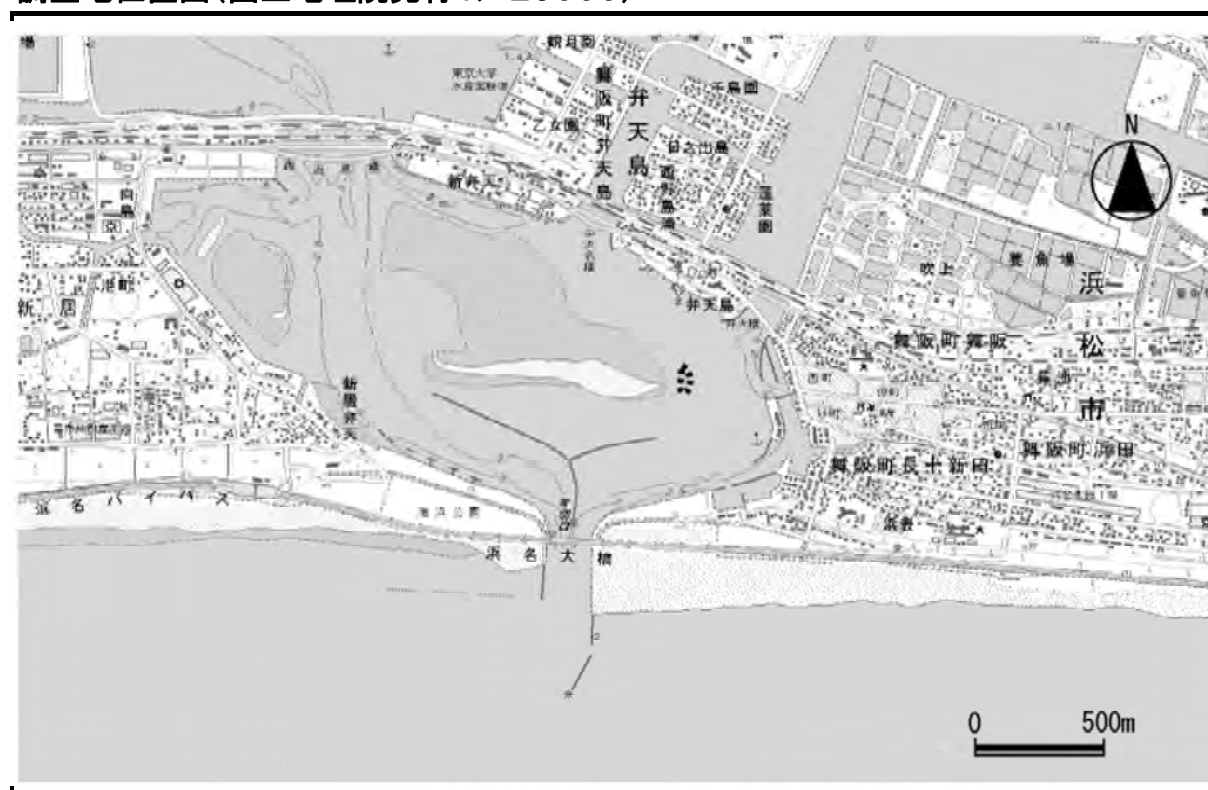
最初の繁殖確認年	過去には繁殖記録有り
----------	------------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	—	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 高潮満潮, 大雨による冠水
捕食者	トビ・ハシブトガラス
被捕食段階	雛(トビ), 卵・雛(ハシブトガラス)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	
その他	<p>当該地は潮干狩りで大勢の人々が渡船で渡っていたが、最近塩分濃度が高くなったせいでアサリが成育せず、渡船の営業が中止されているので、レジャー圧の解消が良い影響を与えたと思われる。しかし、以前コロニーが形成されていた中州は植物遷移が進み、植樹まで行われているの、隣の低く危険な中州しか利用できない。</p>

K. 伊勢湾・長良川・揖斐川

稲永ふ頭・揖斐川・長良川で飛来・営巣が確認される。長良川・揖斐川は中流域で記録があり、今年度も3カ所で飛来が確認され、2カ所で営巣が確認された。稲永ふ頭は1998年に初めて営巣が確認され、2003年以降は安定して飛来・営巣が確認されている。今年度の最大飛来数は、稲永ふ頭で6/13に290羽、長良川中流域では、穂積で6/5に77羽、日野で6/16と6/24に3羽、一日市場で5/12に25羽であった。今年度揖斐川では営巣は確認されなかったが、長良川の穂積とは距離が離れていないため、そちらに移動したものと思われる。全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は129巣（内、稲永ふ頭が103）、巣累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）の合計は139巣であった。しかし、巣立ち（飛翔可能な状態）が確認できたのは稲永ふ頭の55羽のみであった

国土地理院承認 平14総検 第149号



図 14. 伊勢湾・長良川・揖斐川位置図

調査地概要1

調査地番号	38	調査地名	長良川中流域(日野)	
都道府県	岐阜県	所在地	岐阜市岩倉町	
調査地座標	N35.25.54 E136.45.32	地形図名(1/25,000)	岐阜北部	
環境区分	河川敷	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	大塚之稔			

最寄りの水辺環境	長良川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

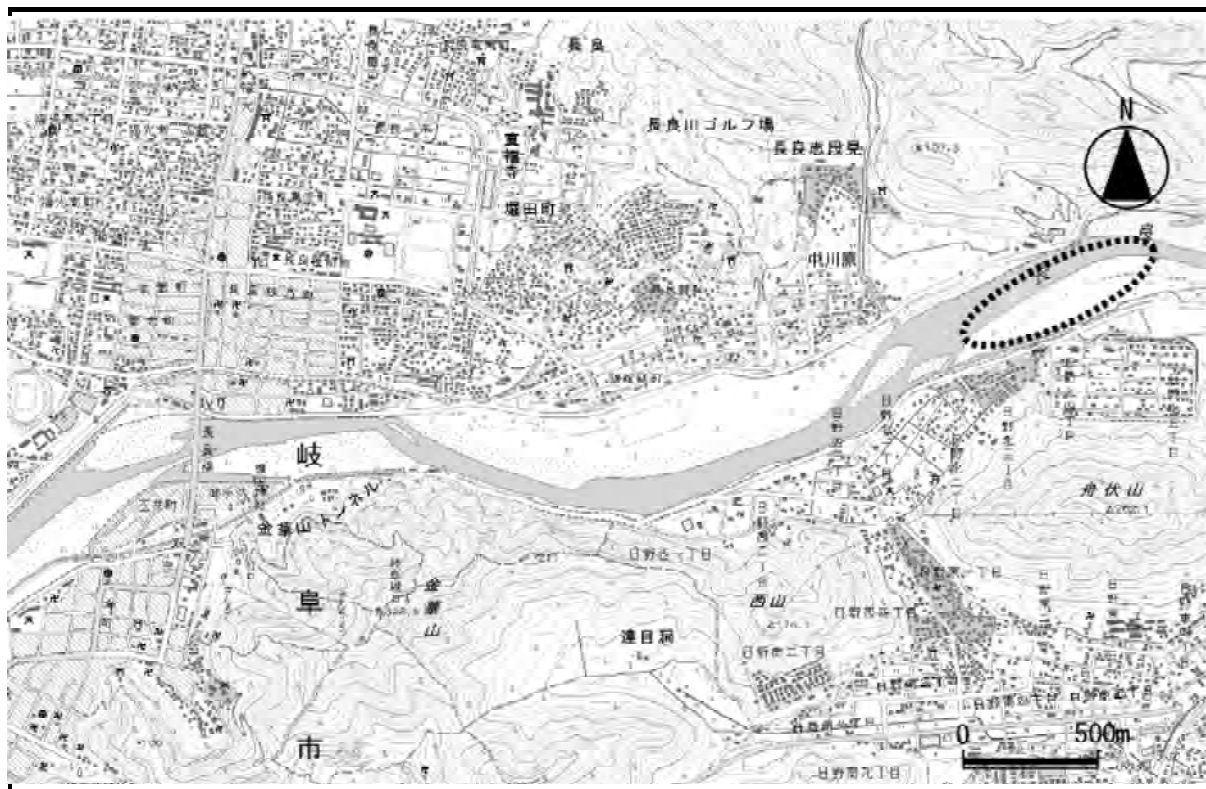
最初の繁殖確認年	2006～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	—	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	不明
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	
任意団体による 保全対策	
その他	<p>大きな中州であるが、昨年までは繁殖の兆候はなく、今年度初めて繁殖を行った場所である。昨年まで繁殖を確認していた早田地区に近いこともあり、また早田地区は人の出入りが出来ることもあって、繁殖地としては適さなくなったことから当地に移動した可能性がある。</p>

調査地概要1

調査地番号	39	調査地名	長良川中流域(一日市場)	
都道府県	岐阜県	所在地	岐阜市一日市場	
調査地座標	N35.24.47 E136.42.33	地形図名(1/25,000)	岐阜西部	
環境区分	河川敷・河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	大塚之稔, 木村寧夫			

最寄りの水辺環境	長良川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

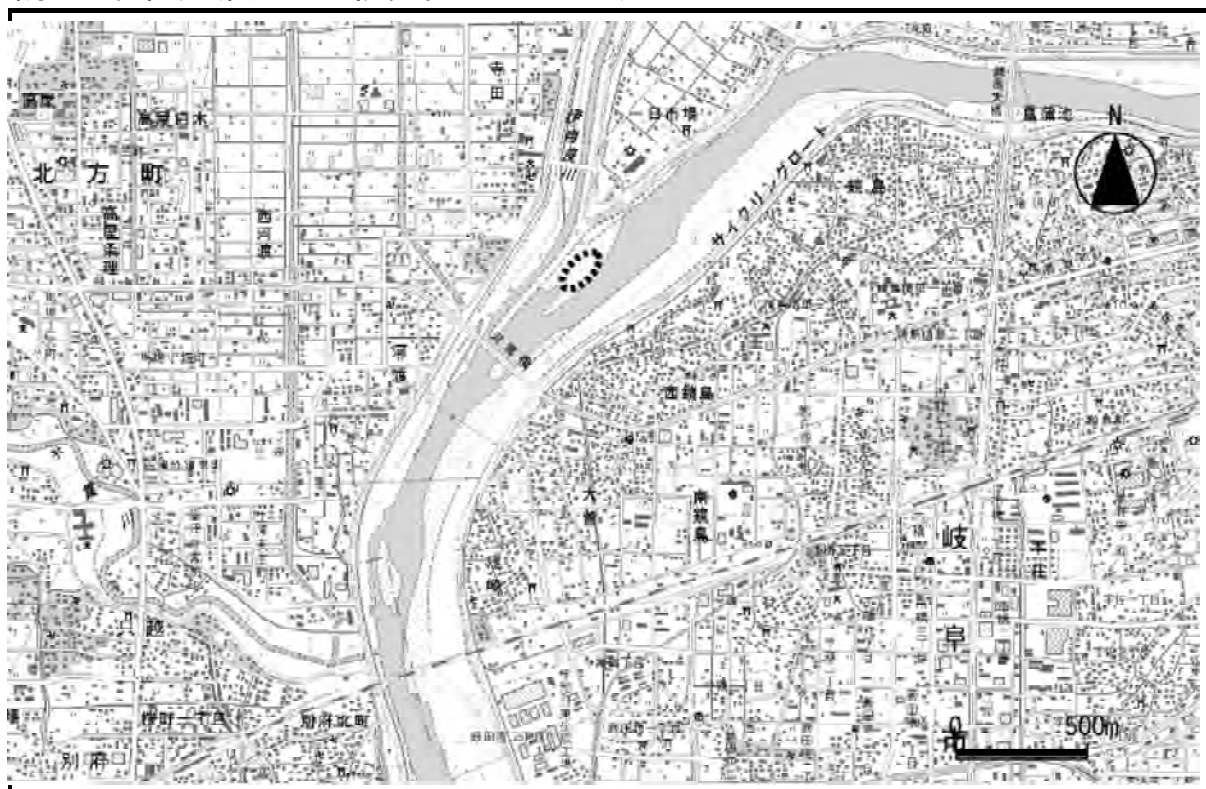
最初の繁殖確認年	1992～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○?	無	無	○	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 釣り人, 砂利採取(現在は無し)
捕食者	チョウゲンボウ
被捕食段階	雛
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	日本野鳥の会岐阜県支部が国土交通省木曾川上流事務所と情報の交流。必要なときは河川敷に入れないよう車止めの設置。
その他	昨年は繁殖に成功した。河原の砂利が採取され、繁殖地の条件が悪くなった。今年度になり、飛来はしたものの繁殖地の条件が悪いことでコロニーに発展しなかったものと思われる。付近の造成地で繁殖していたという情報を得るが、水防訓練が行われ、繁殖成功までには至らなかったようである。

調査地概要1

調査地番号	40	調査地名	長良川中流域(穂積)	
都道府県	岐阜県	所在地	瑞穂市穂積	
調査地座標	N35.24.06 E136.42.02	地形図名(1/25,000)	岐阜西部	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	大塚之稔			

最寄りの水辺環境	長良川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

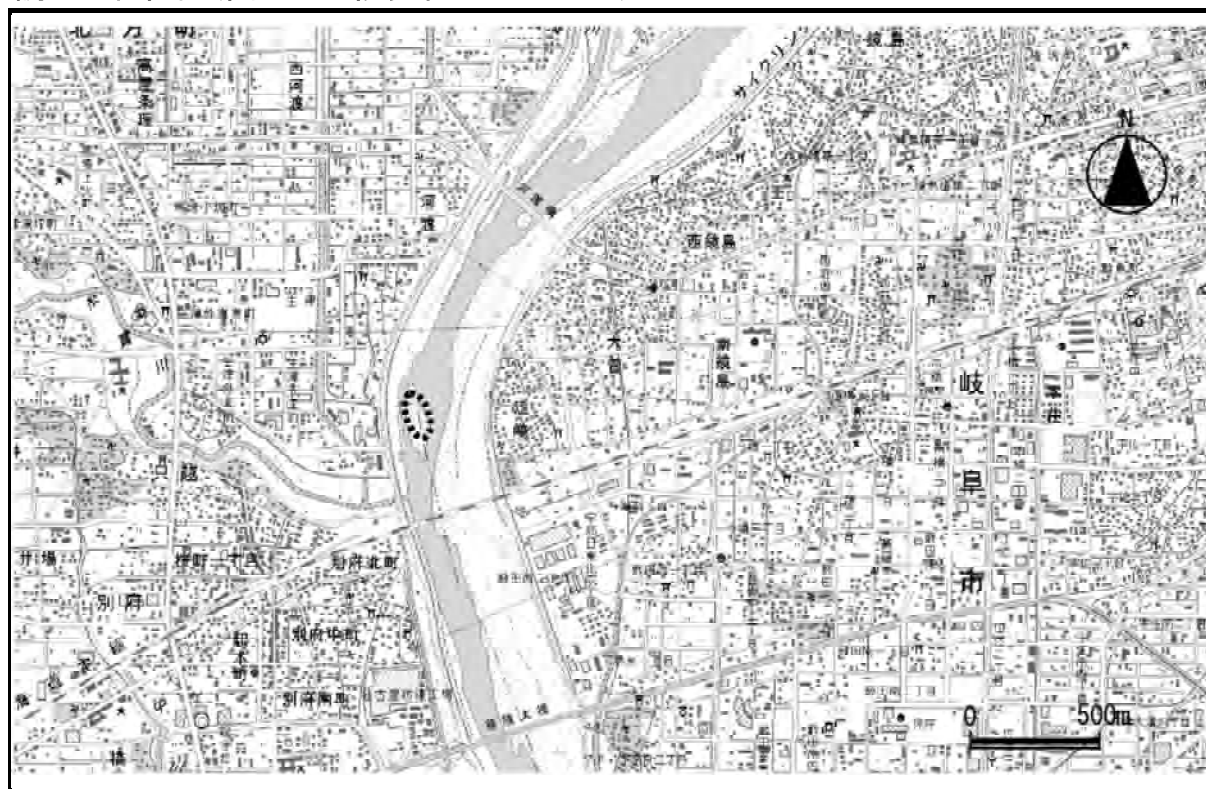
最初の繁殖確認年	2006～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	—	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	不明
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	
任意団体による 保全対策	
その他	一日市場付近の造成地で繁殖していたものが、水防訓練でコロニーが荒らされ、この地に移動してきて繁殖を始めたものではないかと思われる。しかし、6月16日の大雨により増水し、中州が水没したため、コロニーは消滅したと思われる。

調査地概要1

調査地番号	41	調査地名	稲永ふ頭
都道府県	愛知県	所在地	名古屋市港区潮風町稲永ふ頭
調査地座標	N35.04.52 E136.51.56	地形図名(1/25,000)	飛島
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	湾港施設
調査者名	村田芳雄		

最寄りの水辺環境	伊勢湾	水辺環境との距離(m)	50
----------	-----	-------------	----

最初の繁殖確認年	1998～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	○	○	○	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	外国人による卵抜き取り, ゴルフ練習, コアジサシ見物等, 草本類の繁茂, 浸水
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	名古屋市鳥類調査会がフェンスの復元の申し入れをしている。一昨年まではフェンスがあったが、工事のため取り外されたままである。
その他	幼鳥でかなり飛翔能力が付き、成鳥と一緒に飛んでいるものについての個体数のカウントはかなり難しい。

L. 大阪湾

岸和田市周辺で飛来・繁殖が確認される。今年度の最大飛来数は7/12, 13の計459羽であった。このほかにも関西国際空港内での飛来が認められたが、テロ警戒のため立ち入り禁止で、調査することはできなかった。今年度の最大飛来数は、阪南二区埋立地で7/12に170羽、南大阪流域下水道組合緑地で6/7に10羽、二色浜埋立地で6/5に80羽、汐見ふとう埋立地で7/13に239羽、助松埋立地で6/19に28羽であった。全体の合計飛来数の概算は、7/12, 13の2日間で計459羽であった。全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は181巣、累積営巣数（調査日数が20日以上開いているデータの累積）の合計は206巣であった（未調査の助松埋立地を除く）。巣立ち（飛翔可能な状態）が確認できたのは82羽であったが、汐見ふとう埋立地では巣立ちの詳細を確認できていないため、巣立ち数はこの限りではない。

国土地理院承認 平14総領 第149号



図 15. 大阪湾位置図

調査地概要1

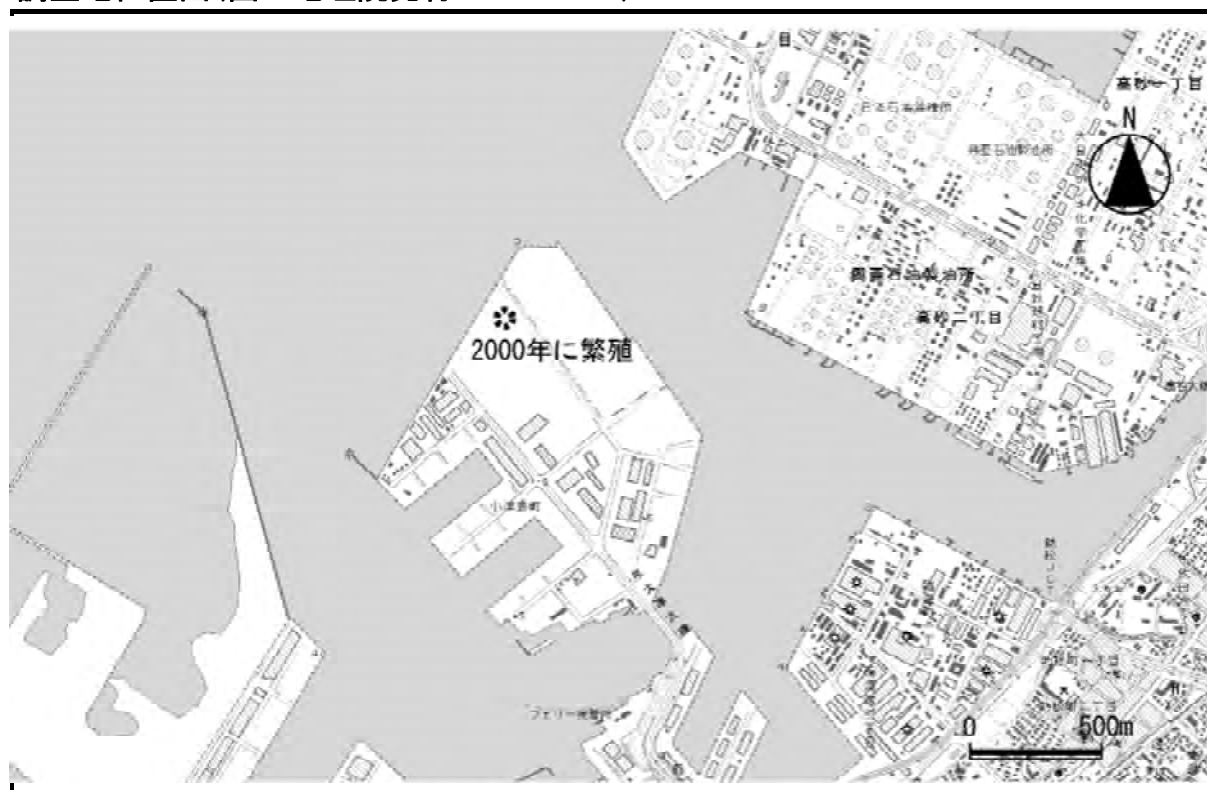
調査地番号	42	調査地名	助松埋立地	
都道府県	大阪府	所在地	泉大津市小津島町	
調査地座標	N34.31.48 E135.23.37		地形図名(1/25,000)	堺
環境区分	造成地		造成物 (造成地の場合)	
調査者名	風間美穂, 西村静代			
最寄りの水辺環境	大阪湾	水辺環境との距離(m)	10	
最初の繁殖確認年	不明			

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	—	—	不明	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	人為的な影響
捕食者	不明
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	泉大津に野鳥園を作ろう会がこの付近の保全活動をしている。
その他	

調査地概要1

調査地番号	43	調査地名	汐見ふとう埋立地
都道府県	大阪府	所在地	泉大津市汐見町
調査地座標	N34.31.16 E135.22.37	地形図名(1/25,000)	堺
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	サーキット?
調査者名	風間美穂, 西村静代, 山田悦二		

最寄りの水辺環境	大阪湾, 大津川	水辺環境との距離(m)	10
----------	----------	-------------	----

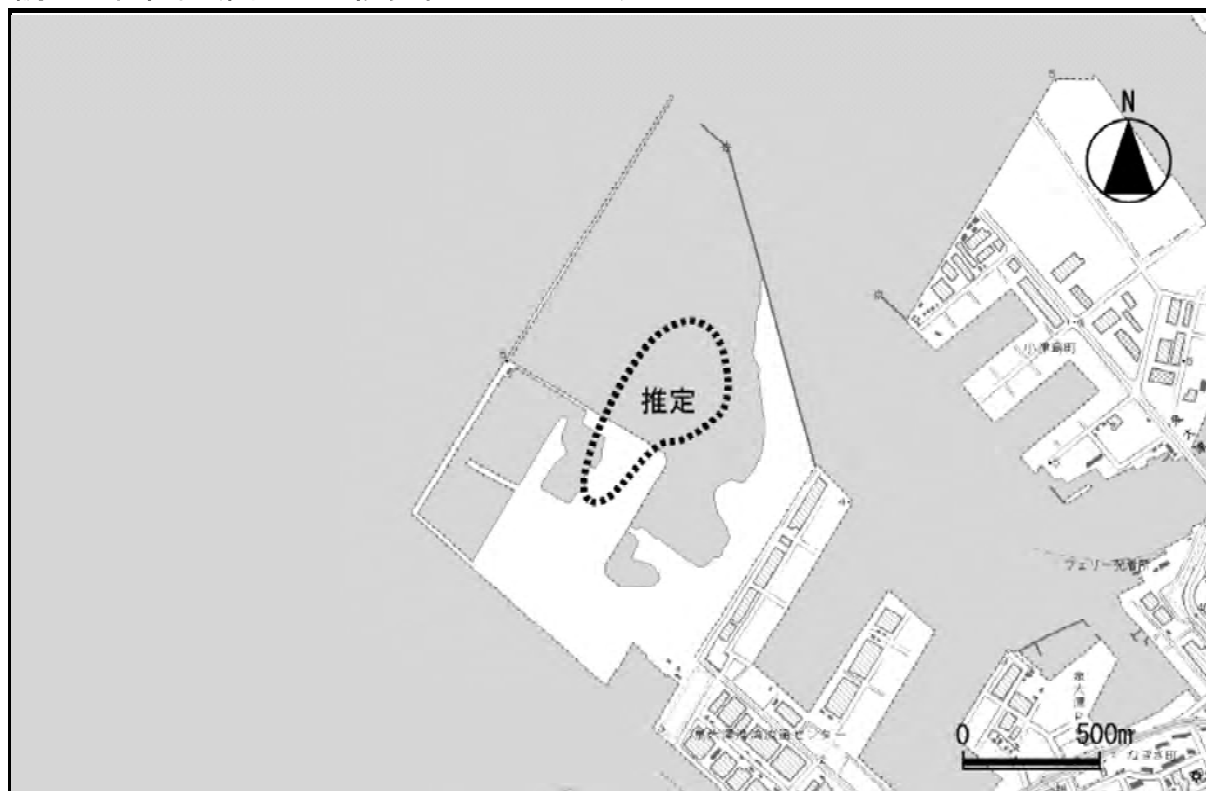
最初の繁殖確認年	1995~(それ以前も繁殖有り)
----------	------------------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	不明	不明

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	人の立ち入り, 工事
捕食者	カラス
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	泉大津に野鳥園を作ろう会が保全活動を行っている？
その他	テロ対策のため、今年は立入を禁止されました。(工事関係者以外)

調査地概要1

調査地番号	44	調査地名	南大阪流域下水道組合緑地	
都道府県	大阪府	所在地	忠岡町新浜町3丁目	
調査地座標	N34.30.19 E135.22.27	地形図名(1/25,000)	塚	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	下水道施設(しばらくは空地の予定)	
調査者名	風間美穂, 西村静代			

最寄りの水辺環境	大津川, 大阪湾	水辺環境との距離(m)	2
----------	----------	-------------	---

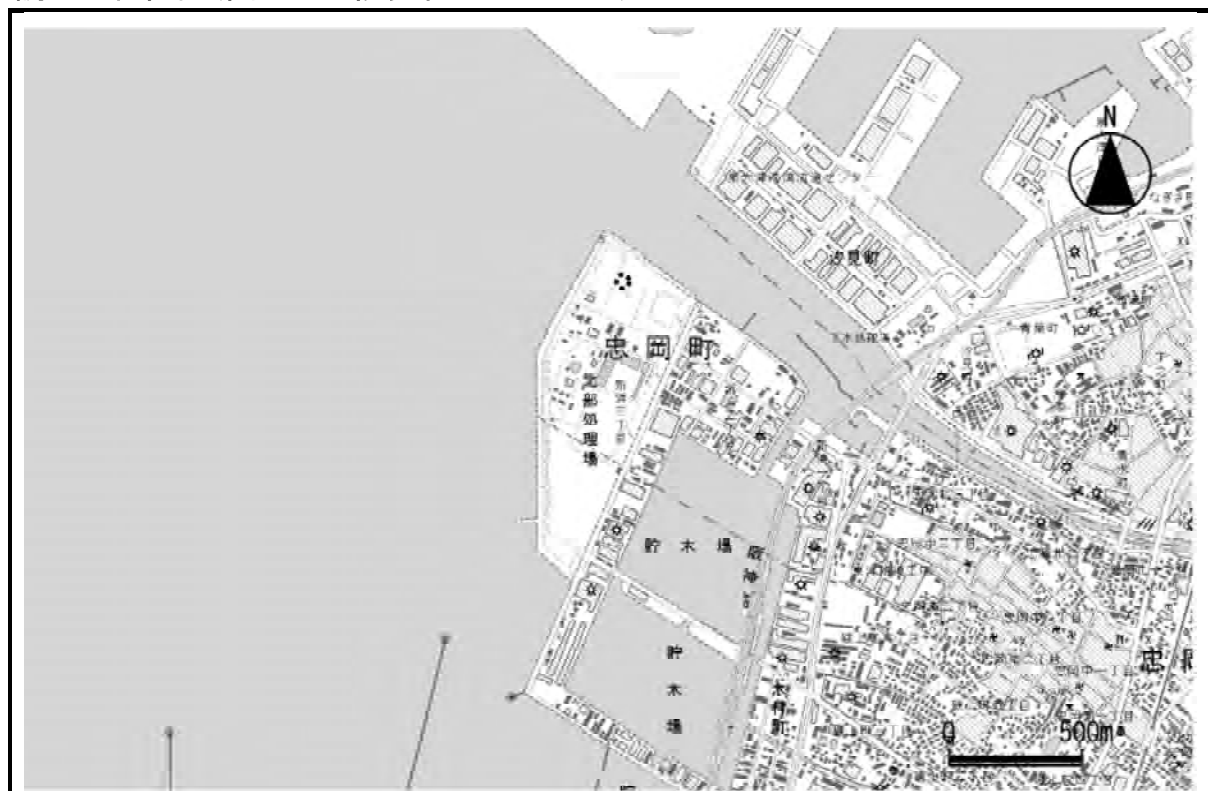
最初の繁殖確認年	1998~?
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	○?	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	工事
捕食者	ネコ, イタチ, カラス
被捕食段階	雛(ネコ、イタチ), 卵・雛(カラス)
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	
その他	1998年→12つがい 1999年→10つがい 2000年→20つがい 2003年より下水道施設工事が始まり、繁殖地が減る。

調査地概要1

調査地番号	45	調査地名	阪南二区埋立地
都道府県	大阪府	所在地	岸和田市岸浦町
調査地座標	N34.28.20 E135.21.28	地形図名(1/25,000)	岸和田西部
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	人工干潟, ゴミ焼却場, 工場団地 (埋立地)
調査者名	風間美穂, 西村静代		

最寄りの水辺環境	大阪湾	水辺環境との距離(m)	1
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	2002～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	○	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	工事
捕食者	カラス, ネコ
被捕食段階	卵(カラス), 雛(ネコ)
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	
その他	2002年には200~300羽が繁殖していたが、埋立地の草原化や焼却場建設工事にともない、繁殖数が減少したように思われる。

調査地概要1

調査地番号	46	調査地名	二色浜埋立地
都道府県	大阪府	所在地	貝塚市二色北町
調査地座標	N34.27.50 E135.20.26	地形図名(1/25,000)	岸和田西部
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	工場
調査者名	風間美穂, 西村静代		

最寄りの水辺環境	大阪湾(近木川)	水辺環境との距離(m)	10
----------	----------	-------------	----

最初の繁殖確認年	1998～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	○	○

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	工事
捕食者	
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	
その他	造成が始まった。1989年、この埋立地に大きなコロニーがあったらしい。

M. 美保湾

日野川河口で飛来が確認されている。今年度の最大飛来数は、7/1の58羽であった。最大営巣数は23巣、累積営巣数は55巣であった。巣立ちが確認できたのは8羽であった。

国土地理院承認 平14総復 第149号



図 19. 美保湾位置図

調査地概要1

調査地番号	47	調査地名	日野川河口	
都道府県	鳥取県	所在地	米子市皆生温泉	
調査地座標	N35.27.23 E133.22.24	地形図名(1/25,000)	米子	
環境区分	河口	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	土居克夫			

最寄りの水辺環境	日野川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	1980年以前
----------	---------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	—	不明

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 散歩, 釣人
捕食者	カラス, 人間
被捕食段階	卵(カラス), 卵・雛(人間)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	鳥取県と共に「保護管理事業計画」を実施。看板やロープの設置、人件費、観察会講師料、その他等約10万円を県が補助。
その他	

N. 瀬戸内海（四国）

室川、加茂川、重信川の河口や下流域で飛来・営巢が確認されていたが、近年ではほとんど飛来は確認されていない。昨年度は松山港で約100羽の飛来が確認され繁殖も成功したが、今年度は飛来の情報を得ることはできなかった。

国土地理院承認 平14総復 第149号



図 20. 瀬戸内海（四国）位置図

調査地概要1

調査地番号	48	調査地名	室川河口	
都道府県	愛媛県	所在地	西条市船屋町	
調査地座標	N33.56.30 E133.12.28	地形図名(1/25,000)	西条北部	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	工場用地	
調査者名	斎藤 勲			

最寄りの水辺環境	室川	水辺環境との距離(m)	5~600m
----------	----	-------------	--------

最初の繁殖確認年	1993~
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	無	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 水はけが悪い
捕食者	
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	所有者(今治造船)の立ち入り絶対禁止の立て看板、土塁及びフェンス有り。
その他	山土(茶色の採石)で埋立をしているので、卵や雛が保護色とならない。

調査地概要1

調査地番号	49	調査地名	加茂川下流域(古川橋)	
都道府県	愛媛県	所在地	西条市古川町	
調査地座標	N33.54.43 E133.09.47	地形図名(1/25,000)	西条	
環境区分	河川中州	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	斎藤 勲			

最寄りの水辺環境	加茂川	水辺環境との距離(m)	2
----------	-----	-------------	---

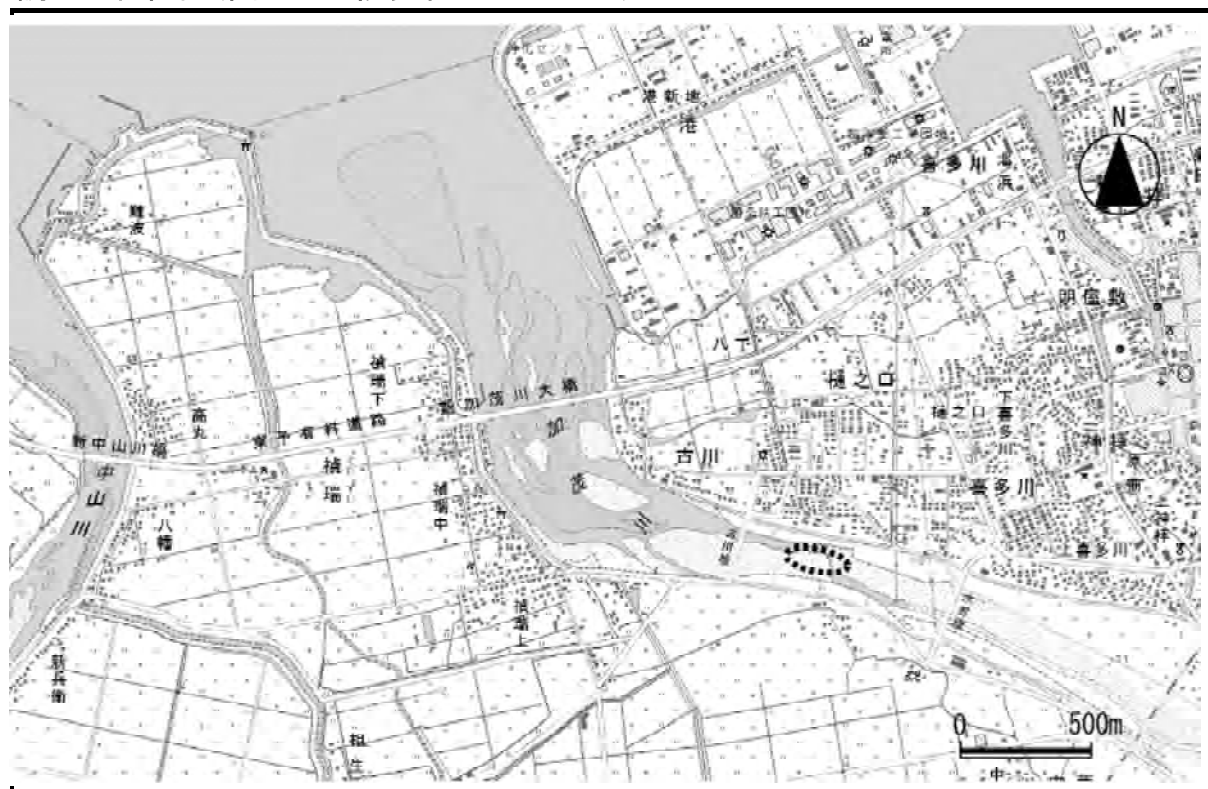
最初の繁殖確認年	1993～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	無	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	4輪駆動車・バイクの進入, 犬の散歩, 増水の恐れ, 草本類の繁茂
捕食者	
被捕食段階	不明
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	
その他	

○. 周防灘・響灘

響灘埋立地・吉富漁港・中津港・今津干拓・八坂川河口で飛来・営巣が確認されるが、安定しない。今年度の最大飛来数は、響灘埋立地で5/21と6/4に200羽, 今津干拓で6/4に6羽、中津港で5/11に112羽であった。吉富漁港と八坂川河口では飛来は確認されなかった。全体の営巣規模（最大営巣数の合計）は64巣。累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）の合計は68巣であった。しかし、巣立ち（飛翔可能な状態）はいずれの場所でも確認することはできなかった。

国土地理院承認 平14総検 第149号

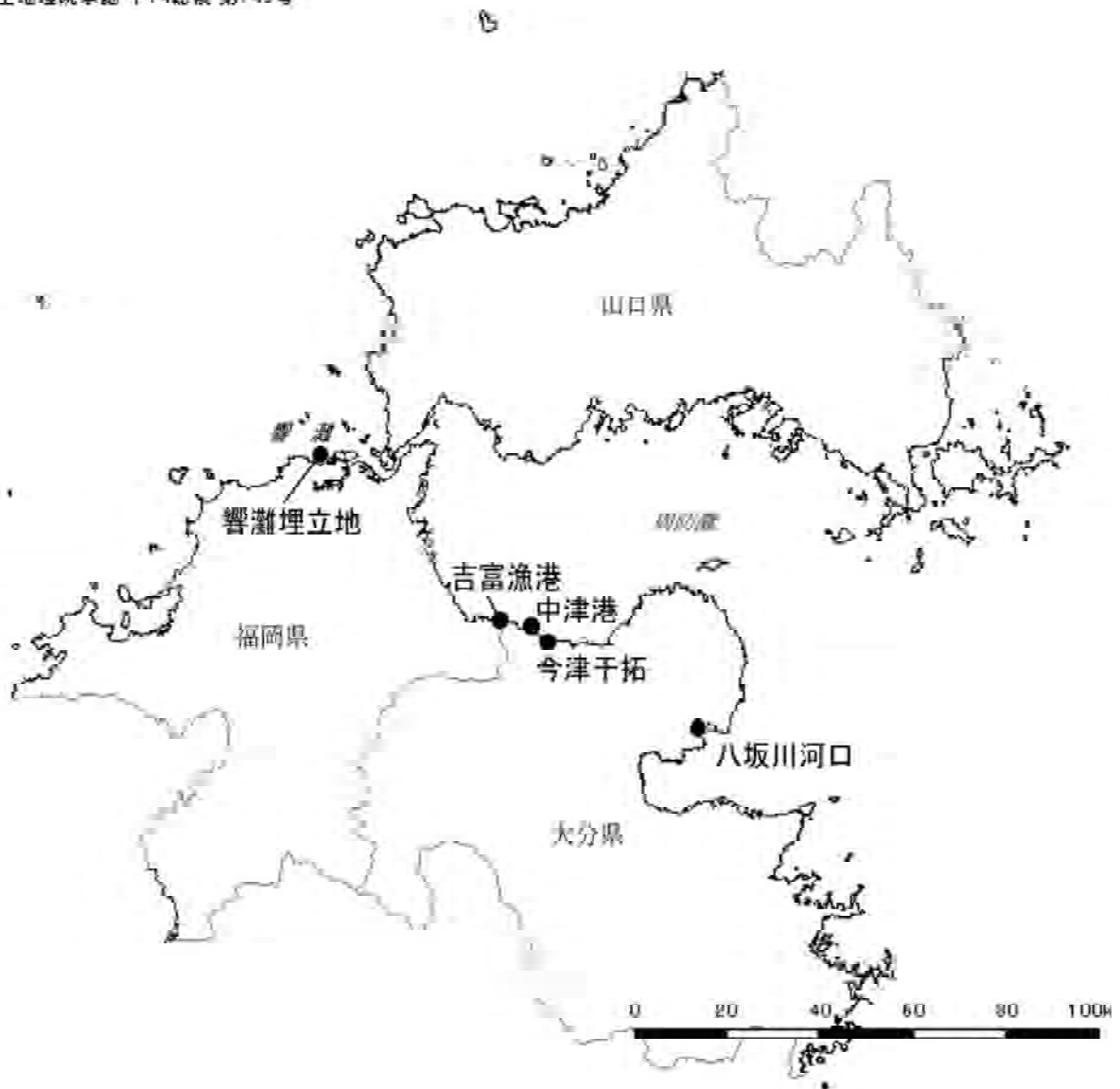


図 21. 周防灘・響灘位置図

調査地概要1

調査地番号	50	調査地名	響灘埋立地	
都道府県	福岡県	所在地	北九州市若松区響町1丁目	
調査地座標	N33.56.43 E130.46.43	地形図名(1/25,000)	六連島	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	林修			

最寄りの水辺環境	響灘	水辺環境との距離(m)	0
----------	----	-------------	---

最初の繁殖確認年	不明(20年以上前と推定)
----------	---------------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
×	×	無	無	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 工事による地形の変化, 植物の繁茂
捕食者	カラス類、ハヤブサ
被捕食段階	卵・雛(カラス類), 飛翔能力のある個体(ハヤブサ)
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	
その他	他の地域から土砂を運搬しているらしく、調査の度に周辺の地形が変化していた。コロニーのあった所の近くに重機で作業したとみられる跡があった。

調査地概要1

調査地番号	52	調査地名	吉富漁港	
都道府県	福岡県	所在地	築上郡吉富町小祝	
調査地座標	N33.37.13 E131.10.49	地形図名(1/25,000)	中津	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	漁港	
調査者名	郷司信義			

最寄りの水辺環境	海	水辺環境との距離(m)	0
----------	---	-------------	---

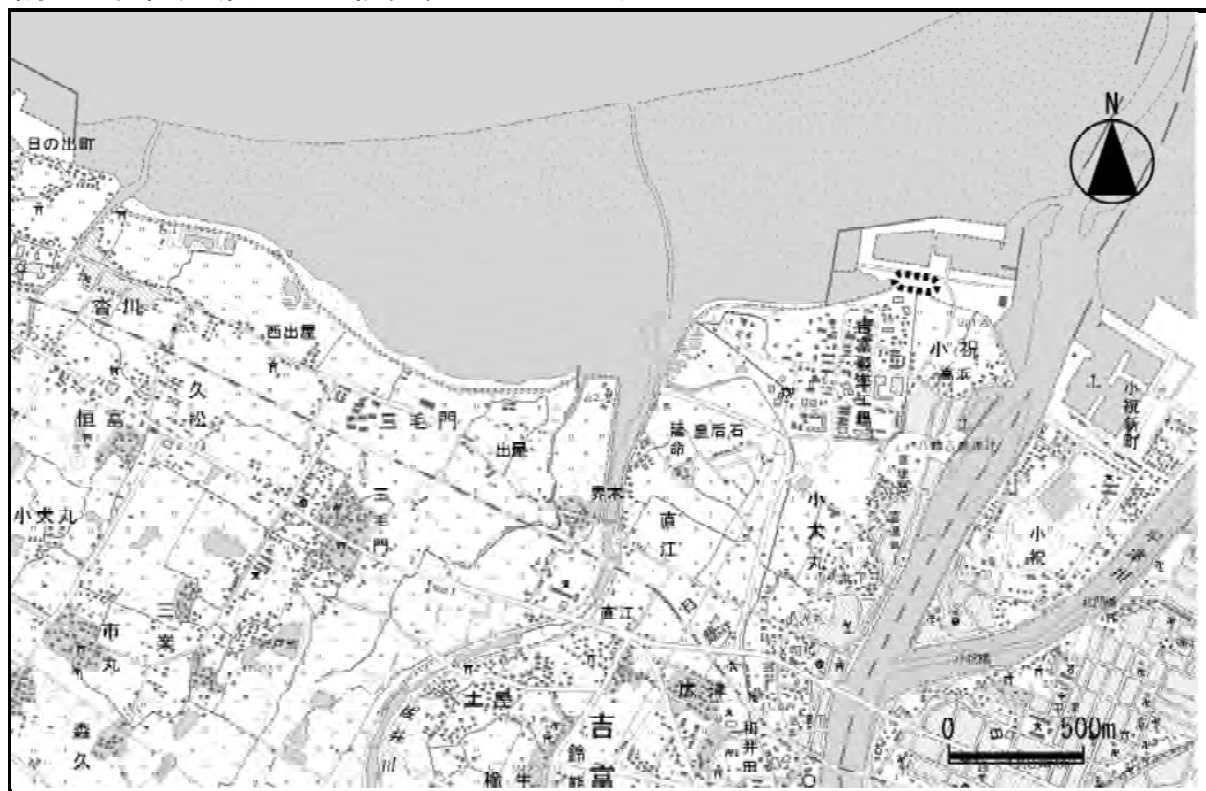
最初の繁殖確認年	1993～1996
----------	-----------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	無	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	アスファルト化が進み、漁業関係者の仕事場となった。
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	
任意団体による 保全対策	
その他	

調査地概要1

調査地番号	53	調査地名	中津港	
都道府県	大分県	所在地	中津市田尻	
調査地座標	N33.36.28 E131.15.19	地形図名(1/25,000)	定留	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	公共施設	
調査者名	郷司信義			

最寄りの水辺環境	海	水辺環境との距離(m)	0
----------	---	-------------	---

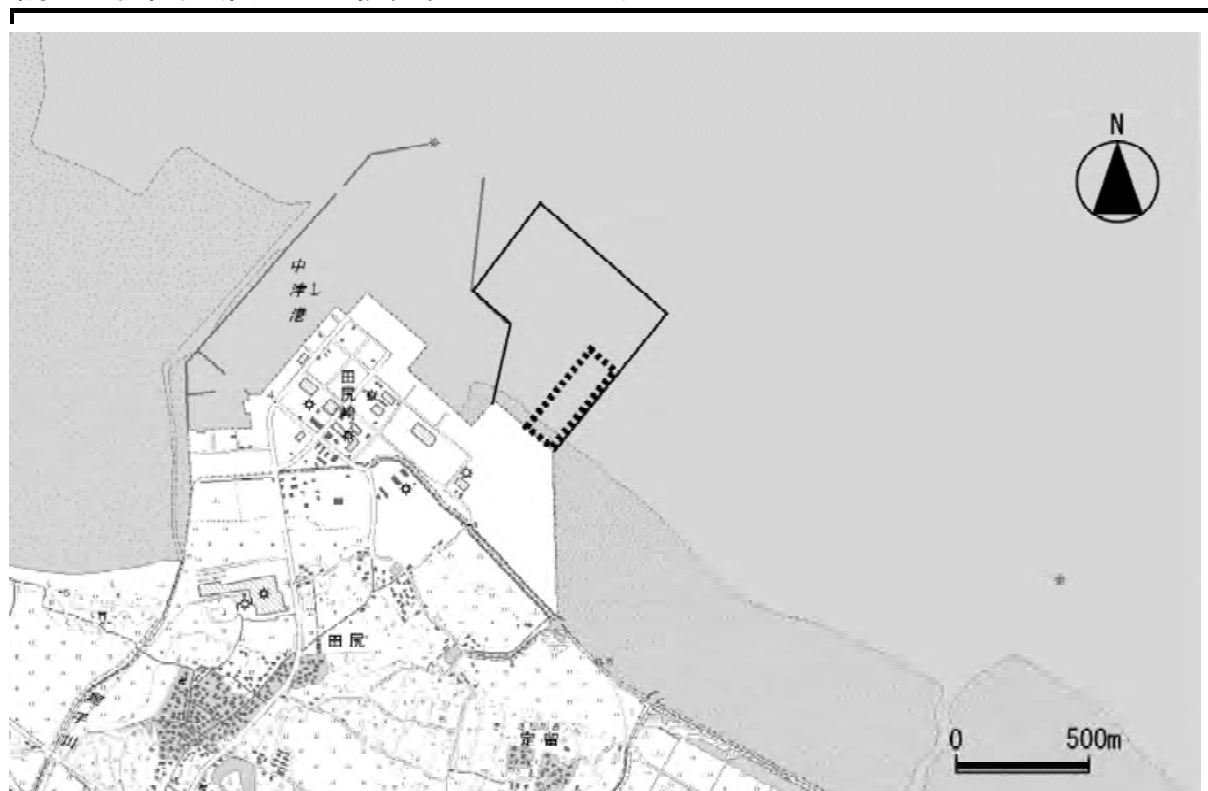
最初の繁殖確認年	1998～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	○?	○?	無	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	アスファルト化 絶えず土砂が移動し裸地が動く
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	
その他	

調査地概要1

調査地番号	54	調査地名	今津干拓	
都道府県	大分県	所在地	中津市今津	
調査地座標	N33.35.36 E131.15.45	地形図名(1/25,000)	定留	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	ダイハツ中津工場	
調査者名	郷司信義			

最寄りの水辺環境	犬丸川	水辺環境との距離(m)	5
----------	-----	-------------	---

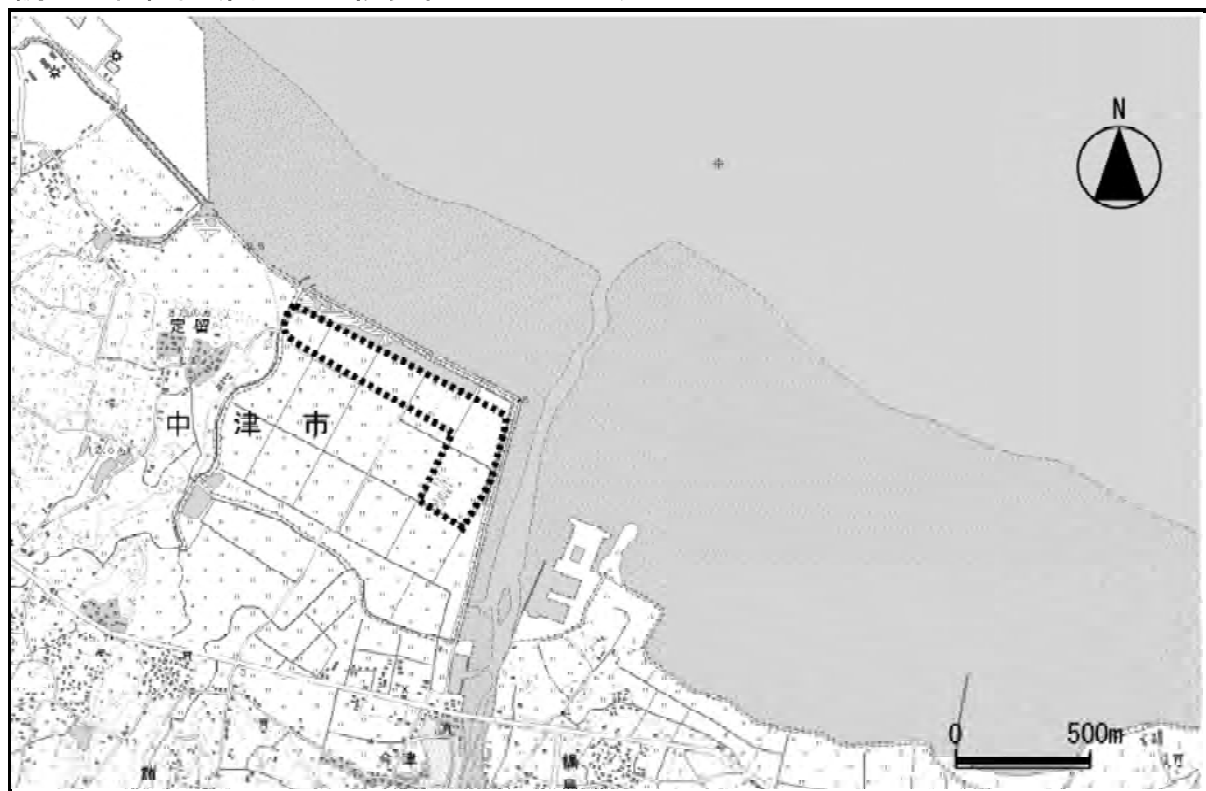
最初の繁殖確認年	1998～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	無	○?	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	工場を増やしていること
捕食者	カラス
被捕食段階	卵・雛
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	
その他	工場増設地に入れないので、巣や卵、雛の数を把握しにくい。

調査地概要1

調査地番号	55	調査地名	八坂川河口	
都道府県	大分県	所在地	杵築市牛野	
調査地座標	N33.24.05 E131.38.17	地形図名(1/25,000)	住吉浜	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	商店, 公共施設, 工場	
調査者名	郷司信義			

最寄りの水辺環境	八坂川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

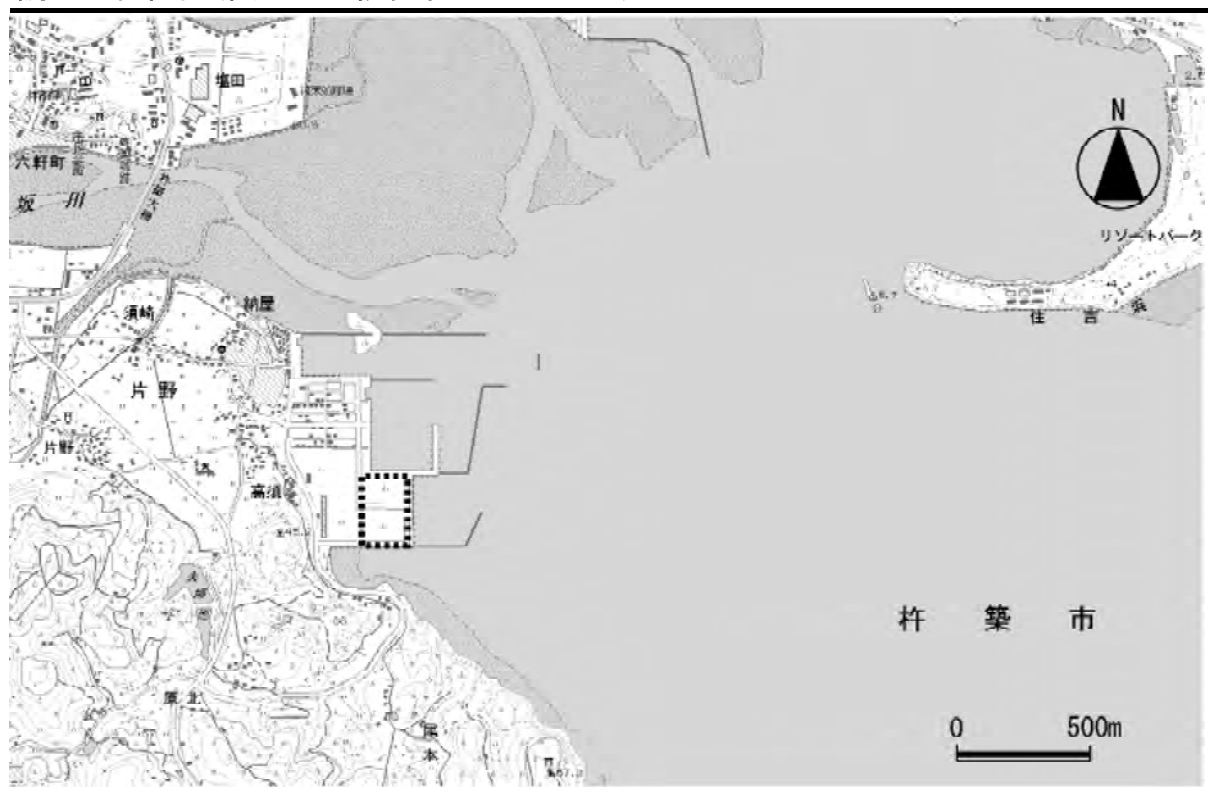
最初の繁殖確認年	1996~2000
----------	-----------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	無	○?	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	植物の繁茂
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	
任意団体による 保全対策	
その他	

P. 有明海

三池島・菊池川・熊本港で飛来・営巣が確認されるが、安定しない。今年度の最大飛来数は、三池島で7/15に115羽、熊本港では6/4に9羽、菊池川河口で5/21に1羽であった。三池島では営巣が確認されたが、巣立ちビナは確認できなかった。

国土地理院承認 平14給標 第149号

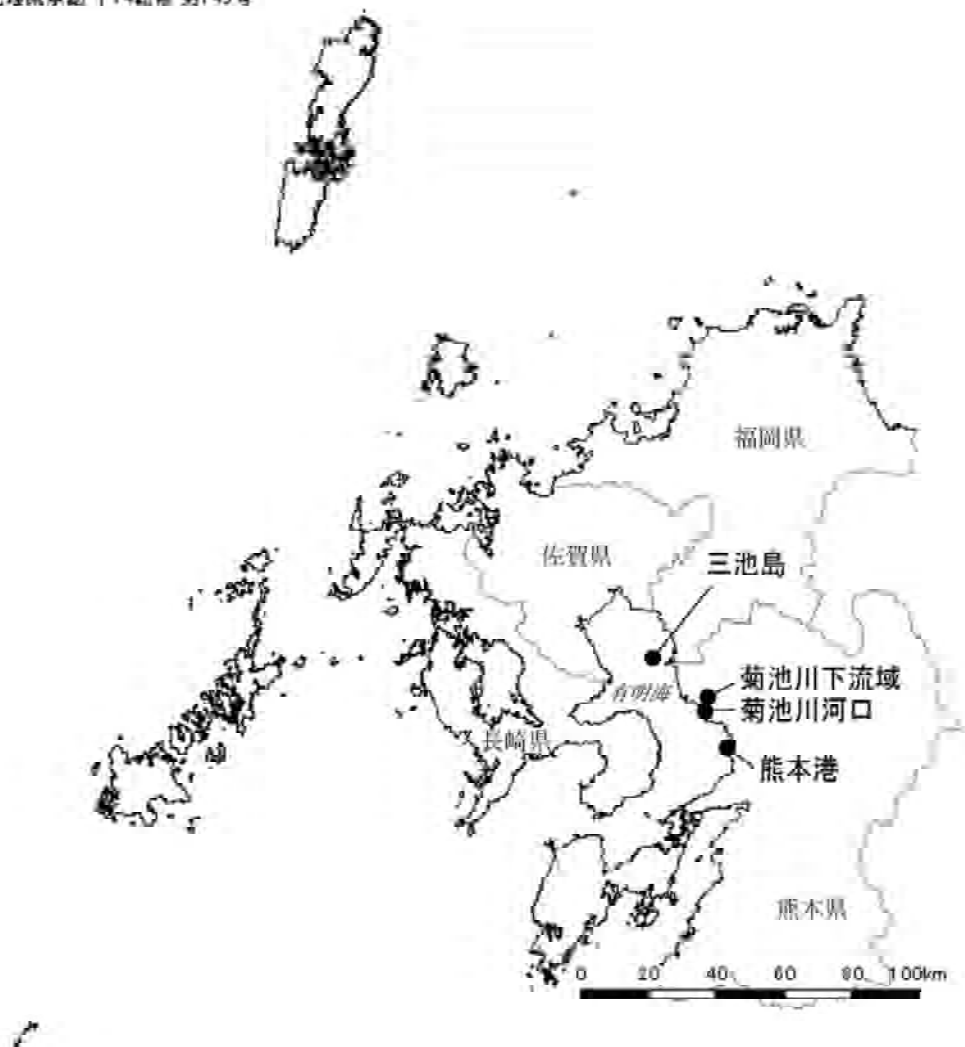


図 22. 有明海位置図

調査地概要1

調査地番号	51	調査地名	三池島	
都道府県	福岡県	所在地	大牟田市三池島	
調査地座標	N33.02.21 E130.21.14	地形図名(1/25,000)	三池島	
環境区分	人工島	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	田中 忠			

最寄りの水辺環境		水辺環境との距離(m)	0
----------	--	-------------	---

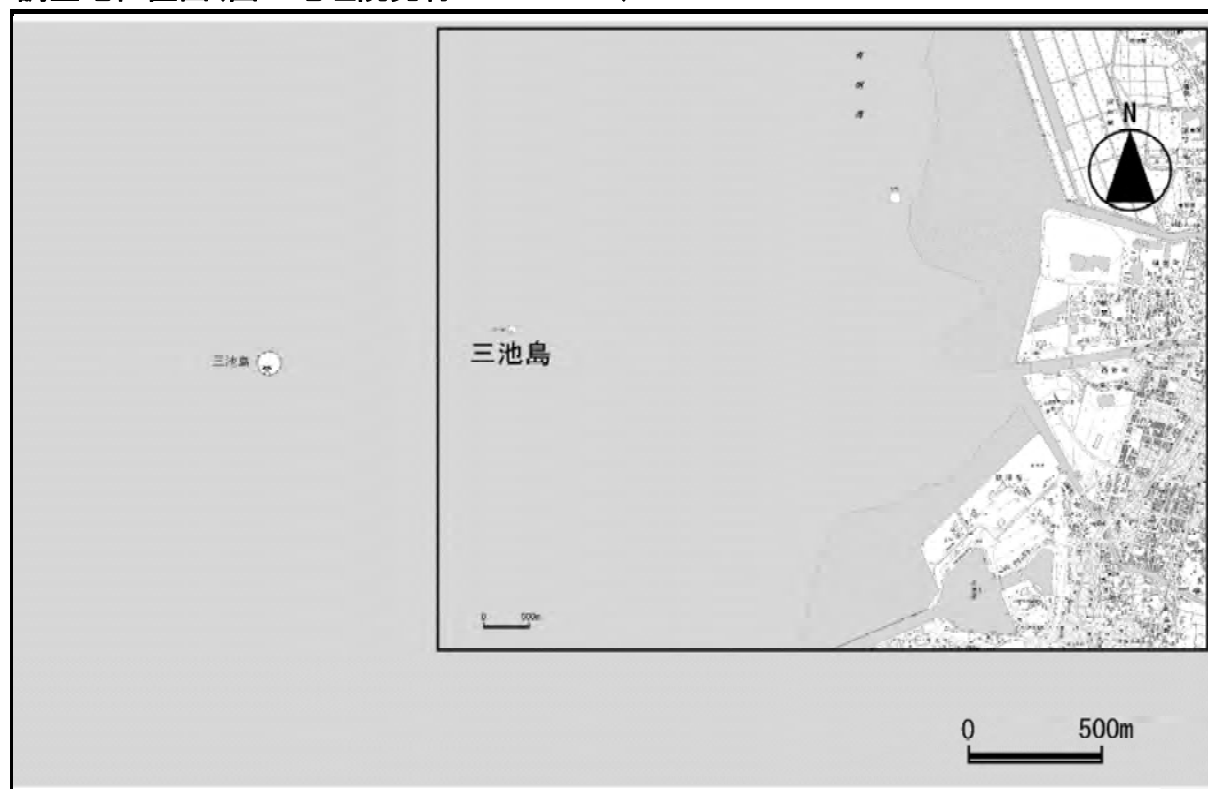
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	○	○	×	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
捕食者	ハシブトガラス
被捕食段階	卵
繁殖地への人の 出入り	時々ある
任意団体による 保全対策	日本野鳥の会熊本県支部と筑後支部が合同調査を継続している。大牟田市役所とも連絡を取り合っている。
その他	

調査地概要1

調査地番号	56	調査地名	菊池川河口	
都道府県	熊本県	所在地	玉名市共和	
調査地座標	N32.52.50 E130.31.14	地形図名(1/25,000)	伊倉	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	港	
調査者名	俣田実			

最寄りの水辺環境	菊池川	水辺環境との距離(m)	100
----------	-----	-------------	-----

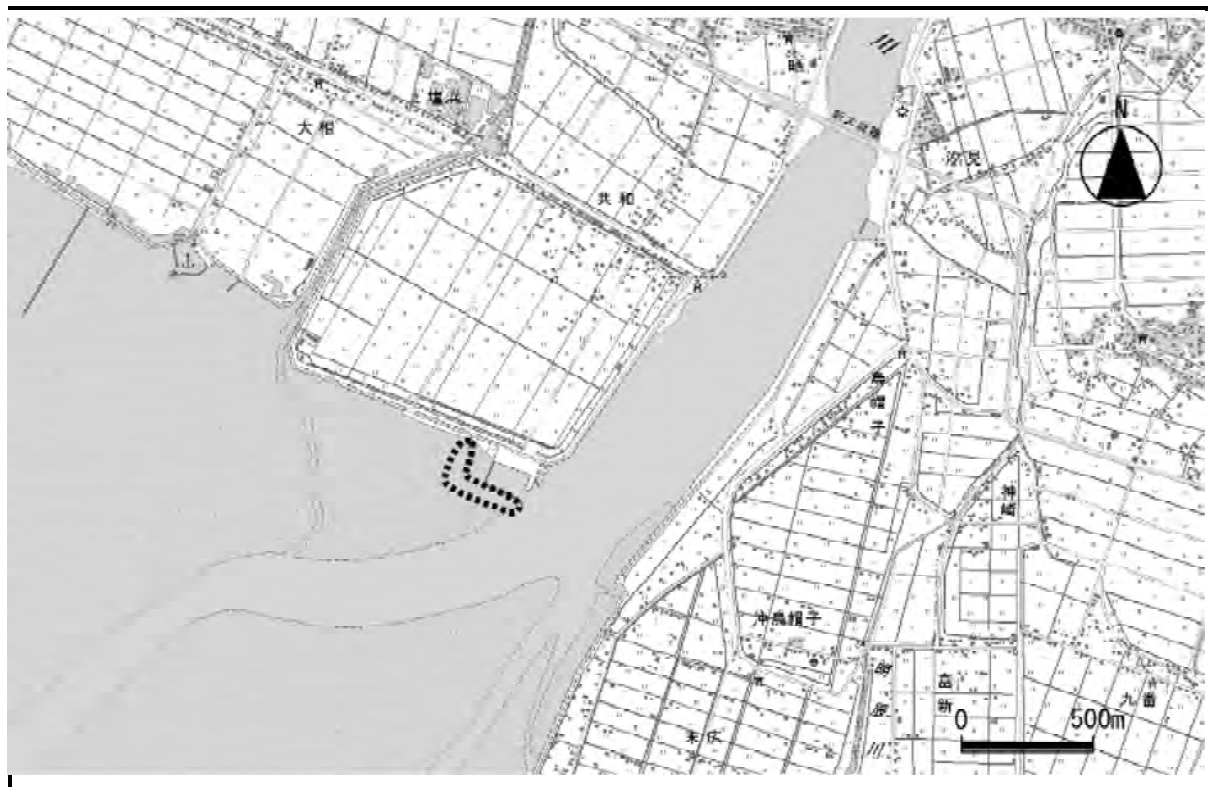
最初の繁殖確認年	2000～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
○	○	無	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 - :当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 水はけが悪い
--------	-------------

捕食者	カラス
-----	-----

被捕食段階	卵・雛
-------	-----

繁殖地への人の 出入り	時々ある
----------------	------

任意団体による 保全対策	
-----------------	--

その他	
-----	--

調査地概要1

調査地番号	57	調査地名	菊池川下流域
都道府県	熊本県	所在地	玉名市河崎, 永徳寺
調査地座標	N32.55.59 E130.34.57	地形図名(1/25,000)	玉名
環境区分	河川敷	造成物 (造成地の場合)	
調査者名	俣田実		

最寄りの水辺環境	菊池川	水辺環境との距離(m)	10
----------	-----	-------------	----

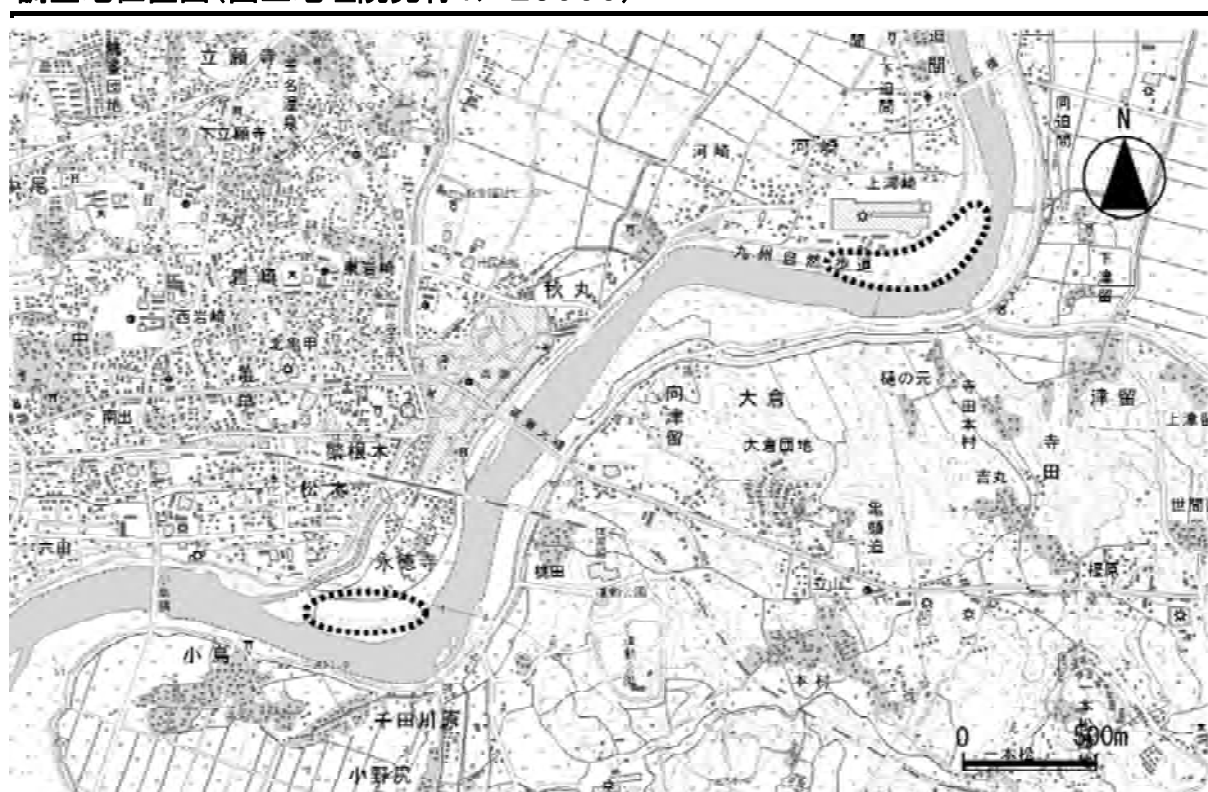
最初の繁殖確認年	1985頃～
----------	--------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
無	—	無	無	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある単立ちピナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	4輪駆動車・バイクの進入, 草本類の繁茂, 水位が上がる
捕食者	カラス
被捕食段階	卵
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	
その他	

調査地概要1

調査地番号	58	調査地名	熊本港	
都道府県	熊本県	所在地	熊本市沖新町	
調査地座標	N32.45.53 E130.34.58	地形図名(1/25,000)	肥後船津	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)	港・他	
調査者名	俣田実			

最寄りの水辺環境	白川	水辺環境との距離(m)	1000
----------	----	-------------	------

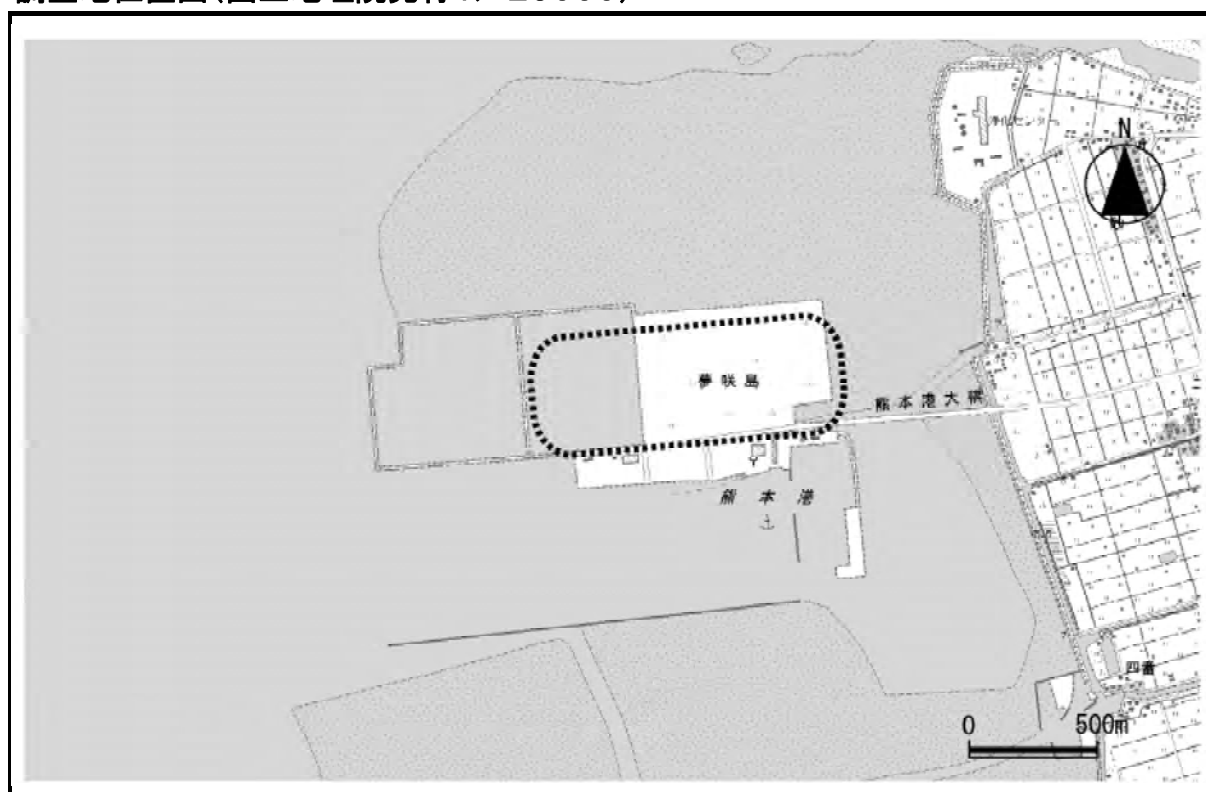
最初の繁殖確認年	1993-1995年～
----------	-------------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
×	○	○	×	無

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 -:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者, 大雨による冠水
捕食者	カラス, ハヤブサ
被捕食段階	卵・雛(カラス), 飛翔能力のある個体(ハヤブサ)
繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
任意団体による 保全対策	
その他	野犬やネコを見かけなくなったが、カラスが頑張っている。

Q. 日向灘

各河川の河口で飛来・営巣が確認されていたが、安定しない。今年度は宮崎港一帯で飛来・営巣が確認されたのみであった。今年度の最大飛来数は、6/13の167羽であった。営巣規模（最大営巣数）は50巣。累積営巣数（調査日間が20日以上開いているデータの累積）は59巣であった。しかし、巣立ち（飛翔可能な状態）は確認することはできなかった。

国土地理院承認 平14総旗 第149号



図 23. 日向灘位置図

調査地概要1

調査地番号	59		調査地名	宮崎港一帯	
都道府県	宮崎県	所在地	宮崎市田吉丸島		
調査地座標	N31.54.39 E131.27.45		地形図名(1/25,000)	宮崎	
環境区分	河川中州		造成物 (造成地の場合)		
調査者名	中島義人				

最寄りの水辺環境	大淀川	水辺環境との距離(m)	0
----------	-----	-------------	---

最初の繁殖確認年	2005～
----------	-------

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	○	×

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	捕食者
--------	-----

捕食者	ハシボソガラス
-----	---------

被捕食段階	雛
-------	---

繁殖地への人の 出入り	ほとんどない
----------------	--------

任意団体による 保全対策	
-----------------	--

その他	木崎海岸・松崎海岸(清武川河口), 一ツ葉入り江, マリーナ, 一ツ瀬川河口, 本城川中州の過去繁殖地は未使用。
-----	--

R. 南西諸島

沖縄本島や、石垣島等で飛来・営巣が確認されるが、安定しない。今年度も石垣市八島町で確認されたが、昨年度よりも小規模なもので、16羽の飛来が確認されたのみであった。営巣状況は立ち入り制限のため確認できなかった。

国土地理院承認 平14認地 第149号

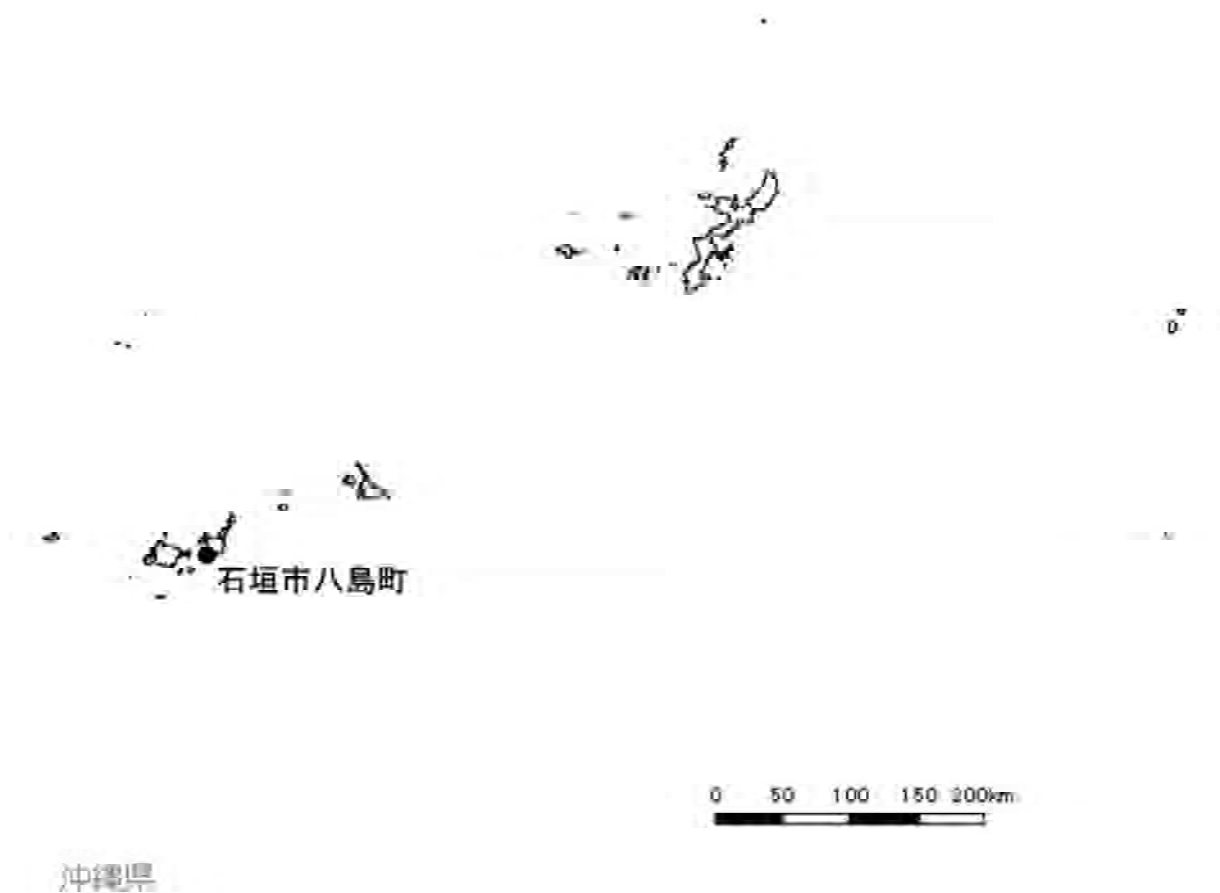


図 24. 南西諸島位置図

調査地概要1

調査地番号	60	調査地名	石垣市八島町	
都道府県	沖縄県	所在地	石垣市八島町	
調査地座標	N24.19.44 E124.08.39	地形図名(1/25,000)	白帆	
環境区分	造成地	造成物 (造成地の場合)		
調査者名	本若博次			

最寄りの水辺環境	石垣港	水辺環境との距離(m)	100
----------	-----	-------------	-----

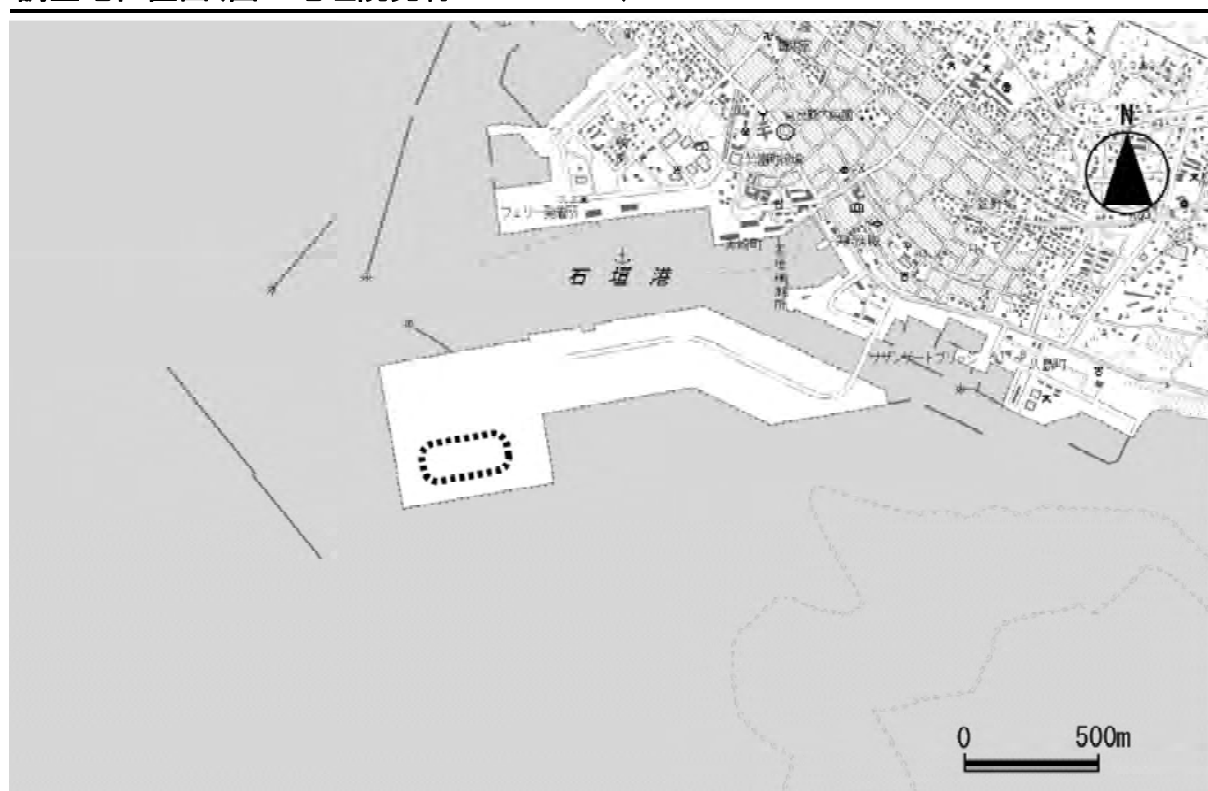
最初の繁殖確認年	不明
----------	----

過去5年間の繁殖成績

2002	2003	2004	2005	2006
—	—	—	×	不明

※ ○:繁殖成功(飛翔能力のある巣立ちビナの確認) ×:繁殖失敗 無:繁殖傾向無し 不明:繁殖の有無が不明 —:当調査では未調査

調査地位置図(国土地理院発行1/25000)



調査地概要2

繁殖阻害要因	台風
捕食者	
被捕食段階	
繁殖地への人の 出入り	頻繁にある
任意団体による 保全対策	無し
その他	

5-2. シロチドリ

(1) 生息及び繁殖の確認

調査地点60地点中13定点で生息が確認され、10地点で繁殖が確認された。そのうち、繁殖成功（飞翔能力がある幼鳥を確認）が確認されたのは、大阪府阪南二区埋立地、二色浜埋立地、助松埋立地の3地点であった。生息及び繁殖が確認された地点を資料2-2（資料編P163）、図25に示した。

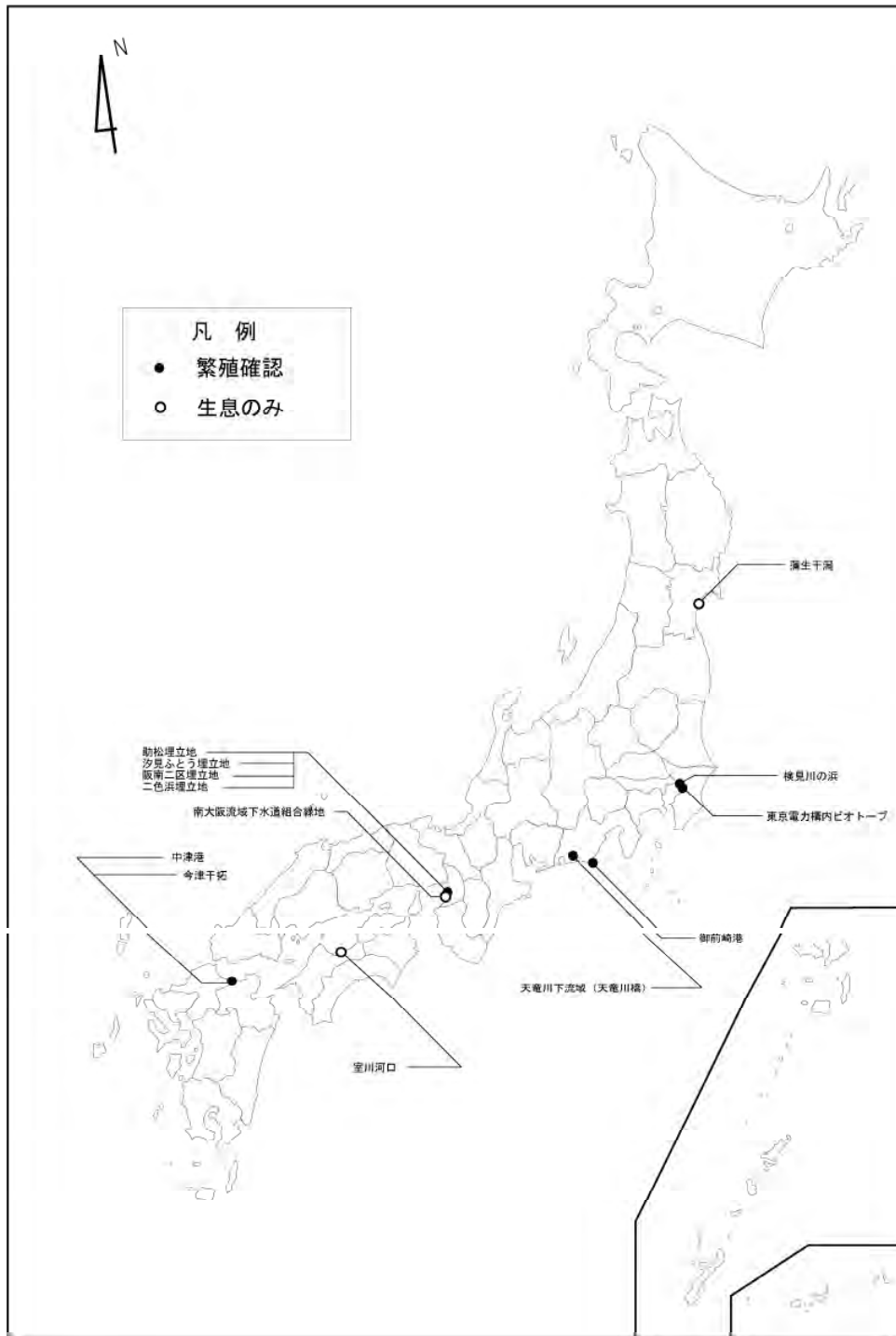


図25. シロチドリ調査結果

5-3. コチドリ

(1) 繁殖成績及び営巣規模

調査地点60地点中17定点で生息が確認され、10地点で繁殖が確認された。そのうち、繁殖成功（飞翔能力がある幼鳥を確認）が確認されたのは、大阪府阪南二区埋立地、南大阪流域下水道組合緑地、二色浜埋立地、助松埋立地の4地点であった。生息及び繁殖が確認された地点を資料2-3（資料編P164）、図26に示した。

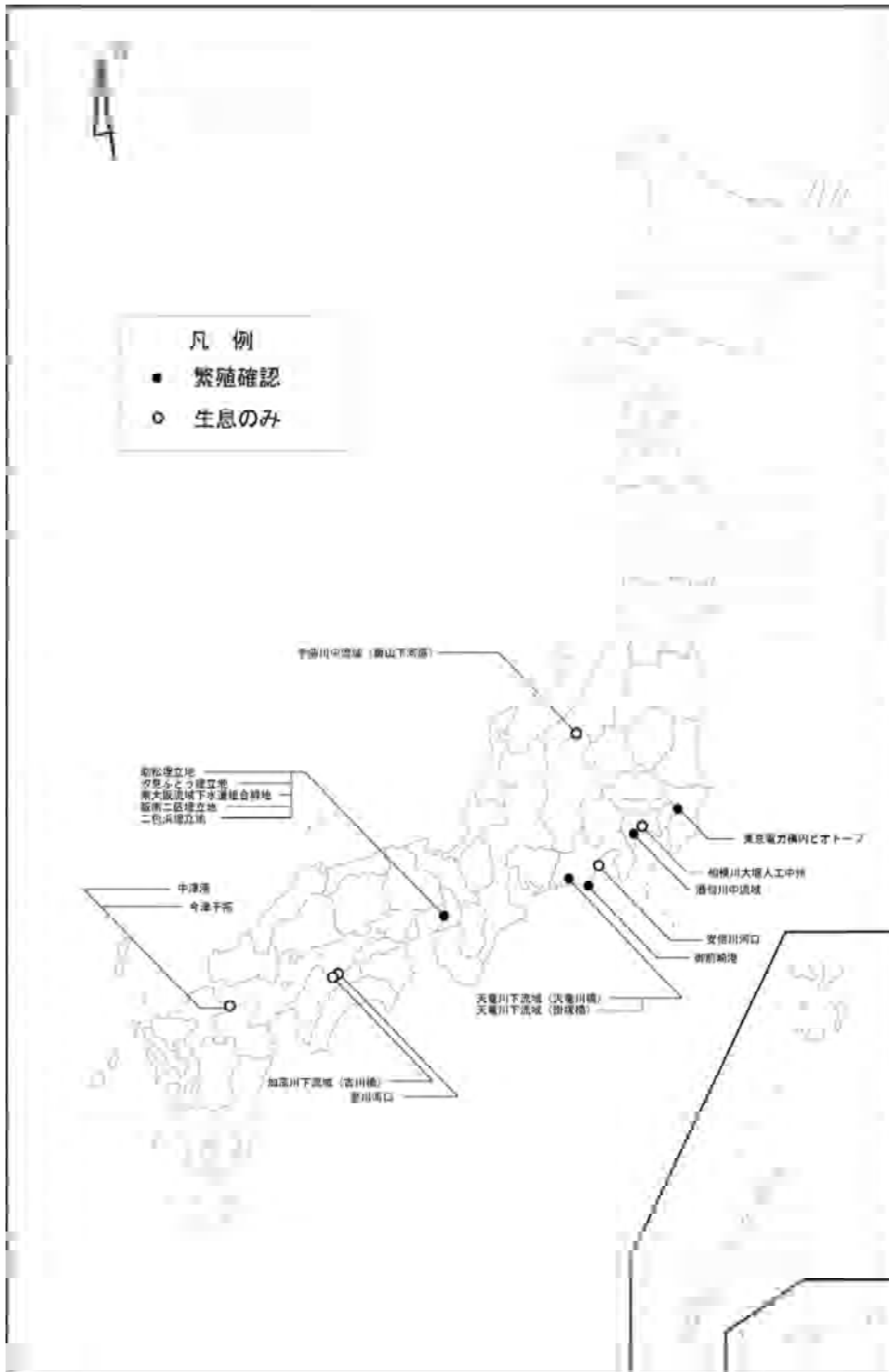


図26. コチドリ調査結果

資 料 編

資料1-1

2006年度コアジサシ・シロチドリ・コチドリ調査用紙

調査用紙1

調査地名: _____

調査者名: _____

対象種(_____) ※コロニー内への立ち入りの有(有 ・ 無)

調査年月日					
開始時間					
終了時間					
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巢				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巢				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
巢 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化					
-----------	--	--	--	--	--

※記入上の注意

個体数・巣数の内訳が分からない場合(詳細な立地調査ができない場合など)は、合計数のみ記入してください。

「個体数内訳」の欄に記入する雛数は、巣から離れ単独でいる個体だけです。巣内にいる雛は「巣数の内訳」欄に記入してください。

調査地名:			
所在地:		都道 府県	町 村
調査者名:	住所:	〒	
	電話:	E:mail:	
調査地地図(縮尺1/25000)			標高 m
※地図は国土地理院発行の25000分の1をご使用ください。			
<h2>地図を貼り付け</h2>			

記入事項

※下記の項目に沿って地図上の該当範囲を囲ってください。

- ・裸地の範囲(黒線)
 - ・営巣している範囲(赤点線)
 - ・特に集中して営巣している範囲(赤線+赤斜線) ※特になければ必要なし
- その他、植生等環境の現況について気づいたことを記入してください。

調査地情報アンケート

調査用紙3

調査地名：

- 調査地の標榜区分
群馬県、河川、河川中州、造成地、その他
- 造成地の場合、何を造成しているか分かるかお書き下さい
- この場所での駆逐が始めたのはいつ頃からですか
- 最初の水辺標榜との距離
約() 米(系名)
- 駆逐を開始する要因は何ですか。※アルファベットで記入してください。
 - 捕食者
 - 4輪駆動車・バイクの進入
 - 以外の人為的影響
 - 環境的要因
 - その他
- 捕食者による駆逐がある場合、どの段階で捕食されますか。※アルファベットで記入してください。必要事項に記入ください。
 - 卵 捕食者
 - 雛 捕食者
 - 卵・雛 捕食者
 - 飛翔能力のある個体はく親鳥を含む 捕食者
 - 不明 捕食者
- 駆逐への入の出入りはありますか。※アルファベットで記入してください。
 - 概然にある
 - 時々ある
 - ほとんどない

8. 任意で調査地を詳しく説明してください。必要に応じて写真も添付してください。

--	--

9. 任意で調査地が親鳥にとって重要な理由を詳しく説明してください。

--	--

10. 他に調査地を詳しく説明してください。

--	--

11. その他お気づきの点があれば自由にお書き下さい。

--	--

資料2-1. 2006年コアビジョン調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	集外		集内									集計 合計	コロニ ア 入り	整理の 有無			
						成島の 建物数	集外 の建物数	不明・不 明の 数(の み)	1期	2期	3期	不明・不 明の 数(の み)	1期1層	1期2層	2期1層	不明・その他 (期と期)				1層	2層	3層
1	宮城県	名取川河口一帯	2006/5/22	10:00-11:15	晴れ	3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無		
			2006/6/10	9:30-10:30	曇り	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			2006/6/24	10:00-11:00	晴れ	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			2006/7/8	10:30-12:00	曇り	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
2	宮城県	衛生干潟	2006/5/5	10:00-12:00	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無		
			2006/5/21	10:00-12:00	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			2006/6/11	11:00-13:00	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			2006/6/24	10:00-12:00	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			2006/7/15	10:00-12:00	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			2006/4/29	9:00-11:00	晴れ	12	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	無	
			2006/5/23	14:00-14:30	曇り	100	0	8	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	有	有
			2006/6/3	10:00-10:30	晴れ	150	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	無	有
			2006/6/10	5:00-9:30	晴れ	85	0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	無	有
			2006/7/14	5:00-6:00	晴れ	170	14	28	6	9	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	19	有
3	福島県	夏井川河口	2006/4/22	9:00-11:00	晴れ	259	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			2006/5/25	9:00-9:30	晴れ	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			2006/5/4	11:30-12:30	晴れ	6	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			2006/6/18	9:00-11:00	曇り	80	0	3	13	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
			2006/7/2	9:00-11:00	晴れ	200	0	0	13	39	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61
			2006/5/1	9:00-11:00	晴	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			2006/5/14	14:00-17:00	曇り	250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			2006/5/25	10:00-12:00	晴れ	350	0	0	31	66	50	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	149
			2006/6/4	9:00-11:00	晴れ	400	0	1	41	72	59	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	178
			2006/7/2	11:30-12:30	晴れ	200	7	0	7	16	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
4	茨城県	潮後郡網ノ5 ヘッドランド付近	2006/7/1	-	-	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
			2006/5/20	12:30-12:40	晴れ	7	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			2006/5/23	10:00-11:30	晴れ	29	0	0	9	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
			2006/5/4	9:59-11:15	晴れ	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
			2006/5/10	10:10-16:20	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
			2006/5/19	8:00-8:07	晴れ	1	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
			2006/5/6	16:30-16:35	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
			2006/5/8	17:20-17:23	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
			2006/5/20	16:4E-16:55	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
			2006/5/6	15:1E-15:23	晴れ	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
2006/5/13	13:2E-13:30	曇り	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0			
2006/5/20	14:30-15:45	晴れ	21	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4			
2006/5/28	12:30-13:20	晴れ	91	0	0	50	30	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90			
2006/6/4	12:30-13:50	晴れ	46	0	0	22	20	14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57			
2006/6/11	16:00-17:00	晴	27	0	0	1	8	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16			
2006/6/18	11:10-12:20	晴	25	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4			
2006/5/14	10:00-12:00	小雨	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2006/5/20	10:00-12:00	晴	-	-	-	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4			
2006/5/30	10:00-12:00	晴れ	-	-	-	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5			
2006/5/3	10:00-12:00	晴れ	-	-	-	5	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8			
2006/5/11	10:00-12:00	雨	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2006/5/17	10:00-12:00	雨	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2006/5/24	10:00-12:00	晴れ	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2006/7/2	10:00-14:00	曇り	-	-	-	20	21	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2006/7/9	10:00-14:00	曇り	-	-	-	14	30	8	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	51			
2006/7/15	10:00-14:00	小雨	-	-	-	16	32	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	56			
2006/7/29	10:00-14:00	晴	-	-	-	12	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23			
2006/8/6	10:00-12:00	晴れ	-	-	-	6	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15			
2006/8/6	10:00-12:00	晴れ	-	-	-	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9			

資料2-1. 2006年コアビジョン調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	集計		集計										集計 合計	集計の 有無	集計の 有無												
						調査地 番号	調査地 名	1階	2階	3階	不 明 (併 2階)	1階	2階	3階	不 明 (併 2階)	1階	2階				3階	不 明 (併 2階)										
11	東京都	森々海水再生 センター	2006/6/12	10:00-12:00	雨			1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	有	有									
			2006/8/20	10:00-12:00	晴れ																											
			2006/4/22	-	曇り																											
			2006/4/25	-	晴れ																											
			2006/4/29	-	曇り																											
			2006/5/2	-	曇り																											
			2006/5/3	-	曇り																											
			2006/5/6	-	曇り																											
			2006/5/9	-	曇り																											
			2006/5/15	-	曇り																											
			2006/5/16	-	曇り																											
12	神奈川県	多摩川中流域A	2006/5/20	-	晴れ																											
			2006/5/23	-	曇り																											
			2006/5/28	-	曇り																											
			2006/5/30	-	曇り																											
			2006/6/3	-	曇り																											
			2006/6/6	-	曇り																											
			2006/6/10	-	曇り																											
			2006/6/14	-	曇り																											
			2006/6/20	-	曇り																											
			2006/6/27	-	曇り																											
			2006/7/1	-	曇り																											
13	神奈川県	多摩川中流域B	2006/7/15	-	曇り																											
			2006/7/21	-	曇り																											
			2006/5/23	-	雨																											
			2006/5/24	-	曇り																											
			2006/5/26	-	曇り																											
			2006/5/28	-	曇り																											
			2006/5/30	-	曇り																											
			2006/6/3	-	曇り																											
			2006/6/6	-	曇り																											
			2006/6/10	-	曇り																											
			2006/6/17	-	曇り																											
14	神奈川県	相模川上流 人工中州	2006/6/20	-	曇り																											
			2006/6/27	-	曇り																											
			2006/4/25	8:00-9:30	晴れ																											
			2006/5/10	10:00-11:00	曇り																											
			2006/5/23	10:15-11:30	曇り																											
			2006/6/4	5:45-7:00	曇り																											
			2006/6/13	13:30-14:00	晴れ																											
			2006/5/21	-	晴れ																											
			2006/5/27	-	曇り																											
			2006/6/14	-	曇り																											
			15	神奈川県	酒匂川中流域	2006/6/15	-	曇り																								
2006/6/16	-	曇り																														
2006/6/20	-	曇り																														
2006/7/19	-	曇り																														
2006/8/8	-	曇り																														
16	新潟県	角田浜	2006/5/13	8:30-10:50	曇り																											
			2006/6/4	9:00-11:00	晴れ																											

資料2-1. 2006年コアジラシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	異外		島内										築道の 有無			
						成鳥の 個体数	幼鳥(成鳥 の雛)の 個体数	1羽	2羽	3羽	不明・オ のヒ(卵 のみ)	1羽1雌	2羽1雌 (卵と雛)	不明・その他 (卵のみ)	集数 合計	コアジラシ への立ち 入り					
29	静岡県	田子の浦港	2006/6/1	-	晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
30	静岡県	安海川河口	2006/6/6 2006/6/20 2006/7/11	14:10-15:10 15:35-16:45 14:30-15:00	晴れ 晴れ 曇り時々晴れ	16 70 400	0 0 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	不明	
31	静岡県	御前崎港	2006/6/6 2006/7/11	15:10-17:20 16:00-13:40	晴れ 曇り時々曇り	200 350	0 21	5	22	7	15	0	0	0	0	0	0	0	184	有	
32	静岡県	天龍川中流域 (かささぎ大橋)	2006/6/9 2006/6/16 2006/7/12	11:30-12:35 7:35-7:55 11:45-13:05	晴れ 晴れ 晴れ	7 5 0	7 5 0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	有	
33	静岡県	天龍川下流域 (天龍川橋)	2006/6/21 2006/7/10	15:40-16:00 11:05-12:10	曇り 曇り	15 35	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	有	
34	静岡県	天龍川下流域 (張懸橋)	2006/6/4 2006/6/16	12:45-14:35 8:45-9:15	晴れ 晴れ	21 35	0 0	1	5	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	11	有
35	静岡県	天龍川下流域 (風名瀬)	2006/6/5 2006/6/16	15:30-17:00 8:00-8:20	晴れ 晴れ	110 70	0 0	6	22	16	16	0	0	0	0	0	0	0	0	60	有
36	静岡県	浜名湖(蒲原)	2006/7/2	15:30-16:00	曇り時々晴れ	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	
37	静岡県	浜名湖(沖ノ島)	2006/5/30 2006/6/16 2006/6/28	14:40-16:00 10:20-10:55 11:10-12:25	晴れ 晴れ 曇り時々曇り	1000 700 700	0 350 400	32	231	369	24	0	0	0	0	0	0	0	745	有	
38	岐阜県	長良川中流域 (日野)	2006/6/15 2006/6/24	9:50-10:50 10:00-10:30	曇り 晴れ	3 3	0 2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
39	岐阜県	長良川中流域 (一日市橋)	2006/5/4 2006/5/12 2006/5/14 2006/5/27	9:00-9:30 10:00-10:30 15:00-13:30 9:30-10:50	晴れ 曇り 晴れ 曇り	10 25 0 0	0 0 0 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
40	岐阜県	長良川中流域 (柳瀬)	2006/6/18 2006/6/28 2006/6/7	9:00-9:30 14:00-14:50 9:00-9:30	晴れ 晴れ 晴れ	10 30 77	0 0 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
41	愛知県	稻久保	2006/6/20 2006/6/27 2006/7/6	12:00-13:00 9:30-10:00 7:50-10:30	晴れ 曇り 曇り	30 0 200	0 0 55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	有	
42	大阪府	駒谷連立地	2006/6/29 2006/7/13	15:00-17:00 15:10-16:00	晴れ 晴れ	28 6	2 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
43	大阪府	芳星ふよう 堤立地	2006/6/14 2006/7/13	9:00-10:00 16:40-17:30	晴れ 晴れ	227 239	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100+	有	
44	大阪府	南大阪深谷 下水運組合敷地	2006/6/7 2006/7/13	15:20-16:20 13:30-14:40	晴れ 曇り	10 0	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無	
45	大阪府	阪南二区堤立地	2006/6/15 2006/7/12	10:30-11:50 15:30-16:00	曇り 曇り	38 170	0 38	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	13	有
46	大阪府	二色堤立地	2006/6/5 2006/7/13	16:30-17:30 11:00-12:05	晴れ 晴れ	80 44	5 15	10	6	8	1	0	2	1	0	0	0	0	35	有	
47	鳥取県	日野川河口	2006/6/10 2006/7/1	17:30-18:00 17:30-18:30	曇り 曇り	46 58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	有	

資料2-1. 2006年コロナシアン調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	死体等確認	特記事項
1	宮城県	名取川河口一帯	2006/5/22		
			2006/6/10		
			2006/6/24		
			2006/7/8		
2	宮城県	潮生干潟	2006/5/5		4月24日、潮生干潟自然発生防衛会で潮生干潟にコロナシアンが確認。6月11日発生。
			2006/6/11		
			2006/6/24		
			2006/7/16		
3	福島県	夏井川河口	2006/4/29		初発生。25歳以上の来成も多い。
			2006/5/23		橋立川入り調査
			2006/6/3		コロナシアンへのコロナシアン由来によりコロナシアンが一斉に飛び立った。
			2006/6/10		前日の大雨、大噴化により、鳥が24羽所獲(死体)。卵2羽確認。
4	茨城県	波崎新港	2006/7/14	卵8羽	卵2回立ち入り調査
			2006/4/22		4月19日初産卵。4日後増える。
			2006/5/25		親鳥数。No5ヘットランドへ移動か。
			2006/6/4		親鳥数。No5ヘットランドへ移動か。
5	茨城県	波崎新港の5 ヘットランド付近	2006/6/18	幼鳥1羽、卵2個	徐々に増える
			2006/7/2		だいぶ戻ってきた。
			2006/5/1		波崎新港のコロナシアンが戻ってきたため移動したのか？
			2006/6/14		コロナシアン数が増えている。
6	埼玉県	春日部市空原	2006/5/25		車の出入りが多く心配される。
			2006/5/25		卵網に掛えているが、やはり車の出入りが多い。
			2006/6/4	卵8羽、卵10羽	徐々に増えているが、やはり車の出入りが多い。
			2006/7/2		徐々に増えているが、やはり車の出入りが多い。
7	千葉県	東京電力管内 ヒオトープ	2006/7/1		卵はガラスに調査される
			2006/6/20	卵2個	ハンボンガラスが10羽以上いる。
			2006/5/28		ハンボンガラスが10羽以上いる。
			2006/6/4		ハンボンガラスが10羽以上いる。
8	千葉県	美浜区新港	2006/5/10		
			2006/5/19		
			2006/6/6		
			2006/5/8		
9	千葉県	美浜区豊砂	2006/5/20		
			2006/5/20		
			2006/6/6		
			2006/6/13		
10	千葉県	検見川の浜	2006/5/20	卵1個	
			2006/5/28	卵2個	
			2006/6/4	卵3個	人為的個体があり、放棄された巣が確認。営業数減少。
			2006/6/11	卵4個	人為的個体があり、放棄された巣が確認。営業数減少。
11	東京都	森ヶ崎水再生 センター	2006/6/18	卵4個	人為的個体があり、放棄された巣が確認。営業数減少。
			2006/5/14		
			2006/5/20		
			2006/5/20		
			2006/6/3		
			2006/6/11		
			2006/6/17		
			2006/6/24		
			2006/7/2		
			2006/7/9		
			2006/7/15		
			2006/7/23		
			2006/8/6		

資料2-1. 2006年コアジサシ調査結果

調査区 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	死体等確認	特記事項
11	東京都	森ヶ崎水再生 センター	2006/8/12		
			2006/8/20		
			2006/4/22		
			2006/4/25		
			2006/5/2		
			2006/5/3		
			2006/5/6		
			2006/5/9		
			2006/5/15		
			2006/5/16		
			2006/5/20		
12	神奈川県	多摩川中流域A	2006/6/23		
			2006/6/28		
			2006/5/30		
			2006/6/3		
			2006/6/5		
			2006/6/10		
			2006/6/14		
			2006/6/20		
			2006/6/27		
			2006/7/1		
			2006/7/4		
13	神奈川県	多摩川中流域B	2006/7/5		
			2006/7/7		
			2006/7/11		
			2006/7/15		
			2006/5/21		
			2006/5/23		
			2006/5/24		
			2006/5/26		
			2006/5/28		
			2006/5/30		
			2006/6/3		
14	神奈川県	相模川大塚 人工中川	2006/6/6		
			2006/6/10		
			2006/6/17		
			2006/6/20		
			2006/6/27		
			2006/4/25		
			2006/5/10		
			2006/5/23		
			2006/6/4		
			2006/6/13		
			15	神奈川県	酒匂川中流域
2006/6/27					
2006/6/14					
2006/6/15					
2006/6/16					
2006/6/20					
2006/7/19					
2006/8/3					
2006/5/13					
2006/6/4					
16	新潟県	有田溪			

資料2-1. 2006年コアジサシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	死体等確認	特記事項
16	新潟県	青五袋	2006/7/4 2006/5/20 2006/6/20 2006/7/7		卵巣より飛来数が少ない。 昨年より少ない。 ウミネコ、トビ、カラス類の数が多く、雀や梅鳥と見られた。 ウミネコに50%、カラス類に10%全部捕食された。
17	新潟県	加治川河口	2006/7/21 2006/5/18 2006/7/7		
18	新潟県	阿賀野川河口	2006/5/27 2006/6/17 2006/7/11		飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。
19	新潟県	信濃川中流域	2006/4/28 2006/5/26 2006/6/5 2006/6/27 2006/7/1 2006/7/11 2006/7/19		出平ダムからの土砂等の放流で遊歩中の卵、雛など流出し全滅。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。
20	富山県	神通川中流域	2006/5/26 2006/6/5 2006/6/27 2006/7/1 2006/7/19		飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。
21	富山県	黒部川河口	2006/6/7 2006/6/13 2006/7/3 2006/7/13 2006/7/19 2006/6/26 2006/6/5 2006/6/27 2006/7/1 2006/7/19 2006/6/3 2006/6/22	卵1個	小鳥をくわえ取っている。 アヒドリが数羽確認し、 水位が高く見えない。
22	富山県	庄川中流域	2006/6/3 2006/6/5 2006/6/27 2006/7/1 2006/7/19 2006/6/26 2006/6/5 2006/6/27 2006/7/1 2006/7/19 2006/6/3 2006/6/22		小鳥をくわえ取っている。
23	富山県	常願寺川下流域	2006/6/3 2006/6/5 2006/6/27 2006/7/1 2006/7/19 2006/6/26 2006/6/5 2006/6/27 2006/7/1 2006/7/19 2006/6/3 2006/6/22		飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。
24	石川県	川尻川河口	2006/6/3 2006/6/22 2006/6/16 2006/6/20 2006/7/2 2006/7/6 2006/7/11 2006/7/13 2006/5/21 2006/6/22 2006/6/16 2006/6/20 2006/7/2 2006/7/6 2006/7/11 2006/7/13 2006/5/21 2006/6/3 2006/6/5 2006/6/10 2006/6/25 2006/7/2 2006/6/16 2006/6/20 2006/6/29 2006/7/14 2006/6/1 2006/7/1		この日は初めて3羽確認。幼鳥であることが目撃できた。
25	長野県	犀川中流域 (落合橋)	2006/6/3 2006/6/5 2006/6/10 2006/6/25 2006/7/2 2006/6/16 2006/6/20 2006/6/29 2006/7/14 2006/6/1 2006/7/1		飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。
26	長野県	犀川・高瀬川 合流点	2006/6/3 2006/6/5 2006/6/10 2006/6/25 2006/7/2 2006/6/16 2006/6/20 2006/6/29 2006/7/14 2006/6/1 2006/7/1		飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。
27	長野県	千曲川中流域 (飯山下流駅)	2006/6/3 2006/6/5 2006/6/10 2006/6/25 2006/7/2 2006/6/16 2006/6/20 2006/6/29 2006/7/14 2006/6/1 2006/7/1		飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。
28	静岡県	富士川河口	2006/6/3 2006/7/1		飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。 飛来した水害 (2004.7.13) の工事のため中止。

資料2-1. 2006年コアジサシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	死体等確認	特記事項
29	静岡県	田子の浦港	2006/6/1		
30	静岡県	安海川河口	2006/6/6 ・2006/6/20 2006/7/11		足水で移動か? 難は未解決
31	静岡県	御前崎港	2006/6/6 2006/6/27 2006/7/11		
32	静岡県	天竜川中流域 (かさぎ大橋)	2006/6/3 2006/6/16 2006/7/22		前夜の間で足水 再確認は認めず 水位が高く懸念ない 標識がまだしく鮮化は望めない。
33	静岡県	天竜川下流域 (天竜川橋)	2006/6/21 2006/7/10 2006/6/4		前夜の間で足水 付近に2羽確認、中州には降りず
34	静岡県	天竜川下流域 (無蓋橋)	2006/6/16 2006/6/28 2006/6/5		前夜の間で足水 足水後放棄された
35	静岡県	天竜川下流域 (東名南)	2006/6/16 2006/7/2		
36	静岡県	浜名湖(協和)	2006/6/12 2006/7/13		
37	静岡県	浜名湖(伊天島)	2006/5/20 2006/6/16 2006/6/26	羽105羽	高潮で沈まれた 大間の増水で巣箱は全て流失
38	岐阜県	長良川中流域 (日野)	2006/5/18 2006/6/16 2006/6/24 2006/6/4		求食行動 抱卵姿勢
39	岐阜県	長良川中流域 (一日市島)	2006/5/12 2006/5/14 2006/5/27 2006/6/18 2006/5/18		抱卵姿勢より判断する。 抱卵姿勢より判断する。 6/16の大雨により増水し、中州が水没したため、コロニーは消滅したものと推測される。 14:48コアジサシ侵入、コアジサシに追い払われる。
40	岐阜県	長良川中流域 (細柳)	2006/5/14 2006/6/7 2006/6/10 2006/6/18 2006/5/20		成魚、雛、卵の数が激減。以前外国人による卵の抜き取りがあった。 初鳥10は星形卵確認可視なもの。 初鳥55は星形卵確認可視なもの、成鳥200の中には成鳥と一様に輝く卵殻が産まれる。その数はカウント不可視。
41	愛知県	稲永ふ頭	2006/6/23 2006/6/21 2006/6/29 2006/7/6		
42	大阪府	新船場立地	2006/6/19 2006/7/13		
43	大阪府	汐見ふどう 埋立地	2006/6/14 2006/7/13	雛2羽、卵15個	
44	大阪府	萬年阪深層 下水道総合線地	2006/6/7 2006/7/13		巣穴が高くなつた
45	大阪府	阪南二区埋立地	2006/5/15 2006/7/12		すぐ横をダンクカーが走っている形跡で、繁殖数が多い。
46	大阪府	二色浜埋立地	2006/6/6 2006/7/13	雛2羽、卵15個 成鳥1羽	埋立地で驚え切れないほど繁殖しているとのこと。卵をカラスやビビ、野犬などに取られ、簡単に巣立ちも解っても同じような卵を産んで今年新しい卵を産み続けている。
47	鳥取県	日野川河口	2006/6/10 2006/7/1		中津より確認数が多い 卵を産りにコロニー外へ出てくる個体もいる様子。コロニー外からの観察、抱卵個体のみのカウント。

資料2-1. 2006年コアジサシ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	死体等確認	特記事項
48	愛媛県	室川河口	2006/5/9		
			2006/5/21		
49	愛媛県	畑茂川下流橋 (吉川橋)	2006/6/12		
			2006/7/2		
50	福岡県	香濃町立地	2006/5/9		
			2006/5/21		
50	福岡県	香濃町立地	2006/6/4		成鳥のみの確認。繁殖行動は見られなかった。
			2006/6/24		池の西側にコアジサシ1羽2羽でできていた。成鳥は50と150に分散している。コアジサシのあつエリヤを確認したが、真4羽所確認しただけで、大の足跡が多数残っていた。
51	福岡県	三池島	2006/7/9		成鳥の確認はできなかった。
			2006/5/21		周囲のポールにベニアジサシ11羽。
52	福岡県	吉富漁港	2006/5/21		
			2006/6/11		ベニアジサシ200羽、100羽を撮影。
53	大分県	中津港	2006/6/4		コアジサシは成鳥しか確認できなかった。ベニアジサシ成鳥960羽、幼鳥4羽、雛69羽。
			2006/7/16		ベニアジサシ成鳥380羽、幼鳥206羽、雛26羽。
53	大分県	今津千拓	2006/8/13		ベニアジサシ成鳥640羽、雛7羽。
			2006/5/11		
54	大分県	八坂川河口	2006/6/4		
			2006/7/3		
54	大分県	今津千拓	2006/5/11		6月21日頃より大雨が続き、地面の様子が変わった。鳥の足印も薄くなっていった。また、ぬかるんでコアジサシ内へは入れない。
			2006/6/4		
55	大分県	八坂川河口	2006/7/3		
			2006/6/17		鳴き声の確認。
56	熊本県	菊池川河口	2006/7/9		
			2006/5/9		
56	熊本県	菊池川河口	2006/5/21		
			2006/6/4		
57	熊本県	菊池川下流橋	2006/6/12		
			2006/7/3		
58	熊本県	菊池川下流橋	2006/5/9		
			2006/5/21		
58	熊本県	菊池川下流橋	2006/6/4		ベリコブターが訓練中飛行していた。
			2006/6/12		
59	宮崎県	宮崎港一帯	2006/7/3		
			2006/6/8		築地では過去にのみ、繁殖記録有り
59	宮崎県	宮崎港一帯	2006/6/13		935羽
			2006/6/19		939羽
60	沖縄県	石重市八島町	2006/6/27		卵100個、その他・不明
			2006/7/3		卵156個
60	沖縄県	石重市八島町	2006/5		小規模なコアジサシであったが、異域など詳細は分らない。

資料2-2-2. シロチドリ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	巢外				巢内										巣数 合計	コロニー への立ち 入り				
						成鳥の 個体数	幼鳥(採卵 可能) の個体数	総数	1卵	2卵	3卵	不明・そ の他 のみ	1卵1雛	1卵2雛	2卵1雛	不明・その他 (卵と雛)	1雛	2雛	3雛			不明・その他 (雛のみ)			
2	宮城県	蒲生干潟	2006/5/5	10:00-12:00	-	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無					
			2006/5/21	10:00-12:00	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無				
			2006/6/11	11:00-13:00	-	2	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無				
7	千葉県	東京電力構内 ピオトーア	2006/6/24	10:00-12:00	-	4	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無					
			2006/7/16	10:00-12:00	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無				
			2006/5/20	12:30-12:40	-	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有			
10	千葉県	検見川の浜	2006/5/28	10:00-11:30	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有				
			2006/6/4	9:58-11:15	-	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	有			
			2006/5/20	14:30-15:45	-	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有			
31	静岡県	細前崎港	2006/5/28	12:30-13:20	-	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有				
			2006/6/4	12:30-13:50	-	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有			
			2006/6/11	16:00-17:00	-	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有			
33	静岡県	天竜川下流域 (天竜川橋)	2006/6/11	16:00-17:20	晴れ	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有			
			2006/6/27	16:00-18:10	晴れ	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有			
			2006/7/10	11:05-12:10	曇り	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有			
42	大阪府	助松埋立地	2006/6/19	16:00-17:00	晴れ	23	10	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有			
			2006/7/13	15:10-16:00	晴れ	15	6	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有		
			2006/6/14	9:00-10:00	晴れ	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30+	有		
44	大阪府	南大塚埋立地	2006/7/13	16:40-17:30	晴れ	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30+	有		
			2006/6/7	15:20-16:20	晴れ	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無		
			2006/7/13	13:30-14:40	曇り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無		
45	大阪府	阪南二区埋立地	2006/5/16	10:30-11:50	曇り	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無		
			2006/7/12	13:30-15:00	曇り	13	12	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	無		
			2006/6/5	16:30-17:50	晴れ	6	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有		
46	愛媛県	室川河口	2006/7/13	11:00-12:05	晴れ	11	8	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有		
			2006/5/9	9:00-10:00	晴れ	2	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無	
			2006/7/2	14:00-15:30	曇り	2	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	無
53	大分県	中津藩	2006/5/11	12:10-13:10	晴れ	8	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	
			2006/6/4	15:50-17:00	曇り	3	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有
			2006/7/8	11:10-12:00	雨	7	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有
54	大分県	今津干拓	2006/5/11	11:30-12:00	晴れ	4	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	
			2006/6/4	14:10-14:40	曇り	2	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有
2006/7/8	10:30-11:00	曇り一時雨	1	0	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	有	

資料2-3. ニチドリ調査結果

調査地 番号	都道府県	調査地名	調査年月日	調査時間	天候	県外		県内										真数 合計	コロニー への立ち 入り	繁殖の 有無
						成鳥の 個体数	幼鳥(繁殖 可能) の個体数	1卵	2卵	3卵	不明・そ の他(卵 のみ)	1卵1雛	1卵2雛	2卵1雛	不明・その他 (卵と雛)	1雛	2雛			
7	千葉県	東京電力幕内 ピオトーブ	2006/5/20 2006/5/28 2006/6/4	12:30-12:40 10:00-11:30 9:58-11:15	- - -	3 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	有 有 有		
14	神奈川県	相模川大堰 人工中洲	2006/6/5	6:45-7:00	晴れ	4	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無		
15	神奈川県	酒匂川中流域	2006/6/15	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有		
27	長野県	千曲川中流域 (飯山下河原)	2006/6/29 2006/7/14	5:00-6:45 5:30-7:30	曇り 曇り	7 6	0 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無 無		
30	静岡県	安藤川河口	2006/6/20	15:35-16:45	晴れ	2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	不明		
31	静岡県	御前崎港	2006/6/27	16:00-18:10	晴れ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有		
33	静岡県	天竜川下流域 (天竜川橋)	2006/7/10	11:05-12:10	曇り	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有		
34	静岡県	天竜川下流域 (集落橋)	2006/6/4	12:48-14:35	晴れ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	有		
42	大阪府	駒形運立地	2006/6/19 2006/7/13	16:00-17:00 15:10-16:00	晴れ 晴れ	12 8	10 2	0 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有 有		
43	大阪府	汐見ふどう 運立地	2006/6/14 2006/7/13	9:00-10:00 16:40-17:30	晴れ 晴れ	20 121	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有 有		
44	大阪府	南大阪流域 下氷運立地	2006/6/7 2006/7/13 2006/5/15	15:20-16:20 13:30-14:40 10:30-11:50	曇り 曇り 曇り	28 4 6	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	有 有 有			
45	大阪府	阪南二区運立地	2006/7/12 2006/6/5 2006/7/13	13:30-15:00 16:30-17:30 11:00-12:05	曇り 曇り 晴れ	4 20 4	1 6 4	2 4 2	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	有 有 有			
46	大阪府	二色浜運立地	2006/5/9 2006/5/21	9:30-10:00 11:00-12:30	晴れ 曇り	1 4	0 0	0 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無 無		
48	愛媛県	壺川河口	2006/6/12 2006/7/2	11:00-12:00 14:00-15:30	曇り 曇り	8 6	0 0	0 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無 無		
49	愛媛県	加茂川下流域 (吉川橋)	2006/6/12	9:00-10:00	晴れ	2	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無		
53	大分県	中津港	2006/5/11	12:10-13:10	晴れ	5	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無		
54	大分県	今津干拓	2006/5/11	11:30-12:00	晴れ	2	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無		

参考文献

- 林 宏・岡田 徹. 1992. わが国におけるコアジサシ *Sterna albifrons* の繁殖状況. *Strix*11 : 157-168.
- 早川雅晴・桑原和之・箕輪義隆. 1996. 千葉市の鳥・コアジサシの現状. 私たちの自然37(6) : 9-11.
- 金井 裕・磯部清一. 1990. 東京湾岸におけるコアジサシ *Sterna albifrons* の繁殖コロニーの分布. *Strix*9 : 177-190.
- 清棲幸保. 1952. 日本鳥類大図鑑Ⅲ vols. 講談社, 東京.
- 桑原和之・箕輪義隆・早川雅晴・木幡冬樹・嶋田哲郎. 1997. 湾岸都市千葉市の鳥類3. コアジサシの生態, 特にその繁殖ステージについて. 湾岸都市の生態系と自然保護 : 483-504. 信山社サイテック, 東京.
- 桑原和之・箕輪義隆・嶋田哲郎・早川雅晴・赤井 裕. 1994. コアジサシの生態. 1. 千葉市におけるコアジサシの繁殖状況予備調査. 千葉市野生動植物の生息状況及び生態系調査報告Ⅱ : 221-239.
- 桑原和之・箕輪義隆・嶋田哲郎・早川雅晴・石川 勉. 1995. コアジサシの生態. 2. 個体数変動. 千葉市野生動植物の生息状況及び生態系調査報告Ⅲ : 200-221.
- 日本鳥類保護連盟. 2001. 平成12年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2002. 平成13年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2003. 平成14年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2004. 平成15年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2005. 平成16年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類保護連盟. 2006. 平成17年度 環境省委託調査 定点調査報告書.
- 日本鳥類目録編集委員会. 2000. 日本鳥類目録改訂第6版. 日本鳥学会, 帯広.
- 茂田良光・百瀬邦和・増田裕代・尾崎清明. 1976. 新浜水鳥保護区の繁殖期の鳥類, 特にシロチドリとコアジサシの繁殖について. 千葉県新浜保護区生物調査報告Ⅰ. pp. 41-55. 新浜研究会, 市川.
- 武下雅文・坂梨仁彦. 1994. 九州北部におけるアジサシ類の繁殖状況. 日本鳥学会1994年度大会講演要旨集 : 118.
- 田中和徳・田仲謙介・金子紀子. 1996. コアジサシの繁殖地の一例とその保護への提言. *BINOS*(3) : 43-44.
- 鳥羽悦男. 1994. 長野県犀川および千曲川のコアジサシ *Sterna albifrons* の営巣数の減少とその保護. *Strix*13 : 93-101.

環境省請負業務報告書

平成 18年度コアジサシ等定点調査業務
報告書

平成 18 年 8 月

請負者 東京都杉並区和田 3-54-5 第 10 田中ビル 3F
財団法人 日本鳥類保護連盟